「ふしぎの国のアリス」を1本丸ごと収録!! DVD&CD-ROM 2枚組

TVでも! PSPでも! iPodでも!

映画で英語シャドーイング

酒井邦秀 監修

[ふしぎの国のアリス]

Alice in Wonderland

ディズニーのパブリック・ドメイン映画

DVD&CD-ROM 2枚組
日本語・英語字幕付き!

テレビでも楽しめる

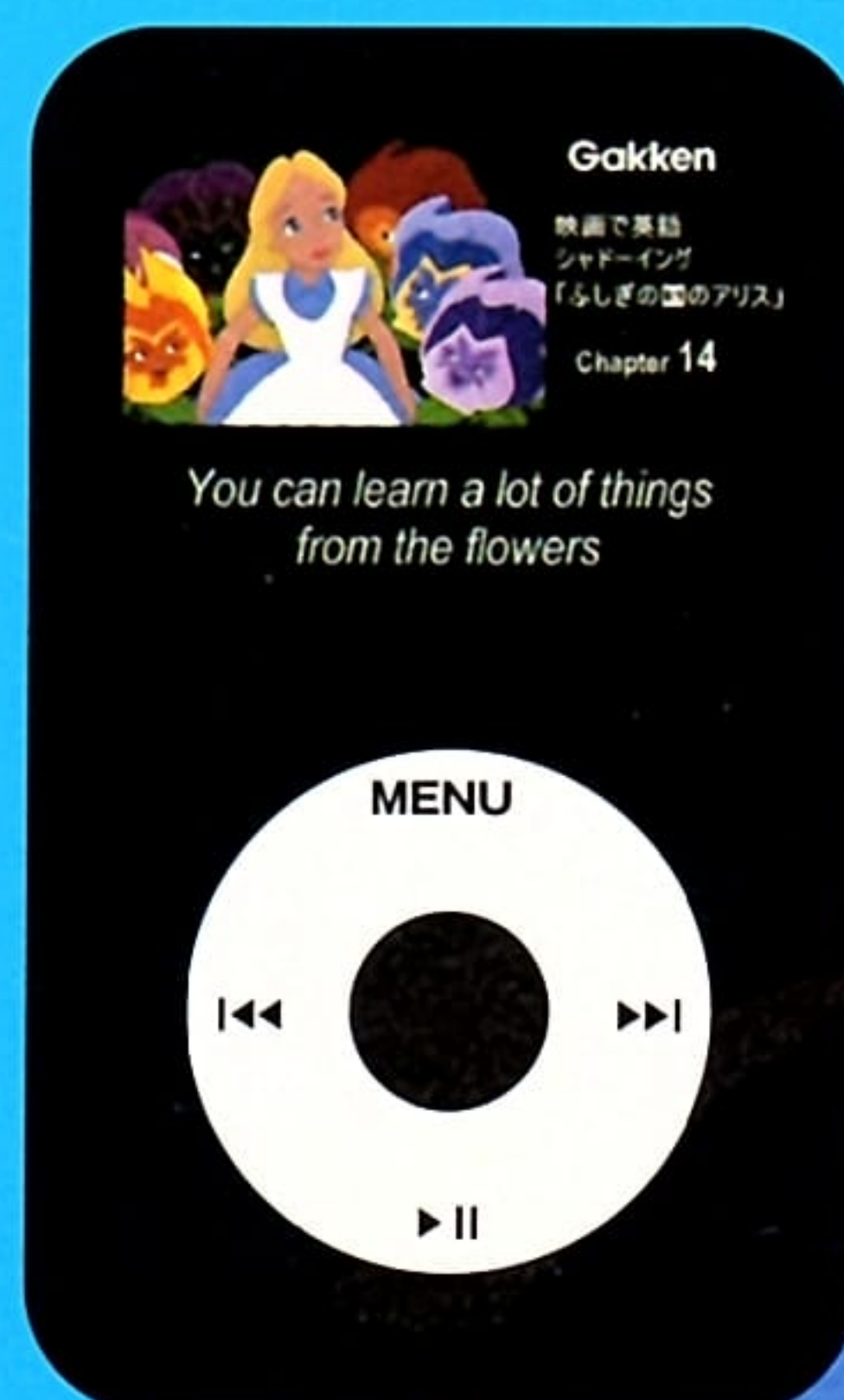
花はいろんなことを教えてくれる

アリスのきれいな英語が聞き取れる! 話せる!

PSPでも楽しめる

Gakken
映画で英語シャドーイング「ふしぎの国のアリス」
Chapter 14
You can learn a lot of things from the flowers

iPodでも楽しめる

Gakken
映画で英語シャドーイング「ふしぎの国のアリス」
Chapter 14
You can learn a lot of things from the flowers
MENU

英語耳&英語舌シリーズ 6

Gakken MOOK

※上記画面はイメージです。
また、PSPとiPodの動作環境については、本誌p.1をご確認ください。

Gakken MOOK 映画1本丸ごと収録。PSPやiPodでも楽しめる!
映画で英語シャドーイング「ふしぎの国のアリス」 DVD&CD-ROM 2枚組 Gakken

DVD について

日本語字幕 & 英語字幕付き

映画を丸ごと1本収録!

一般の映画DVDと同様、
通常のDVDプレーヤーで再生できます。

再生方法 ➡ p.12

使用上の注意　本DVDはDVDビデオ対応のプレーヤーで再生してください。
一部のゲーム機、パソコンでは再生できない、もしくは字幕などが
適切に表示されない場合があります。あらかじめご了承ください。

映画『ふしぎの国のアリス』＝1時間14分丸ごと収録

CD-ROM について

英語字幕付き

映画を丸ごと1本収録!

動画データ（MP4）

※H.264形式

ビデオiPodや
PSPなどで
見られます。

音声データ（MP3）

iPodや
PSPなどで
聞けます。

再生方法 ➡ p.13

映画の音声を丸ごと収録!

動作環境

iPod　動画データ（MP4／H.264形式）：ディスクの空き容量430MB以上のビデオiPod。
音声データ（MP3）：ディスクの空き容量70MB以上のiPod。

PSP　バージョン2.80以降のシステムソフトウェアを搭載したPSP-1000、PSP-2000、PSP-3000。
空き容量500MB以上のメモリースティック。

PC　1GHz以上のIntelまたはAMDプロセッサを搭載したPC。512MB以上の物理メモリ。
32MBのVRAMを搭載したDirectX 9.0対応ビデオカード（64MBを推奨）。
QuickTime対応オーディオカード。Windows XP Service Pack 2以降または32ビット版Windows Vista。

「アリス」の映画を
丸ごと1本収録!
楽しみながら英語力アップ!

iPodやPSPで「アリス」の英語を楽しめる!

シャドーイングで会話力もリスニング力も上がる!

映画を英語のまま楽しめるようになる!

誰もが胸をときめかせた、アリスのふしぎな物語。本誌では、付録DVDとCD-ROMにディズニー映画のパブリック・ドメイン作品『ふしぎの国のアリス』を収録しました。映画を見ながらせりふをまねして言う(=シャドーイング)ことで、誰でも無理なく、楽しく、自然な英語を身につけることができます!

テレビで映画を見る!

日本語字幕&英語字幕付き

PSPやビデオiPodで映画を見る!

英語字幕付き

iPodで映画の音声を聞く!

「アリス」の音声を丸ごと収録

さあ、楽しい
シャドーイングの世界の扉を
アリスと一緒に
開けてみましょう!

※上記画面はイメージです。

英語耳&英語舌 シリーズ6
Gakken MOOK
映画で英語シャドーイング
[ふしぎの国のアリス]

Contents

[コラム] アリスのひみつ

この本を200%活用する方法、教えます！

アドバイスをくれた人
酒井邦秀先生

（さかい・くにひで）1945年生まれ。電気通信大学准教授。専門は英米児童文学、英語教育。多読・多聴・シャドーイング指導の第一人者として知られる。『快読100万語！ ペーパーバックへの道』『さよなら英文法！ 多読が育てる英語力』（共にちくま学芸文庫）など著書多数。ウェブサイトは[http://tadoku.org]。

**英語を勉強するなら家でじっくりやりたいという人も、
通勤や家事の時間を活用して「ながら学習」したいという人も、
お金をかけずに英語力を上げたいという人も、この本にお任せ!!
ここでは、本誌をガッツリ活用するコツを
酒井邦秀先生のアドバイスとともにご紹介します。**

Q1 この本の使い方を教えて！

楽しみ方は無限大！
ツールや生活スタイルに合わせて活用しよう。

本誌は、映画のせりふを全文掲載したテキスト、映像を収録したDVDとCD-ROMによって構成されています。楽しみ方は自由自在。手持ちのツールや好みのやり方、生活スタイルに合わせて活用してください。会話力やリスニング力を上げたい人も、映画を英語のまま楽しみたい人も、**本誌を使えば楽しく効果的に力を付けられます**。

例えば、ビデオiPodを持っていて、通勤時間を有効に使いたい、そして会話力を伸ばしたいなら？　ビデオiPodに、英語字幕入りの動画データ（MP4）をダウンロード（やり方はp. 13～15を参照）。そして通勤電車の中で、お気に入りのシーンを小さな声でシャドーイングしてみて。口をパクパク動かすだけでもOKです。

ちなみにシャドーイングとは、「**聞こえてきた英語をそのまま繰り返して声に出す**こと」。難しそう？　いえいえ、この本では難しいやり方は一切出てきませんから、ご安心を！　シャドーイングの詳しいやり方は、p. 8のQ2以降を参考にしてください。

こんなふうに楽しもう！

- 通勤途中などに「ながらシャドーイング」。
- アリスの気分で「なりきりシャドーイング」。
- 生の英語を、シャワーを浴びるようにリスニング。
- リスニングしながら、英文スクリプトを流し読み。
- テキストを活用して、英会話の定番フレーズに注目！

…etc.

「シャドーイング」の詳しいやり方は、p. 8のQ2以降をチェック！

こんなことができる!

付録DVD　映画『ふしぎの国のアリス』を丸ごと収録。日本語字幕、英語字幕付き。

DVDプレーヤー

家でじっくり
映画を味わえる!

（詳しくは p. 12）

付録CD-ROM　映画の動画データ（MP4）と、音声データ（MP3）を収録。動画には英語字幕付き。

ビデオiPodやPSP

いつでもどこでも映画を
英語のまま楽しめる!

iPodなどの
MP3プレーヤー

外出先でも映画の音声を
丸ごと聞ける!

（詳しくは p. 13～16）

本誌テキスト　英文スクリプトや酒井先生のコメント、楽しいコラムなどを収録。

気になるせりふを確認できる!　アリスの世界がもっと分かる!

（詳しくは p. 18～19）

Q2 一番おすすめの本誌活用法は？

それはズバリ、「シャドーイング」です！

シャドーイングとは、**英文を見ずに英語の音だけを聞いて、聞こえるそばから声に出してまねていく方法**。中でもここで紹介するのは、酒井先生が勧めるとっておきのやり方です。「とにかく、聞こえた音を聞こえたとおりに声に出すことがポイント。英語を全部聞き取ったり、上手に発音しようとしたりする必要はありません！」と酒井先生。こんなにシンプルな方法なのに、すでにさまざまな効果を感じている人が続出しているそうです。「まず、リスニング力がアップします。そして、自然なイントネーションやアクセントが身につき、英語を英語らしく言えるようになりますよ」。

「英語が全然わからない！」という人も、心配はいりません。「何と言っているのか分からなくても、問題ナシ！　むしろ分からない方が、聞こえた音を繰り返すことだけに集中できて、シャドーイングの効果が上がるんですよ」。

Q3 シャドーイングの具体的なやり方を教えて！

「ながら」と「なりきり」の2つのやり方がおすすめ。

酒井先生が勧めるシャドーイングの主なやり方は2つ。何か別のことをしながら行う「**ながらシャドーイング**」は、自然な英語の音やリズムを吸収しやすく、シャドーイング初心者には特におすすめです。慣れてきたら、登場人物になりきって行う「**なりきりシャドーイング**」で、さらに楽しさ倍増！　自分の好みや生活スタイルに合わせて実践してみてください。

▶ ながらシャドーイング

家事や散歩など、何か別のことをしながら行うシャドーイング。聞こえてくる英語に集中しすぎず、無心でシャドーイングができるので、自然な英語のリズムを吸収できます。初めてシャドーイングをする人には特におすすめです。

▶ なりきりシャドーイング

映画の登場人物になりきり、声の調子や身ぶりまでまねしてシャドーイング。映画の世界にどっぷりと浸れるので、とにかく楽しい！　また、英語が映画の場面としっかり結び付いて体に染み込んでいくので、フレーズの定着度もアップします。

Q4 どんな手順で進めたらいいですか？

日本語字幕で作品を味わってから、繰り返しシャドーイング！

大切なのは、楽しむこと！ まずは日本語字幕付きDVDで、映画を思い切り味わいましょう。その後は「ながらシャドーイング」や「なりきりシャドーイング」で楽しんで。次第に、アリスたちの話す英語のリズムや定番フレーズが体に染み込んでいくはずです。

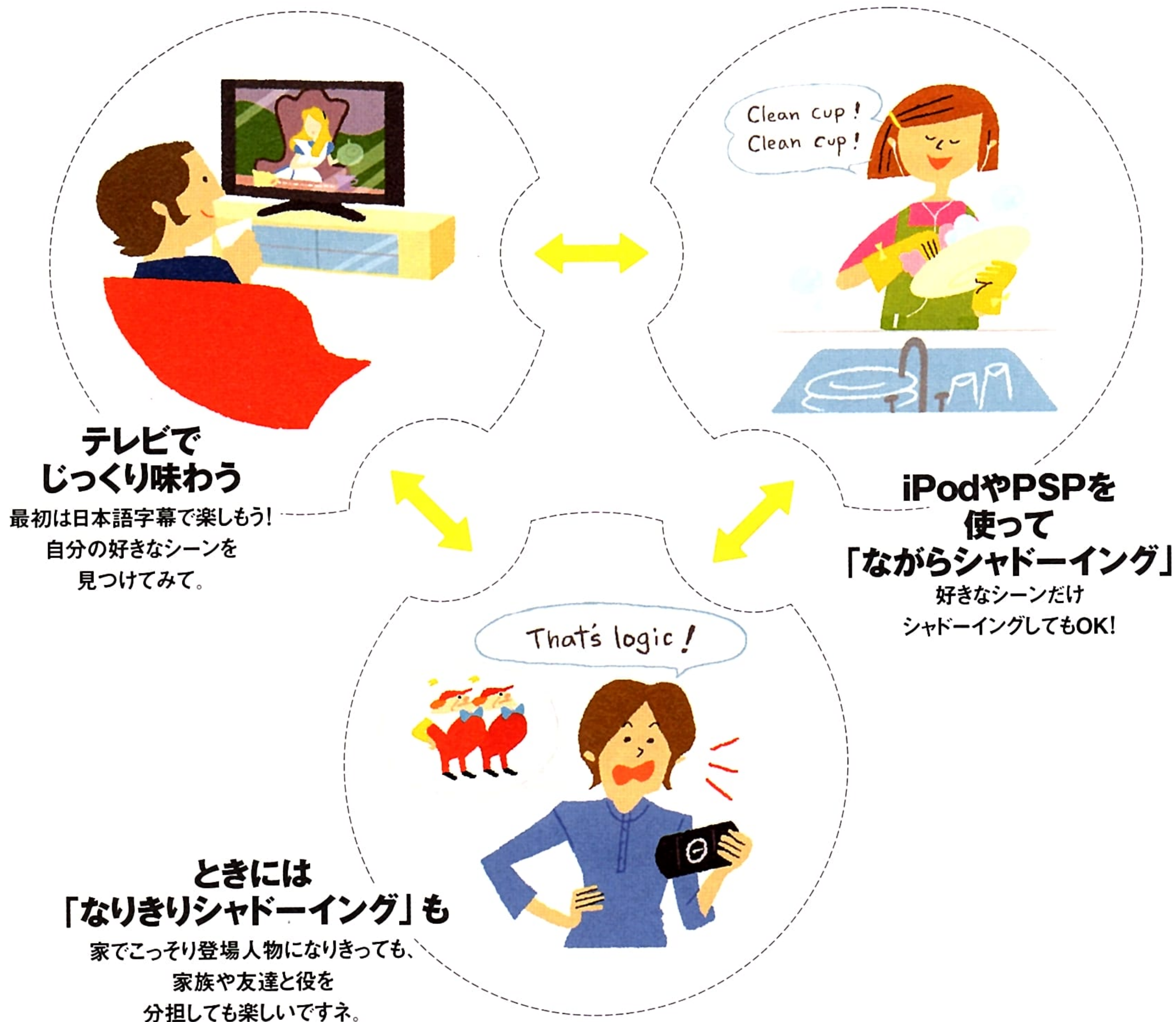
シャドーイングをしていて気になった個所があれば、**本誌の英文スクリプトや英語字幕をチェック**してみて。ただし、英文のとおりに正しく言えているかどうかを確かめるのは、疲れてしまうので絶対にやめましょう。

Clean cup!
Clean cup!

That's logic!

テレビでじっくり味わう
最初は日本語字幕で楽しもう！
自分の好きなシーンを
見つけてみて。

iPodやPSPを使って「ながらシャドーイング」
好きなシーンだけ
シャドーイングしてもOK!

ときには「なりきりシャドーイング」も
家でこっそり登場人物になりきっても、
家族や友達と役を
分担しても楽しいですネ。

Q5 シャドーイングで気をつけたいポイントは？

何と言っているのか考えたり、正確に言おうとしたりするのはダメ。

「英語で何と言っているのか理解しようと考えてしまったり、せりふを一字一句正確に言おうとしたりすると、すぐに音についていけなくなってしまいます。せりふの雰囲気をまねして、**モゴモゴ言うだけでもいいから、途切れずに声に出して**ください」と酒井先生。特に『ふしぎの国のアリス』では、早口でしゃべる登場人物も多く、英文スクリプトのとおりに聞こえないことの方が多いでしょう。とにかく自分の耳を信じて、楽しく声を出すことがカギ！

Q6 なんで『ふしぎの国のアリス』がいいの?

大人でもワクワクするストーリー展開。アリスの美しい英語も魅力的です。

「言葉は、使われる場面や話し手の気持ちとつながって初めて意味を持ちます。その点、映画のせりふは**物語の場面や登場人物の気持ちとしっかりつながっているので、英語学習に最適**なんです」と酒井先生。物語が面白いほど映画の世界に入り込みやすくなり、英語を吸収しやすくなるのだといいます。

『ふしぎの国のアリス』は、少女アリスがふしぎの国の住人たちと出会い、さまざまなハプニングに遭遇する冒険物語。めまぐるしく展開するシーン、次々に登場するおかしなキャラクターたちに、大人でもハラハラ、ドキドキさせられてしまうはず。ミュージカル風に仕立てられているので、映画に合わせて歌ってみても楽しいでしょう。

主人公アリスが話す、気品あふれるイギリス英語も魅力的。アリスの英語を繰り返しシャドーイングすることで、**誰に対して使っても失礼のない、美しい話し方が身につきます**。また、だじゃれや詩、ジョークなど、さまざまな言葉遊びが登場するのも本作品の特徴。本誌テキストの解説を読むと、アリスの世界をより深く味わえます。

Q7 でも映画の英語って、全然聞き取れないけど…。

大丈夫!　シャドーイングするうちに英語のリズムが分かってきます。

ネイティブ・スピーカーが話す自然な英語は、「学校で習った発音と違うから聞き取れない」と頭を抱える人も多いかもしれません。でも、これってどうして?　酒井先生によれば、「英語では、一つ一つの音よりも、全体の抑揚やリズム、強弱が大事。辞書に載っている発音記号のとおりに発音することはむしろ珍しく、実際には、前後に来る単語や話すスピード、話し手の気持ちなどによって、**音が常に変化したり抜けたりする**んです」とのこと。だから、聞き取れなかった部分の英文スクリプトを見てみると、「なんだ、こう言っていたのか」と、ふに落ちることが多いのです。

大切なのは、**発音記号やカタカナ英語を全部忘れて、実際の英語の音に慣れる**こと。それには、聞いた音をそのまま繰り返すシャドーイングが、一番の近道です。

▶ カタカナ英語と実際の英語の音はこんなに違う!

〈例〉

please

カタカナ英語だと…

× **「プリーズ」**

実際の英語の音は…

○ **「ピーズ」のような感じ**

※p. 23／25行目のpleaseの音を聞いてみよう!

Q8 1作丸ごとシャドーイングしないとダメ!?

好きなシーンだけでもOKです。

全編をシャドーイングする必要はありません。もちろん、映画の冒頭から順を追っていく必要もなし。「好きなシーンだけを繰り返しシャドーイングしたり、お気に入りの登場人物のせりふだけをシャドーイングしたりしても構いません」と酒井先生。無理なく、楽しく続けることが一番！

Q9 1日何分くらいシャドーイングすればいいの？

「1日○分」と決めてはダメ！　疲れたら、いつでもやめてOK。

シャドーイングは、疲れたらいつでもやめてOK。「シャドーイングをする時間に決まりはありません。反対に、**“1日○分”とあらかじめ時間を決めるのは絶対にNG！**　シャドーイングを負担に感じるようになってしまいます」と酒井先生。「特に、慣れるまでは難しく感じるでしょうから、無理せず、できる範囲でやってみてください」。

Q10 どのくらいの期間、続ければいいの？

好きなだけ続けてください！

「**自分のペースで、好きなだけ続けて**」と酒井先生。「人にもよりますが、シャドーイングを合計で数十時間行うと、日本語の音のくせが抜けて、英語らしい音が身につくようです。外国の人と英語で会話をしても、ぐっと通じやすくなります」とのこと。『ふしぎの国のアリス』に飽きたら、別の作品に変えてもOK。『映画で英語シャドーイング［ローマの休日］』（学研）もおすすめです。

Q11 これで本当に英語力が上がるの？

はい、確実に上がります！

「何と言っているのか分からないまま英語を繰り返して、本当に効果があるの？」と、不安に思う人もいるかもしれません。「Q2でも触れましたが、シャドーイングでは、むしろ**何を言っているのか分からない方が効果がある**んですよ」と酒井先生。英語の意味を考えずに、ただ聞こえてきた音を忠実にまねすることで、カタカナ英語の発音が抜けて、英語らしい音を言えるようになるといいます。また、シャドーイングを続けるうちに英語の音に慣れていき、少しずつ「聞いて分かる」部分が増えていくそう。「正解」なんて気にせず、とにかくシャドーイングを楽しんでみて！

カンタン! 楽しい! すぐできる!

付録DVD＆CD-ROMの再生方法

本誌には付録としてDVDとCD-ROMの2枚のディスクが付いています。ここではその中に入っている映画(動画&音声)を視聴するための方法を解説します。

[警告]
本DVDおよびCD-ROMのコンテンツを個人的利用の範囲を超えて複製・使用することは、法律によって固く禁じられています。収録データの取り扱いには十分にご注意ください。

付録

DVDを再生するには

本誌の付録DVDには、『ふしぎの国のアリス』が日本語&英語字幕付きで丸ごと1本収録されています。通常の映画DVDと同様、DVDビデオ対応のプレーヤーでお楽しみください。

メイン・メニュー画面

ふしぎの国のアリス
Alice in Wonderland
本編スタート
チャプター
字幕
日本語
英語
なし

1 字幕の選択

映画再生中の字幕は、以下の3つの中から選べます。
1. 日本語字幕
2. 英語字幕
3. 字幕なし
選択した項目は、黄色で表示されます。

※本DVDの日本語字幕は、作品の味わいを日本語で楽しめることを目的としています。英語字幕の完全対訳ではありませんので、ご了承ください。
※本DVDの英語字幕は、テレビ画面上での読みやすさを配慮し、本誌掲載の英文とは、文章の区切りや表記などが異なる部分があります。

2 再生方法の選択

「本編スタート」を選ぶとすぐに、映画が冒頭から再生されます。

「チャプター」を選ぶと、下の「チャプター選択画面」に移動します。

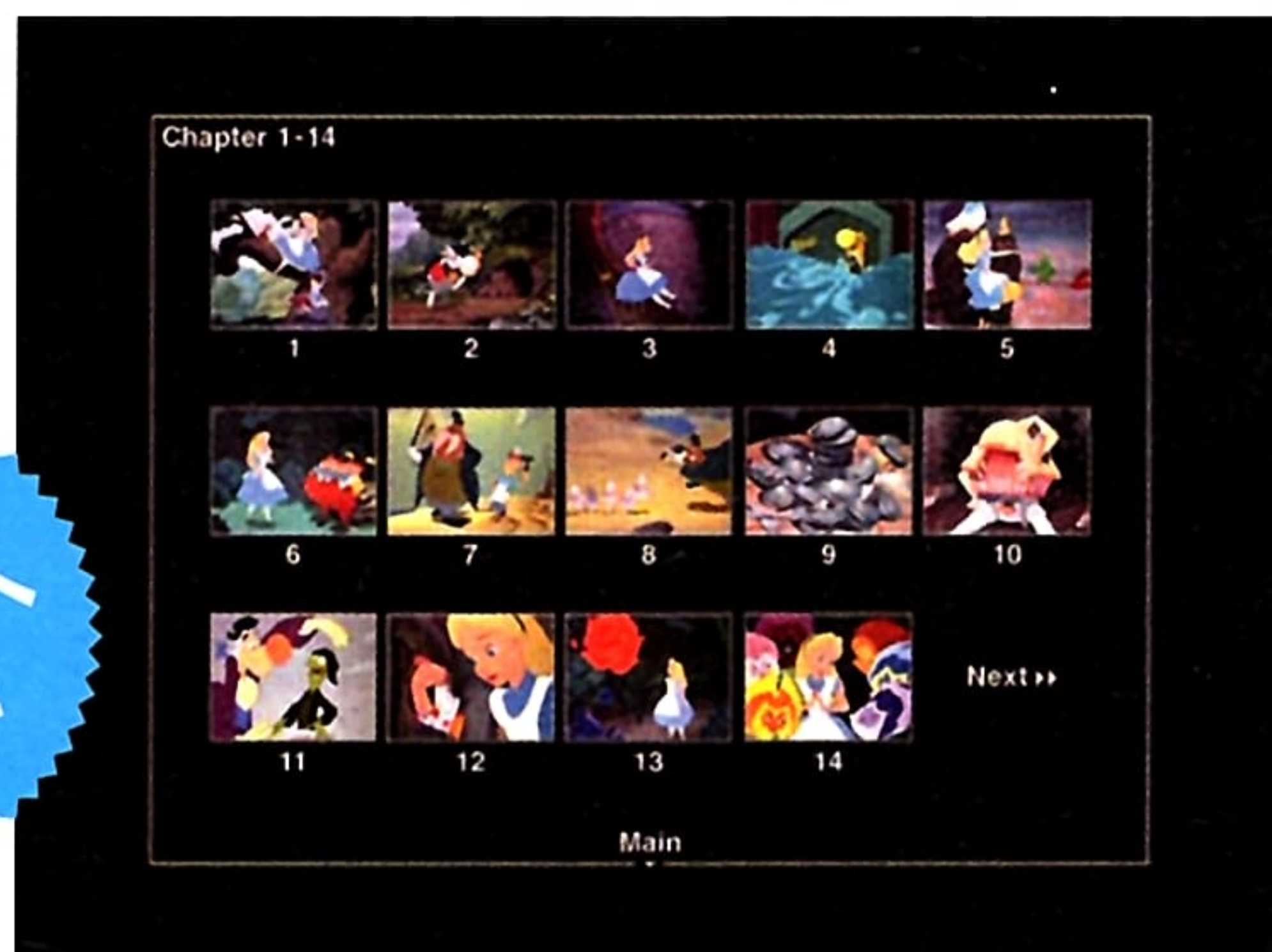
チャプター選択画面

Chapter 1-14
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14
Next ▸▸
Main

見たいシーンへ直行!

3 チャプターの選択

※ 2 で「チャプター」を選んだ場合のみ

チャプター選択画面を利用すると、見たいチャプターをすぐに再生できます。

重要! ハードディスクの空き容量

フォルダを丸ごとコピーするには、パソコンのハードディスクに約500MBの空き容量が必要です。パソコンに動画データ（MP4）と音声データ（MP3）をコピーしておかないと、CD-ROMを取り出した際に再生できなくなります。動画・音声データは必ず、パソコン本体にコピーしてから使用するようにしてください。

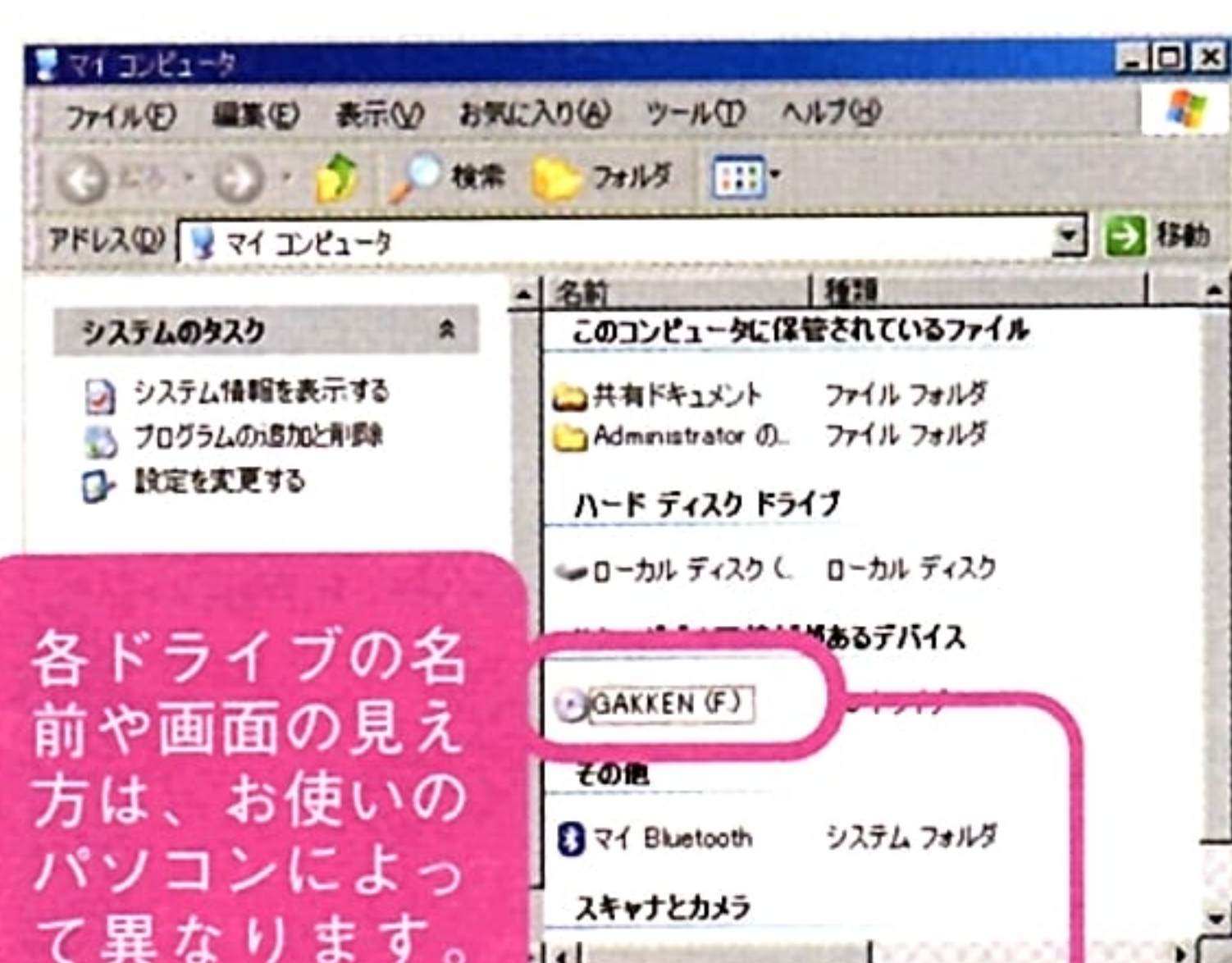
付録 CD-ROM を再生するには

本誌の付録CD-ROMには『ふしぎの国のアリス』を丸ごと1本収録した、
英語字幕付き動画データ（MP4／H.264形式）と音声データ（MP3）が収録されています。
ここでは、パソコン、iPod、PSPでの再生方法を解説します。

※ここではWindowsを用いた場合に限って解説します。
※編集部はパソコンやiTunes、iPod、PSPの操作などに関するお問い合わせには応じられませんので、あらかじめご了承ください。

準備編：パソコンにデータをコピーする

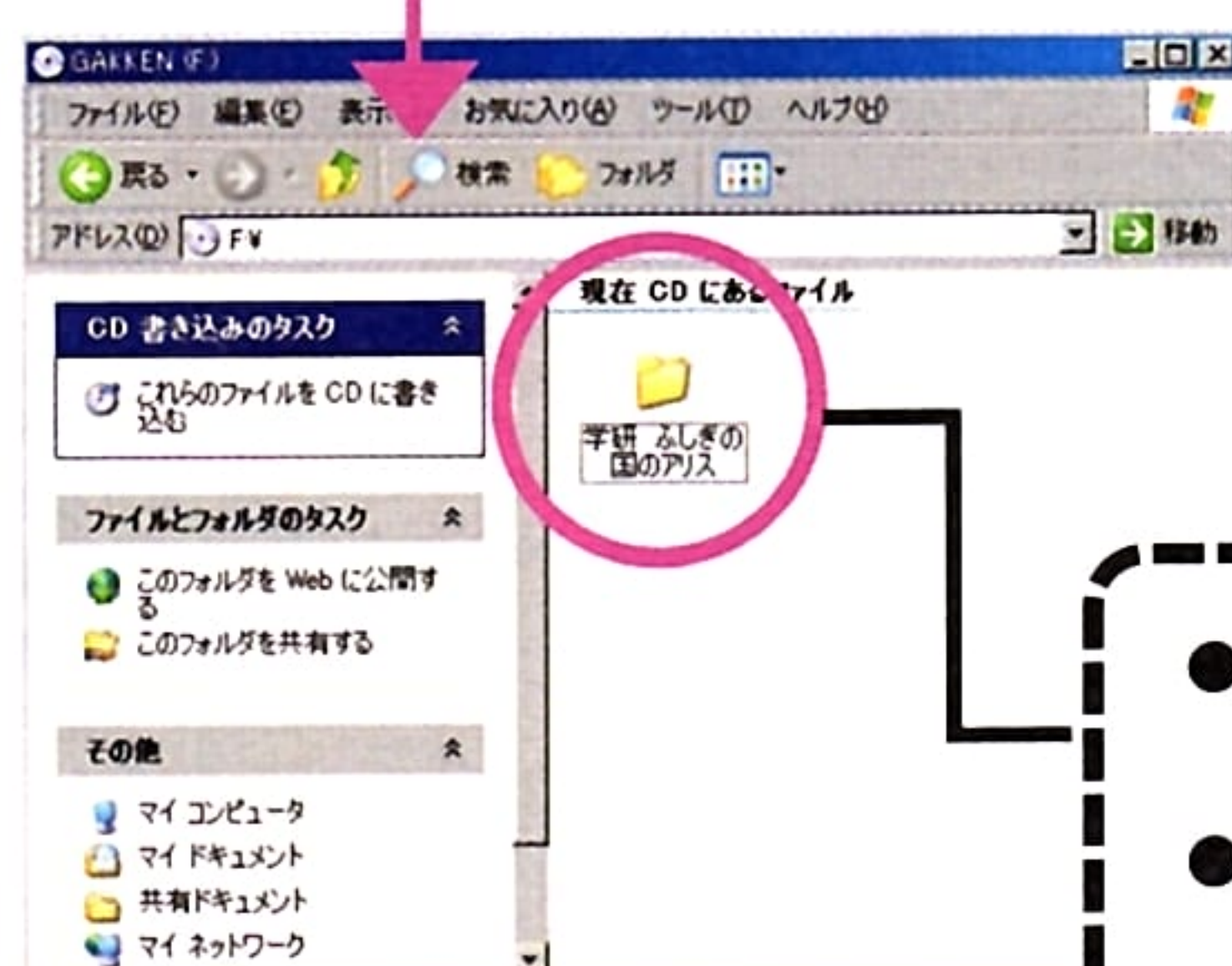
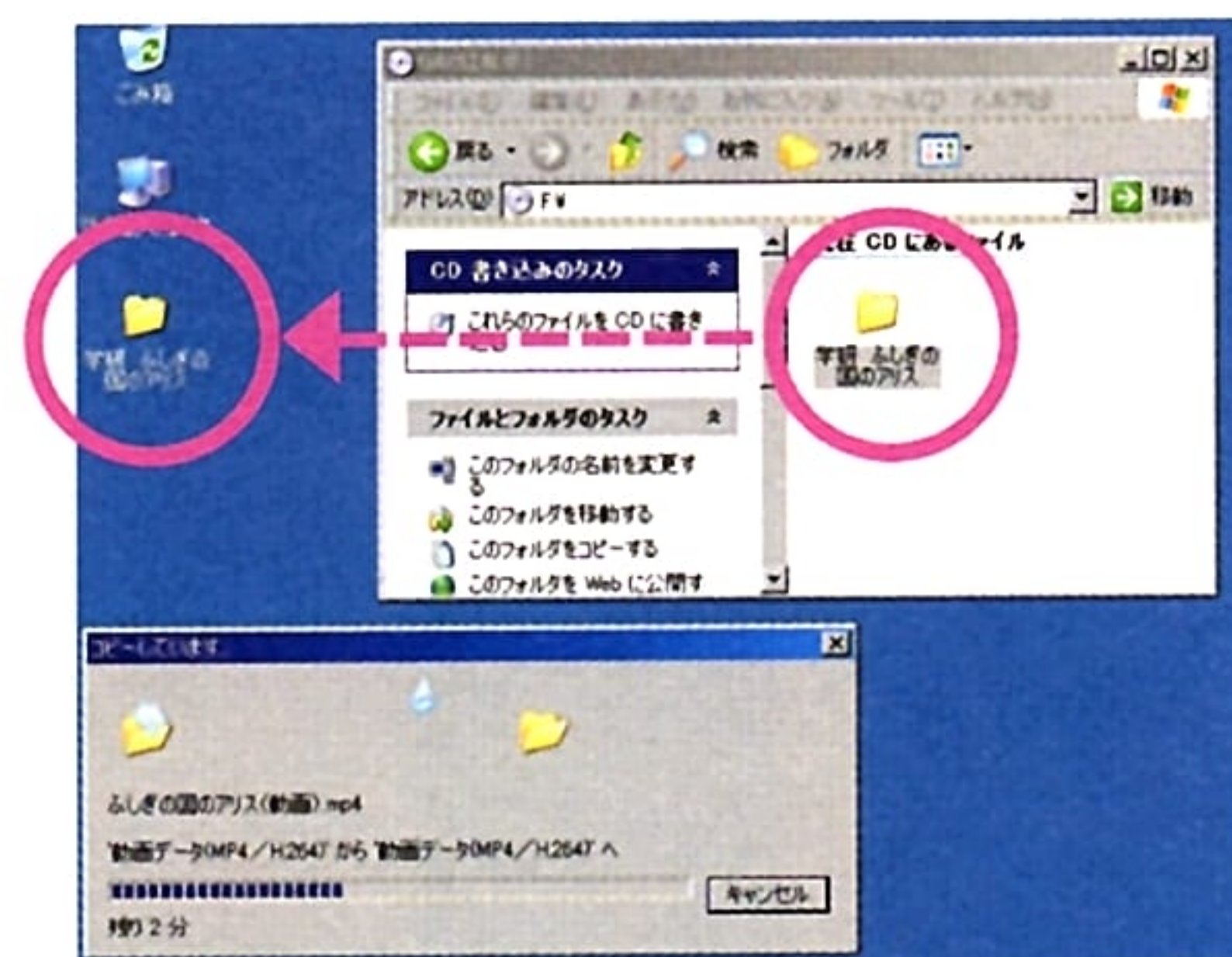
1 CD-ROMを開いて、フォルダ「学研 ふしぎの国のアリス」を見つける

◀パソコンのCD/DVDドライブに本誌付録のCD-ROMを入れて、画面左下の「スタート」ボタンまたはデスクトップから「コンピュータ（マイコンピュータ）」を開きます。「GAKKEN」と名前の付いたディスクを見つけて、ダブルクリックで開きます。

各ドライブの名前や画面の見え方は、お使いのパソコンによって異なります。「GAKKEN」を目印に探してください。

▶「学研 ふしぎの国のアリス」と書かれたフォルダを見つけてください。映画丸ごと1本分の動画データ（MP4／H.264形式）と音声データ（MP3）は、すべてこのフォルダの中に入っています。

※動画データの英語字幕は読みやすさを配慮し、本誌掲載の英文およびDVDの英語字幕とは、文章の区切りや表記などが異なる部分があります。

CD-ROMの内容

- **動画データ**（MP4/H.264形式）／データサイズ：約430MB
  - ・映画『ふしぎの国のアリス』を丸ごと収録
- **音声データ**（MP3）／データサイズ：約70MB
  - ・映画『ふしぎの国のアリス』の音声を丸ごと収録

2 フォルダ「学研 ふしぎの国のアリス」をパソコン本体にコピーする

▲ 1 で見つけた「学研 ふしぎの国のアリス」フォルダのアイコンを左クリックしたまま引っ張り（ドラッグ）、デスクトップの上で離します（ドロップ）。これでパソコン本体への動画＆音声データのコピーが始まります。環境によって異なりますが、コピーには数分かかります。コピー終了後はCD-ROMを取り出します。

Go on to the next page →

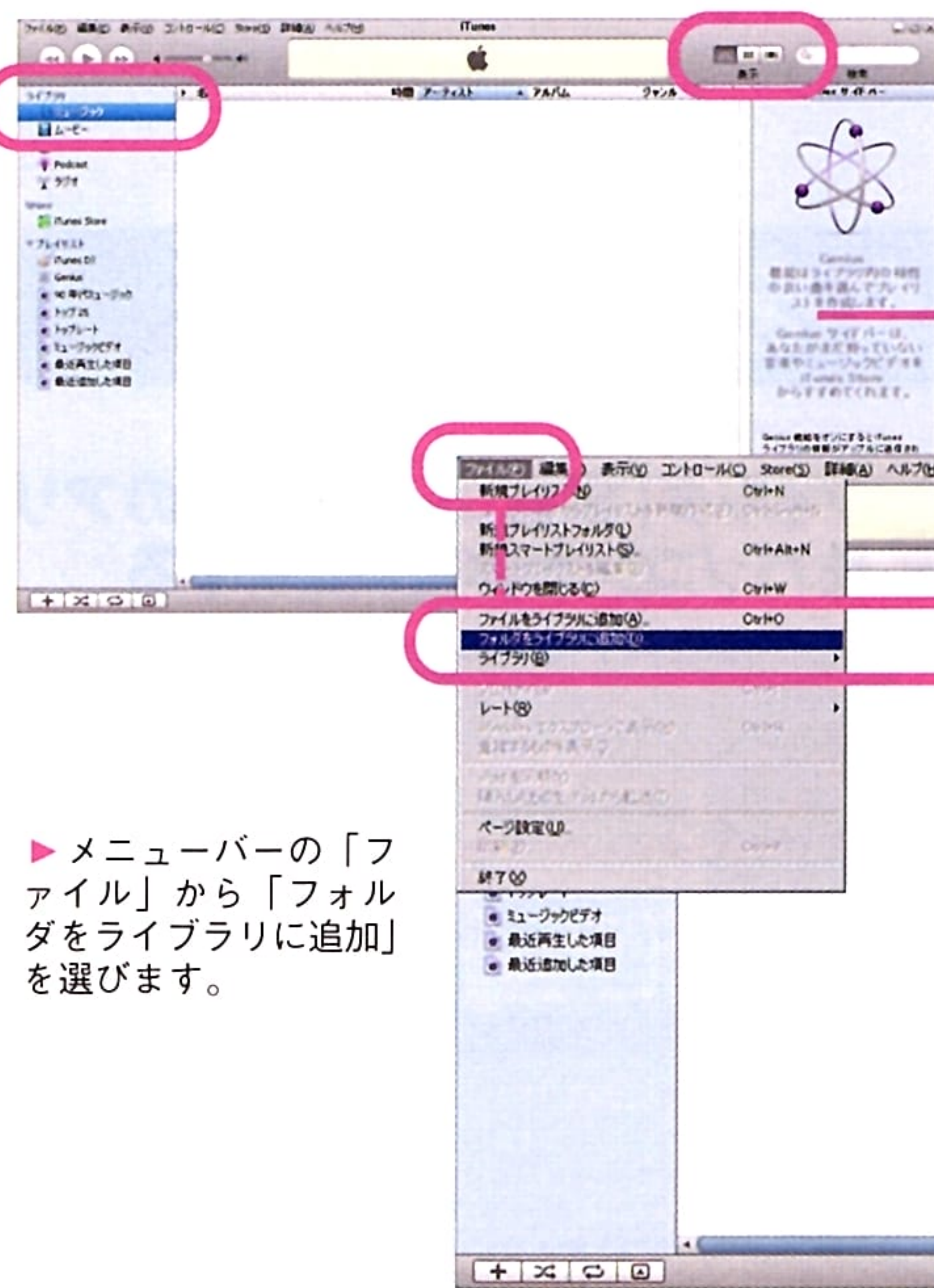
iTunesやiPodで動画と音声を再生する

iTunesをダウンロード Mac＋PC

ここをクリックするとiTunesのダウンロードが始まります。

3 パソコンにiTunesをインストールする

◀ パソコンにiTunesが入っていない場合、アップルのウェブサイト（http://www.apple.com/jp/itunes/download/）からダウンロードして、インストールしてください（無料）。
※ここでは2009年7月1日現在の最新iTunes（バージョン8.2.0.23）に基づいて解説します。

4 iTunesに「学研 ふしぎの国のアリス」フォルダの動画データ［MP4］と音声データ［MP3］を登録する

◀ iTunesを起動します。
※お使いの環境によって画面表示が異なる場合があります。画面表示がこのようなリスト形式になっていない場合は、まず、左の「ライブラリ」から「ミュージック」を選び、次に右上の「表示」の3つのボタンのうち、一番左にある「リスト」のボタンを押します。

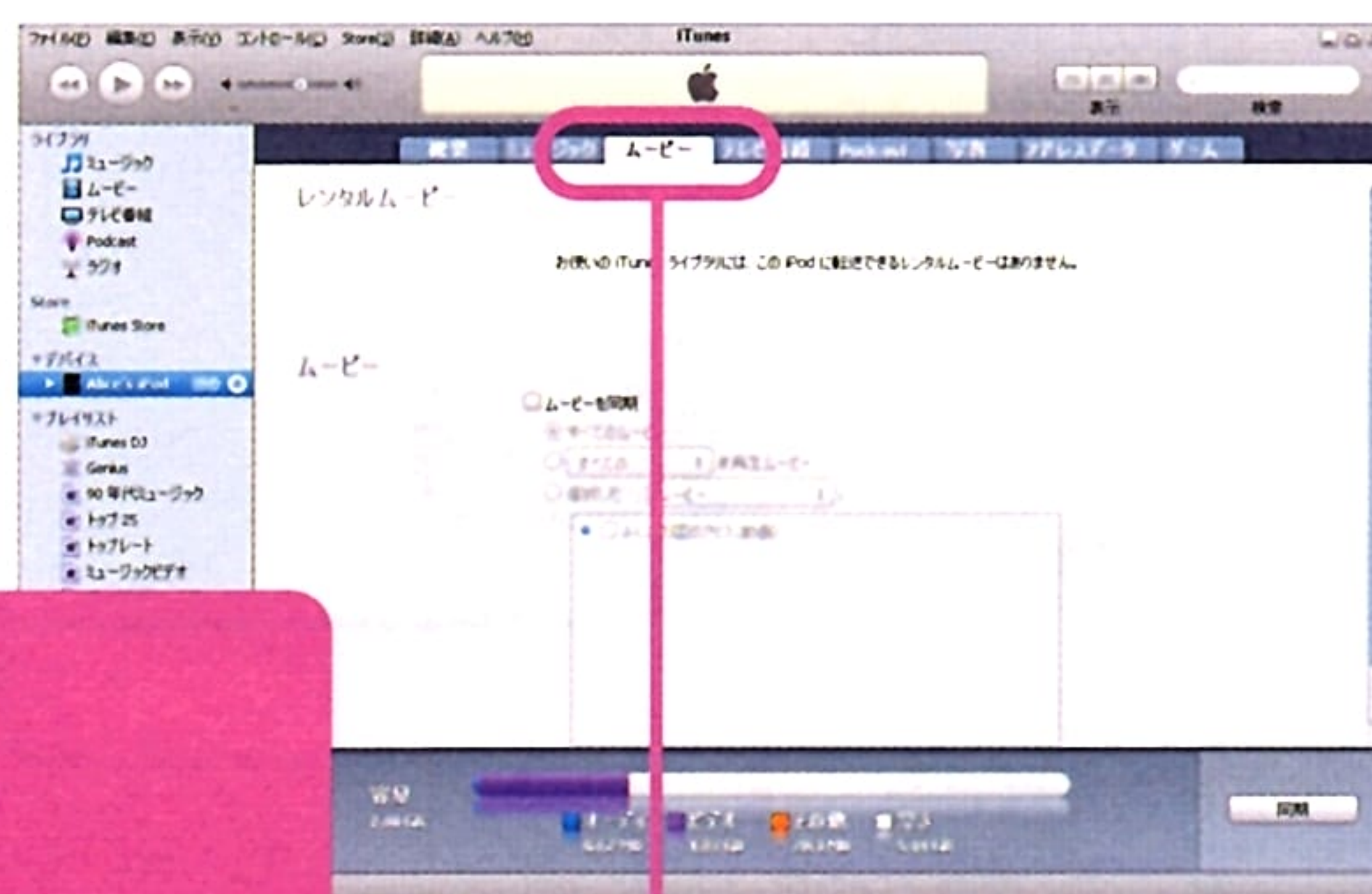
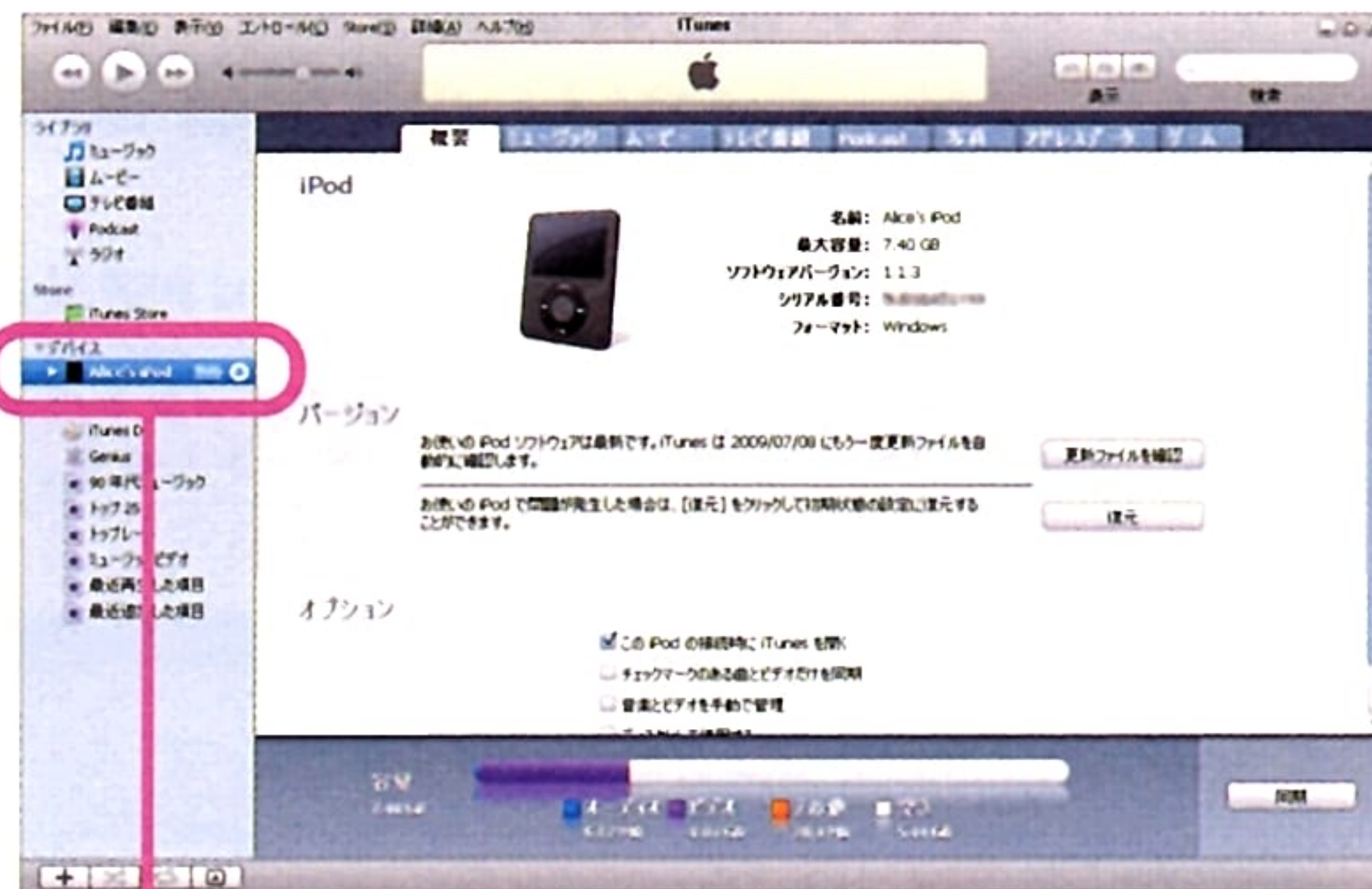
▶ メニューバーの「ファイル」から「フォルダをライブラリに追加」を選びます。

▲「フォルダの参照」ウィンドウで、デスクトップにコピーした「学研　ふしぎの国のアリス」を選択し、「OK」をクリックします。

▶ これで動画データ（MP4）と音声データ（MP3）がiTunesに登録完了！　動画データと音声データはiTunesで再生して楽しむこともできます。音声データを再生する場合は、iTunes画面左側の「ライブラリ」から「ミュージック」を開きます。再生したいファイルを選んでダブルクリックするか、左上の再生ボタンを押せばOK。動画の再生については、p.15をご覧ください。

5 iPodに動画データや音声データをコピーする

※iPodのうち、動画データ（MP4）を再生できるのはビデオiPodのみです。
ビデオ非対応のiPodは音声再生のみになりますので、ご注意ください。

▶パソコンにiPodを接続します。パソコンがiPodを認識すると、iTunesの画面にiPodの設定画面が表示されます（iPodの設定画面が表示されない場合は、「デバイス」内のiPod名をクリックします）。音声ファイル（MP3）は、通常の音楽ファイルと同様の手順でiPodにコピーしてください。

◀ ビデオiPodに動画データをコピーするには、「ムービー」のタブをクリックします。

このように設定して、最後に「適用」を押せばOK！

▲「ムービーを同期」にチェックを入れ、「選択したムービー」を選び、iPodにコピーする動画ファイルをチェックして選択します。最後に「適用」ボタンを押して、コピーが終わったら準備完了！あなたのビデオiPodで英語字幕付き『ふしぎの国のアリス』が見られます！

準備OK！

ワンポイント講座

iTunesで動画ファイルを見るには？

iTunesの画面左側の「ライブラリ」から「ムービー」を開き、見たい動画ファイルを選んで再生ボタンを押せば、再生がスタートします。再生中に画面を右クリックして現れるメニューから「実際の大きさ」を選ぶと、本来の画面サイズで動画を楽しめます。
【注意！】パソコンの性能や使用環境により、再生時の画質が大幅に劣化する場合があります（ビデオiPodにコピーした動画の画質には、影響ありません）。

再生スタート！

PSPで動画／音声を再生する

※ここでは2009年7月1日現在のPSPの最新システムソフトウェア（バージョン5.51）に基づいて解説します。
※編集部はPSPに関するお問い合わせには応じられませんので、あらかじめご了承ください。

メモリースティック 必要空き容量 500MB以上

本CD-ROMに収録の動画・音声データの両方をPSPで再生するには、空き容量500MB以上のメモリースティックが必要です。

1 PSPのシステムソフトウェアを最新版にアップデートする

◀PSPに付属のマニュアル、もしくはPSP公式サイト（http://www.jp.playstation.com/psp/update/ud_01.html）を参考にして、PSPの公式システムソフトウェア（通称：ファームウェア）をアップデートします。

システムソフトウェアのアップデート方法については、PSP公式サイトなどを参照してください。

2 メモリースティックに「VIDEO」フォルダを作る

◀パソコンでメモリースティックを開き、メモリースティックのルート部分（一番上のフォルダ階層）に「VIDEO」フォルダがあるかどうかを確認します。もしなければ、自分で作ります（必ず半角英数字の大文字でVIDEOと入力します）。

3 メモリースティックに動画ファイルをコピーする

◀デスクトップ上にコピーした「学研 ふしぎの国のアリス」フォルダをダブルクリックで開き、さらに「動画データ」フォルダを同様に開きます。PSPにコピーする動画ファイルのアイコンを左クリックしたまま引っ張り（ドラッグ）、「VIDEO」フォルダ上で離します（ドロップ）。

4 PSP本体で再生する

◀PSP本体の「ビデオ」メニューから「メモリースティック」を開きます。ここで見たい動画ファイルを選ぶと、再生がスタート。PSPで、英語字幕付き『ふしぎの国のアリス』が見られます！

準備OK!

ワンポイント講座

PSPで音声データを聞くには？

メモリースティックの「MUSIC」フォルダに付録CD-ROMの音声ファイル（MP3）をコピーすれば、PSPの「ミュージック」メニューから再生することができます。

こんなこともできる!

バスタイムにPSPでシャドーイング

PSP向けに、「アクアトーク ゲームプラスPSP」（税込¥777／石崎資材）という防水ソフトケースが販売されています（http://www.ishizakishizai.co.jp/psp.html）。このケースに入れてPSPを使えば、「お風呂で映画シャドーイング」も楽しめます。

※「アクアトーク　ゲームプラスPSP」は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントのライセンス製品ではありません。また、この製品の使用時に生じた、ゲーム機本体、ソフトウェアの損傷については、編集部では一切責任を負いかねますのでご了承ください。

ディズニー映画のパブリック・ドメイン作品
『ふしぎの国のアリス』について

ディズニーのアニメ映画『ふしぎの国のアリス』は、1951年にアメリカで公開されました。製作総指揮を執ったのは、ディズニーの生みの親であるウォルト・ディズニーその人。ルイス・キャロルによる児童文学の名作『不思議の国のアリス』と『鏡の国のアリス』を基に、ふんだんに歌を採り入れて、ミュージカル風のオリジナル・ストーリーに仕上げています。

主人公アリスの声を演じたのは、当時まだ13歳だったロンドン出身の少女、キャサリン・ボーモント。彼女の美しいイギリス英語と、上品でありながらあどけなさも感じさせる話し方は、まさしくアリスのイメージそのもの。本作品は、楽しみながらシャドーイングをするのにぴったりの素材だといえるでしょう。

『ふしぎの国のアリス』に登場する主なキャラクターたち

Alice
アリス

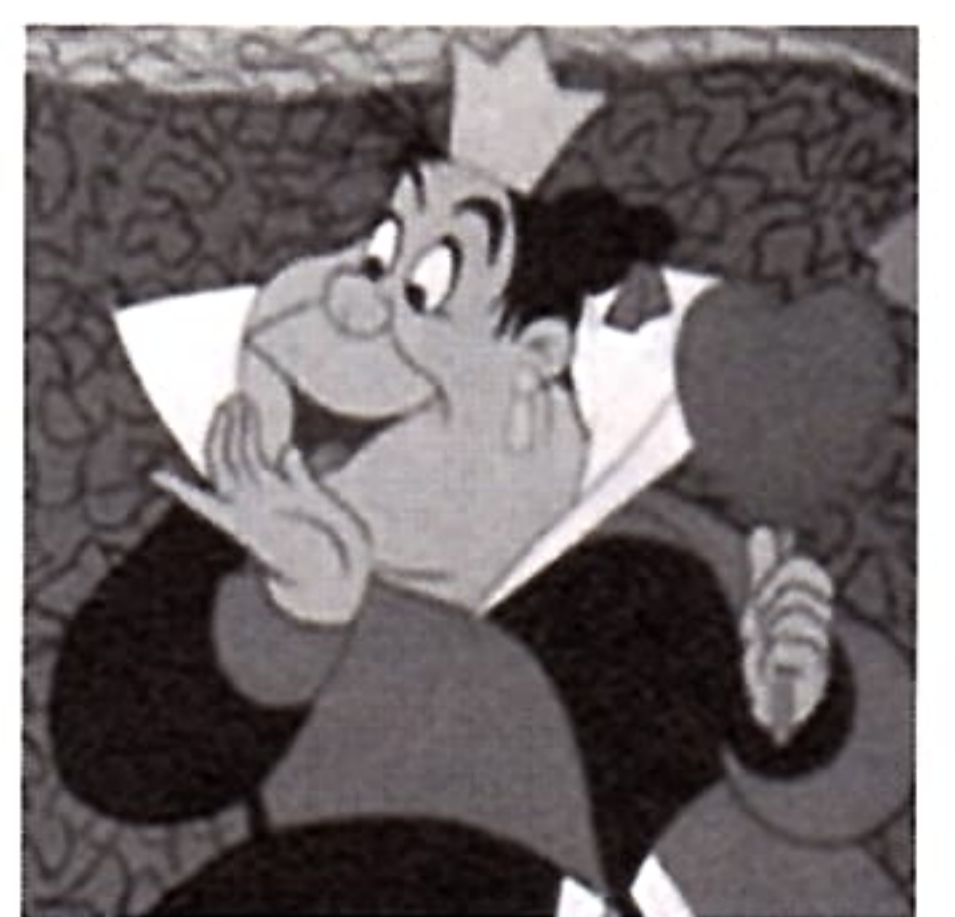
White Rabbit
白ウサギ

Dodo
ドードー

Tweedle Dee & Tweedle Dum
双子のディーとダム

Caterpillar
イモムシ

Cheshire Cat
チェシャ猫

March Hare & Mad Hatter
3月ウサギとイカレ帽子屋

Queen
女王

本誌の見方

この本では、映画『ふしぎの国のアリス』の登場人物によるせりふ（英文スクリプト）を収録しています。また、気になる単語やフレーズの意味はもちろん、酒井先生のコメントや作品に関するコラムも満載。
シャドーイングの合間に本誌をめくって、映画の世界をより深く味わってください！

チャプター番号とあらすじ

映画のチャプター番号と、チャプターのあらすじを表しています。チャプター番号は、付録DVDのチャプターに対応しています。

動画の再生位置

「DVD」と「MP4」は、それぞれ、付録DVDと付録CD-ROMに収録されている映画（動画）の再生位置を示したものです。「MP3」は、付録CD-ROMに収録されている音声ファイル名を示しています。

英文スクリプト

作品中のキャラクターたちが言っているせりふを収録。何と言っているのか気になったときに、見てみましょう。左端にある「❺、❿、⓯……」の数字は、チャプター内での行数を表したものです。右欄で、単語やフレーズの意味を参照する際に役立ててください。

CHAPTER 01

もしも「ふしぎの国」があったなら…

家庭教師の先生に歴史を教わるアリス。
でも、ちっとも集中できずに妄想ばかりが膨らんで…。

DVD 再生位置 0:00:00～0:01:54
MP4 再生位置 0:00:00～0:02:27
MP3 ファイル名「アリス（音声）01」

TEACHER: "…wanted leaders, and had been of late much accustomed to usurpation and conquest. Edwin and Morcar, the earls of Mercia and Northumbria, declared for him.
❺ And even Stigand…."
Alice!
ALICE: Hmm? Oh, I'm listening.
TEACHER: "And even Stigand, the Archbishop of Canterbury, agreed to meet with
❿ William…and offer him the crown. William's conduct at first was mo-…."
Alice! Will you kindly pay attention to your history lesson?
ALICE: I'm sorry. But how can one possibly
⓯ pay attention to a book with no pictures in it?
TEACHER: My dear child. There are a great many good books in this world without pictures.
ALICE: In this world, perhaps. But in my
⓴ world, the books would be nothing but pictures.
TEACHER: Your world? Huh! What

20

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
❷usurpation:（王位の）簒奪（さんだつ）、強奪
❸conquest: 征服
❸earl: 伯爵
❹Mercia: マーシア王国。7世紀中ごろから9世紀初頭にかけて、イングランド中部で勢力を誇った王国。
❹Northumbria: ノーサンブリア王国。7～10世紀、イングランド北部にあった強大な王国。
❾Archbishop: 大司教
❿William: ウィリアム1世（1027-1087）のこと。1066年にノルマン朝を開き、通称「征服王」とも呼ばれる。
❿crown: 王冠
⓬Will you kindly ～?:「～してくださらない？」【定番】
⓬pay attention to ～: ～に注意を払う・集中する

酒井先生からのアドバイス

シャドーイングをしていて気になったせりふや場面があれば、英文スクリプトで内容を確認してみるといいでしょう。ただし、「何と言っているか」にとらわれすぎては絶対ダメ！　英文スクリプトを目で追いながら、書いてあるとおりに言おうとするのではなく、あくまで「聞こえた音を聞こえたとおりに言う」ことを忘れないでください。それでは、Enjoy your Wonderland!

nonsense. Now....
ALICE: Nonsense?
TEACHER: Once more. From the beginning.
㉕ **ALICE:** That's it, Dinah! If I had a world of my own, everything would be nonsense. Nothing would be what it is, because everything would be what it isn't. And contrariwise, what it is, it wouldn't be, and
㉚ what it wouldn't be, it would. You see?
DINAH: Meow.
ALICE: In my world, you wouldn't say "meow." You'd say, "Yes, Miss Alice."
DINAH: Meow.
㉟ **ALICE:** Oh, but you would. You'd be just like people, Dinah. And all the other animals, too. Why, in my world....

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㉕That?sit.:「それだ」。名案をひらめいたときなどに使う表現。【定番】
㉙contrariwise: 逆に
㉚You see?:「分かる？、分かるでしょう？」【定番】
㉝You?d: You would の短縮形。
㊲why: ええと、そうね。ここではwellと同じような意味。

シャドーイングのポイント

この映画では、イギリス英語らしい発音がよく出てきます。can（14 行目ほか）が「カン」、book（15 行目ほか）が「ボック」のように聞こえるのもイギリス英語ふう。

アリスの先生のしゃべり方は、イギリス上流階級の英語を気どった感じです。Will you kindly ～？（12 ～ 13 行目）の部分では、Will の音は高く、次第に下がっていって、history でまた上がっています。大げさなくらいに高低を付けてまねして。

酒井先生からひとこと

原作『不思議の国のアリス』でアリスはお姉さんと一緒にいますが、この映画では、家庭教師の先生に英国史を教わっているようです。難しい言葉が出てきても気にせず、ここはアリスが退屈している様子が分かれば OK です。

nonsense（22 行目ほか）は、この作品のキーワード。「これからおかしなことが起きるよ」という伏線になっています。

20 行目以降、would がたくさん出てきます。would のニュアンスは、映画を楽しむ中で何となくつかめるようになってきますよ。私のウェブサイト（http://tadoku.org）のブログでも would の話題を取り上げているので、興味のある人は探してみてください。

21

編集部が解説！

●気になる単語の意味

気になる単語や表現の意味を掲載。冒頭の数字は、チャプター内での行数を表したものです。例えば、「㉙ contrariwise: 逆に」とある場合、このチャプターの29行目にある contrariwise という語の意味を表します。

●よく使う定番フレーズ

意味の最後に【定番】とあるものは、会話でよく使われる定番フレーズです。どんどん吸収して、英会話に役立ててください。

酒井先生が解説！

シャドーイングのポイント

発音やリズム、イントネーションなど、シャドーイングのコツを酒井先生が解説。英文を読むだけでは分からない「実際の音」の特徴を、たっぷり教えてくれます！

酒井先生からひとこと

注目したい登場人物のしぐさやふるまい、原作のエピソード、舞台となっているイギリスの文化など、「アリス」の世界をより深く味わうためのポイントが満載です。

CHAPTER 01

もしも「ふしぎの国」があったなら…

家庭教師の先生に歴史を教わるアリス。
でも、ちっとも集中できずに妄想ばかりが膨らんで…。

DVD 再生位置 0:00:00～0:01:54

MP4 再生位置 0:00:00～0:02:27

MP3 ファイル名「アリス(音声)01」

TEACHER: "…wanted leaders, and had been of late much accustomed to usurpation and conquest. Edwin and Morcar, the earls of Mercia and Northumbria, declared for him.
5 And even Stigand…."
Alice!
ALICE: Hmm? Oh, I'm listening.
TEACHER: "And even Stigand, the Archbishop of Canterbury, agreed to meet with
10 William…and offer him the crown. William's conduct at first was mo-…."
Alice! Will you kindly pay attention to your history lesson?
ALICE: I'm sorry. But how can one possibly
15 pay attention to a book with no pictures in it?
TEACHER: My dear child. There are a great many good books in this world without pictures.
ALICE: In this world, perhaps. But in my
20 world, the books would be nothing but pictures.
TEACHER: Your world? Huh! What

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

❷ usurpation: (王位の)簒奪(さんだつ)、強奪
❸ conquest: 征服
❸ earl: 伯爵
❹ Mercia: マーシア王国。7世紀中ごろから9世紀初頭にかけて、イングランド中部で勢力を誇った王国。
❹ Northumbria: ノーサンブリア王国。7～10世紀、イングランド北部にあった強大な王国。
❾ Archbishop: 大司教
❿ William: ウィリアム1世(1027-1087)のこと。1066年にノルマン朝を開き、通称「征服王」とも呼ばれる。
❿ crown: 王冠
⓬ Will you kindly ～?: 「～してくださらない?」【定番】
⓬ pay attention to ～: ～に注意を払う・集中する

nonsense. Now....
ALICE: Nonsense?
TEACHER: Once more. From the beginning.
㉕ **ALICE:** That's it, Dinah! If I had a world of my own, everything would be nonsense. Nothing would be what it is, because everything would be what it isn't. And contrariwise, what it is, it wouldn't be, and
㉚ what it wouldn't be, it would. You see?
DINAH: Meow.
ALICE: In my world, you wouldn't say "meow." You'd say, "Yes, Miss Alice."
DINAH: Meow.
㉟ **ALICE:** Oh, but you would. You'd be just like people, Dinah. And all the other animals, too. Why, in my world....

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

㉕ That's it.:「それだ」。名案をひらめいたときなどに使う表現。【定番】
㉙ contrariwise: 逆に
㉚ You see?:「分かる？、分かるでしょう？」【定番】
㉝ You'd: You would の短縮形。
㊲ why: ええと、そうね。ここではwellと同じような意味。

シャドーイングのポイント

この映画では、イギリス英語らしい発音がよく出てきます。can（14行目ほか）が「カン」、book（15行目ほか）が「ボック」のように聞こえるのもイギリス英語ふう。

アリスの先生のしゃべり方は、イギリス上流階級の英語を気どった感じです。Will you kindly ～？（12～13行目）の部分では、Will の音は高く、次第に下がっていって、history でまた上がっています。大げさなくらいに高低を付けてまねして。

酒井先生からひとこと

原作『不思議の国のアリス』でアリスはお姉さんと一緒にいますが、この映画では、家庭教師の先生に英国史を教わっているようです。難しい言葉が出てきても気にせず、ここはアリスが退屈している様子が分かれば OK です。

nonsense（22行目ほか）は、この作品のキーワード。「これからおかしなことが起きるよ」という伏線になっています。

20行目以降、would がたくさん出てきます。would のニュアンスは、映画を楽しむ中で何となくつかめるようになってきますよ。私のウェブサイト（http://tadoku.org）のブログでも would の話題を取り上げているので、興味のある人は探してみてください。

CHAPTER 02

ウサギさん、どうして急いでいるの?

自分だけの「ふしぎの国」を想像して歌うアリス。
すると目の前に、大あわてで走る白ウサギの姿が!

DVD 再生位置 0:01:54～0:03:54

MP4 再生位置 0:02:27～0:04:28

MP3 ファイル名「アリス(音声)02」

ALICE:

Cats and rabbits would reside in
Fancy little houses
And be dressed in shoes and
❺ *Hats and trousers*
In a world of my own

All the flowers would have
Very extra-special powers
They would sit and talk to me for hours
❿ *When I'm lonely in a world of my own*

There'd be new birds
Lots of nice and friendly how-de-do birds
Everyone would have a dozen bluebirds

Within that world of my own
⓯ *I could listen to a babbling brook*
And hear a song that I could understand

I keep wishing it could be that way

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

❷reside in ～: ～に住む。live in ～よりも堅い響きがある。
❺trousers: ズボン
⓬how-de-do: 「はじめまして」というあいさつ。how do you doと同じ意味。
⓭dozen: たくさんの
⓯babbling brook: サラサラ流れる小川

Because my world would be a wonderland

DINAH: Meow! Meow! Meow!
⑳ **ALICE:** Oh, Dinah. It's just a rabbit with a waistcoat — and a watch!
WHITE RABBIT: Oh, my fur and whiskers! I'm late, I'm late, I'm late!
ALICE: Now, this is curious. What could a
㉕ rabbit possibly be late for? Please, sir!

RABBIT:
I'm late, I'm late
For a very important date
No time to say hello, goodbye
㉚ *I'm late, I'm late, I'm late!*

ALICE: It must be awfully important, like a party or something. Mr. Rabbit, wait!

RABBIT:
No, no, no, no, no, no, no
㉟ *I'm overdue*
I'm really in a stew
No time to say goodbye, hello
I'm late, I'm late, I'm late!

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㉒ fur: (ほ乳類の)毛、毛皮
㉒ whisker: 〈ネコ、ネズミなどの〉ひげ
㉔ curious: 奇妙な、不思議な
㉛ awfully: 非常に、とても
㉟ overdue: 定刻を過ぎた
㊱ in a stew: いらいらして、やきもきして

シャドーイングのポイント

sit and talk(9行目)で、sit の -t の音は聞こえますが、and の -d と talk の -k は聞こえませんね。それから、friendly (12 行目) も -d- が聞こえません。

25 行目の please は「プリーズ」とは言っていませんね。「ピーズ」みたいに聞こえませんか？

27 ～ 28 行目は、late と date が韻を踏んでいます。リズムを意識してシャドーイングしてみましょう！ 30 行目の I'm late ～. は早口ですが、ぜひ聞こえたとおりに言ってみて。「アレィ」のような感じで「ム」はほとんど聞こえません！

No time to say (37行目) の to も、ほとんど聞こえません。驚きでしょう？

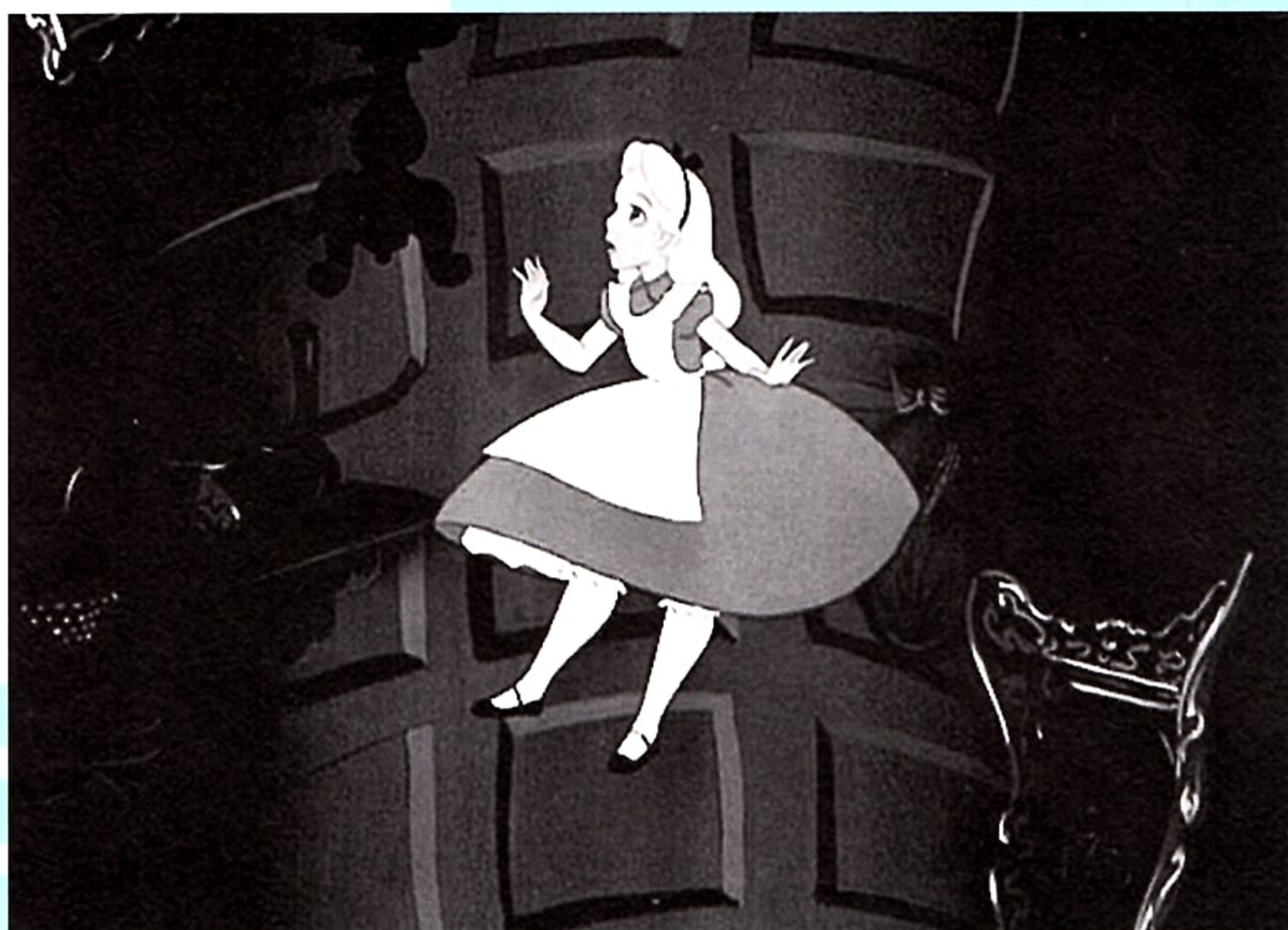
酒井先生からひとこと

possibly (25 行目) は、映画全体を通じてよく出てきます。これ、イギリス英語らしい口癖なんです。それから、awfully (31 行目) もイギリス英語っぽい。アメリカではあまり聞かないでしょうね。

アリスにとって「大事なこと＝パーティー」というところが、かわいらしくもブルジョア的な発想。ご存じのように欧米では、よくパーティーをやります。

CHAPTER 03

深い穴の奥で見つけた扉

ウサギの後を追って、穴に落ちてしまったアリス。
その一番奥に、不思議な扉を見つけて…。

DVD	再生位置	0:03:54 ~ 0:06:45
MP4	再生位置	0:04:28 ~ 0:07:19
MP3	ファイル名「アリス(音声)03」	

ALICE: My. What a peculiar place to have a party.
DINAH: Meow.
ALICE: You know, Dinah, we really shouldn't
❺ ...be doing this. After all, we haven't been invited. And curiosity often leads to trouble!
Goodbye, Dinah. Goodbye-e-e-e!

ALICE: Oh! Well, after this, I shall think nothing of fa-...of falling downstairs.
❿ Oh!
Ah!
Oh!
Goodness.
What if I should fall right through the center of
⓯ the ear-r-th.... Oh, and come out the other side where people walk upside down?
Oh, but that's silly. Nobody.... Oh! Oh, ha ha.
Oh, Mr. Rabbit! Wait! Please!

ALICE: Curiouser and curiouser.

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
- ❶ my: おや、まあ。主に女性が使う表現。
- ❶ peculiar: 妙な、一風変わった
- ❻ curiosity: 好奇心
- ⓭ goodness: おやおや、やれやれ。God(神)の婉曲表現。
- ⓮ What if ~?: 「~したらどうなるのだろう?」【定番】
- ⓰ upside down: 逆さまに
- ⓱ silly: ばかげた
- ⓳ curiouser: 正しくはmore curious(より奇妙な)。アリスの言い間違いとしてよく知られている。

⑳ **DOORKNOB:** Ohh!
ALICE: Oh! Oh, I beg your pardon.
DOORKNOB: Oh. Ah, it's quite all right. But you did give me quite a turn.
ALICE: You see, I was following….
㉕ **DOORKNOB:** Rather good, what? Doorknob …turn.
ALICE: Please, sir.
DOORKNOB: Well, one good turn deserves another. What can I do for you?
㉚ **ALICE:** Well, I'm looking for a white rabbit. So, um, if you don't mind….
DOORKNOB: Eh? Oh.
ALICE: There he is! I simply must get through.
㉟ **DOORKNOB:** Sorry, you're much too big. Simply impassable.
ALICE: You mean impossible.
DOORKNOB: No, impassable. Nothing's impossible. Why don't you try the bottle on the
㊵ table?
ALICE: Table? Oh!
DOORKNOB: Read the directions, and directly you'll be directed in the right direction. Ha ha ha.
㊺ **ALICE:** "Drink me."

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㉓give someone a turn: ～(人)を驚かせる。このturnは「驚き、ショック」と「(ドアノブの)回転」という2つの意味を掛けている。
㉘One good turn deserves another.: 「よいことをしたら、お返しによいことがある」。ここでのturnは「行為、行い」という意味で、deserve ～は「～に値する」。【定番】
㉚look for ～: ～を探す
㉛if you don't mind: 「もしよろしければ」。mind ～は「～を気にする・嫌だと思う」。【定番】
㊱impassable: 通れない。続くimpossibleと掛けた言葉遊びになっている。
㊴Why don't you ～?: 「～したらどう？」【定番】
㊷directions: 手引き、案内
㊸direct ～: ～を導く
㊸direction: 方向

シャドーイングのポイント

5行目のafter allの-ll、we haven'tの-tは聞こえません。we haven't been invitedは、つながって「ウィハヴンビニンヴァィティッ」という感じで、「ハ」と「ヴァ」を強く言うリズムです。

I beg your pardon(21行目)は、begとyourがつながり、pardonの-d-が聞こえません。全体で「アベッギョパーン」という感じ。

please(27行目)は、p. 23の25行目のpleaseとは違って、ここでは-l-の音が少し聞こえますね。同じ単語が常に同じ発音であるとは限らないのです。

酒井先生からひとこと

silly(17行目)は「ばか」というニュアンスでよく使います。でも、本心から相手をばかにしているのではなく、親しみが込もった軽い表現です。

42行目からのドアノブの発言は、directions、directly、directed、directionを掛けたしゃれ。「ディレクション」のような発音を覚えている人も多いかもしれませんが、ここでのドアノブのように「ダイレクション」と言うこともあります。もちろん、そのまままねして！

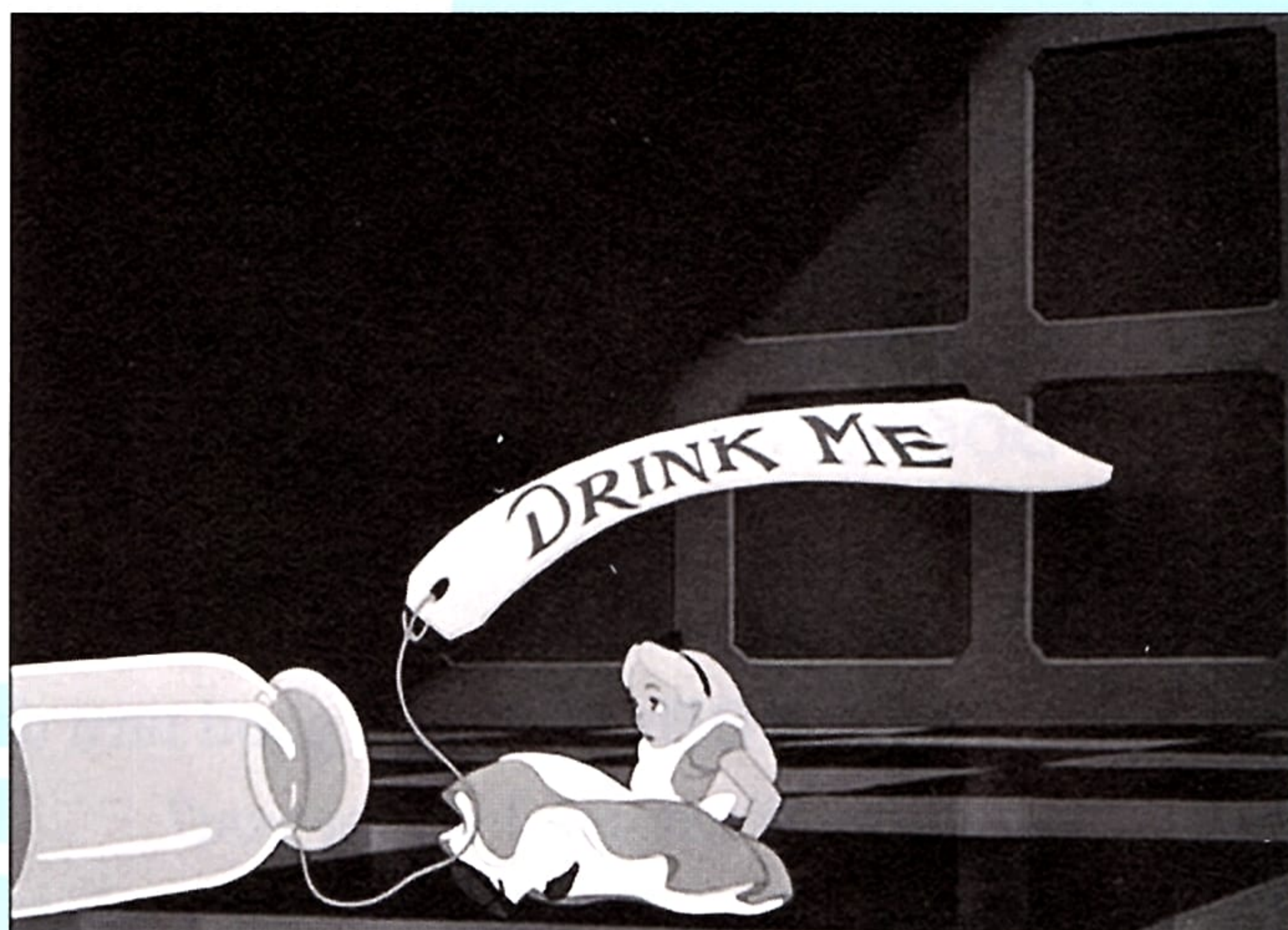
CHAPTER 04

鍵穴を抜けて ふしぎの国へ

鍵穴を通り抜けようと、謎の液体を飲むアリス。
すると、みるみるうちに体が小さくなって…。

DVD 再生位置 0:06:45～0:08:58

MP4 再生位置 0:07:19～0:09:32

MP3 ファイル名「アリス(音声)04」

ALICE: Hmm…better look first. For if one drinks much from a bottle marked “poison,” it’s almost certain to disagree with one, sooner or later.

❺ **DOORKNOB:** Beg your pardon?

ALICE: I was just giving myself some good advice. But…mmm…tastes like, uh…cherry tart. Custard. Pineapple. Roast turkey. Goodness! What did I do?

❿ **DOORKNOB:** Ho ho ho ho. You almost went out like a candle.

ALICE: But look! I’m just the right size.

DOORKNOB: Oh. No use. Ha ha ha. I forgot to tell you. I’m locked. Ha ha ha.

⓯ **ALICE:** Oh, no!

DOORKNOB: Ha ha ha. But of course, uh, you’ve got the key, so….

ALICE: What key?

DOORKNOB: Now, don’t tell me you’ve left

⓴ it up there?

ALICE: Oh, dear. Whatever will I do?

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

❶for ～: というのも～、なぜなら～

❸disagree with ～: ～の体に合わない

❸sooner or later: 遅かれ早かれ

❺Beg your pardon?:「何とおっしゃいました？」。I beg your pardon?のIを省略した言い方。【定番】

❿go out(went out): (火などが)消える

⓭no use: 役に立たない

⓳don't tell me ～:「まさか～だって言うんじゃないだろうね」【定番】

DOORKNOB: Try the box, naturally.
ALICE: Oh! "Eat me." All right. But goodness knows what this will do.
㉕ Whoa! Whoa! Whoa! Whoa! Whoa!
DOORKNOB: Hmpfh shmf rumph.
ALICE: What did you say?
DOORKNOB: I said a little of that went a long way. Ha ha ha....
㉚ **ALICE:** Well, I don't think it's so funny. Now, now I shall never get home.
DOORKNOB: Oh, come, come now. Crying won't help.
ALICE: I know, but I...I...I just can't stop.
㉟ **DOORKNOB:** Say, this won't do. It won't do at all. You! You up there. Stop! Stop, I say! Oh, look! The bottle. The bot-....

ALICE: Oh, dear. I do wish I hadn't cried so much.

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㉕Whoa!: わあ！、おお！。驚きを表す言葉で、乗馬で馬を止まらせるときの「どうどう、待て」という掛け声が基になっている。
㉝～ won't help.:「～しても始まらない・役に立たない」【定番】
㉟do: 役に立つ

シャドーイングのポイント

カタカナ英語と実際の音との違いを列挙します！ from（2行目）は -rom がほとんど聞こえず、ごく軽い「フォ」のような感じです。marked（2行目）の -k- も聞こえません。

poison（3行目）の p- は、かなり勢いがあります。certain（3行目）の -t- は聞こえません。candle（11行目）の -d- も聞こえない。locked（14行目）の -d も聞こえません！

it's so（30行目）は、つながって「イッツォー」のように聞こえます。同じく get home（31行目）も「ゲトーム」のような感じ。

help（33行目）は「ヘルプ」じゃありません！ h- の音は聞こえますか？ 聞こえたとおりにシャドーイング！

酒井先生からひとこと

a little ～ goes a long way（28行目）は、「少しの～がすごく役立つ」という決まり文句。long way は、アリスの背が高くなって、顔がはるか遠くに見えることに掛けただじゃれでもあります。

CHAPTER 05

海辺で堂々めぐり

アリスは小さな瓶に揺られて海に出る。
やがて、海の生き物たちが奇妙なレースを始めて…。

DVD 再生位置 0:08:58～0:11:18

MP4 再生位置 0:09:32～0:11:52

MP3 ファイル名「アリス(音声)05」

DODO:
A sailor's life is the life for me
How I love to sail o'er the bounding sea
And I never never ever
❺ *Do a thing about the weather*
For the weather never ever
Does a thing for me

Oh, a sailor's life is the life for me
Tiddlee um pom pom
❿ *Deedle dum dum dee*
And I never....

DODO: Ahoy! Another nautical expression. Land ho, by jove.
PARROT: Where away, Dodo?
⓯ **ALICE:** Dodo?
DODO: Three points to starboard. Pull away, me hearties. Have you in port in no time at all now.

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

❷ o'er: over の短縮形。
❷ bound: 弾む
⓬ Ahoy!: 船乗りの言葉で「おーい!」。
⓬ nautical: 海事の、船員の
⓭ Land ho!: 船乗りの言葉で「陸地だ!」。landは「上陸する」。
⓭ by Jove: おやまあ。イギリス英語で、驚きを表す古風な言い回し。
⓰ point: 海上用語で「ポイント、度」。方位を示す羅針盤の360度を32等分したもの。
⓰ starboard: 右舷
⓱ me hearties: 船員に対する呼び掛けで「相棒、兄弟」。meはmyのなまった言い方。

DODO:
⓴ *Oh, yo ho ho,*
In the bottle of sea…

ALICE: Mr. Dodo! Please! Please help me! Um, uh, pardon me, but, uh…would you mind helping me, please? Yoo hoo! Yoo hoo! Help
㉕ me! Please! Won't you…help me!

DODO:
Forward, backward, inward, outward
Come and join the chase
Nothing could be drier
㉚ *Than a jolly Caucus-race*

Backward, forward, outward, inward
Bottom to the top
Never a beginning
There can never be a stop

㉟ *To skipping, hopping, tripping*
Fancy-free and gay
I started it tomorrow
But will finish yesterday

Round and round and round
㊵ *We go until forevermore*
Once we were behind
But now we find we are be-…

Forward, backward, inward, outward
Come and join the chase
㊺ *Nothing could be drier*
Than a jolly Caucus-race
Ah, backward….

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㉚Caucus-race: 造語で、caucusはもともと「党員集会、(政党の)地方集会」の意。
㊱fancy-free: 自由奔放な、気ままな
㊱gay: 陽気な
㊵forevermore: 永久に、未来永劫。foreverよりも文語的な響きがある。

DODO: I say, you'll never get dry that way.
ALICE: Get dry?
❺⓪ **DODO:** You have to run with the others. First rule of a Caucus-race, you know!
ALICE: But how can I....
DODO: That's better. Have you dry in no time now.
❺❺ **ALICE:** No one can ever get dry this way.
DODO: Nonsense. I am as dry as a bone already.
ALICE: Yes, but....
DODO: All right, chaps, let's head now, look
❻⓪ lively!

ALICE: The white rabbit. Mr. Rabbit! Mi-, Mr. Rabbit!
RABBIT: Oh, my goodness. I'm late! I'm late!
❻❺ **ALICE:** Oh, don't go away! I'll be right back.
RABBIT: I'm late, I'm late, I'm late!

DODO: Alright, watch it there! Stop kicking that mackerel. Brilliant!

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
56 as dry as a bone: (骨のように)干からびた、カラカラに乾いた
59 chap: (親しみを込めて)やつ。イギリス英語の口語で、主に男性が使う。
68 mackerel: サバ

シャドーイングのポイント

And I never (p.28 の4行目) はつながって聞こえますね。「エナネヴァ」のような感じです。

with the others(50 行目)も、つながって1語のように聞こえます。聞こえたとおりにまねして。

27 行目からの歌は、英文を見ながらでは速くて歌えない! 正確に言う必要はないので、雰囲気だけモゴモゴとまねしてください。

酒井先生からひとこと

by jove (13 行目) の jove は、Jesus (イエス・キリスト) の婉曲表現です。英語では、神や地獄や悪魔や性に関する禁忌語を、頭文字が同じ別の言葉で遠回しに表現することがよくあります。アリスの口癖でもある goodness (p. 24 の 13 行目ほか) は、God (神) を言い換えたもの。ほかにも hell (地獄) を heck と言い換えるなど、こうした言い換えの例はいっぱいあります。

CHAPTER 06

双子のディーとダム

白ウサギを追いかけて、林の中に迷い込んだアリス。
すると目の前に奇妙な双子が現れて、びっくり！

DVD 再生位置 0:11:18～0:13:25

MP4 再生位置 0:11:52～0:13:59

MP3 ファイル名「アリス(音声)06」

ALICE: Mr. Rabbit! Oh, Mr. Rabbit! Oh, dear. I'm sure he came this way. Do you suppose he could be hiding?
Hmm.
❺ Not here.
I wonder....
No. I suppose he must have.... Oh!
Why, what peculiar little figures.
Tweedle Dee and Tweedle Dum.
❿ **DEE:** If you think we're waxworks, you ought to pay, you know.
DUM: Contrariwise, if you think we're alive, you ought to speak to us.

DEE & DUM: That's logic!

⓯ **ALICE:** Well, it's been nice meeting you. Goodbye.
DEE: You're beginning backwards.
DUM: Aye, the first thing in a visit is to say....

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
❶ Oh, dear.:「あらまあ、やれやれ」【定番】
❿ waxwork: ろう人形
⓯ it's been nice meeting you:「お会いできてよかった」【定番】
⓲ aye: イギリス北部の方言で「はい」。

DEE & DUM:

⓴ *" How do you do" and shake hands*
Shake hands, shake hands
" How do you do" and shake hands
State your name and business

DEE & DUM: That's manners!

㉕ **ALICE:** Really? Well, my name is Alice, and I'm following a white rabbit, so....

DEE: Oh, you can't go yet.

DUM: No, the visit is just started.

ALICE: I'm very sorry.

㉚ **DUM:** Would you like to play hide-and-seek?

DEE: Or button, button, who's got the button?

ALICE: No, thank you.

DEE: If you stay long enough, we might have a battle.

㉟ **ALICE:** That's very kind of you, but I must be going.

DEE & DUM: Why?

ALICE: Because I'm following a white rabbit.

DEE & DUM: Why?

㊵ **ALICE:** Well, I, I'm curious to know where he's going.

DUM: Oh, she's curious. Tsk, tsk, tsk, tsk.

DEE: The oysters were curious, too, weren't they?

㊺ **DUM:** Aye. And you remember what happened to them.

DEE & DUM: Poor things.

ALICE: Why? What did happen to the oysters?

DEE: Oh, you wouldn't be interested.

㊿ **ALICE:** But I am!

DUM: No, no! You're in much too much of a

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㉓ state ～: ～をはっきり述べる
㉚ hide-and-seek: かくれんぼ
㉟ That's very kind of you.:「ご親切にどうもありがとう」【定番】
㊸ oyster: カキ
㊼ Poor thing.:「かわいそうに」【定番】
51 in a hurry: 急いで

hurry.
ALICE: Well, perhaps I could spare a little time.
55 **DEE & DUM:** You could? Well....

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
53 spare time: 時間を割く

! シャドーイングのポイント

ディーとダムは、イングランド北部の庶民ふうのなまりで話しています。アリスが上流階級のお嬢さんであるのに対して、この2人は庶民として描かれているんですね。

he must have（p.31 の7行目）は、つながって聞こえますね。そのまま繰り返しましょう！

much（51行目）は「ムッチ」というか「モッチ」というか。イングランド北部の特徴的ななまりです。いずれにせよ「マッチ」ではない……。ここは一つ、イングランド北部の庶民になったつもりでそのままシャドーイング！

酒井先生からひとこと

原作では、ディーとダムは『鏡の国のアリス』に登場します。これが基になって、Tweedledum and Tweedledee と言ったら、「どっちがどっちか分からないくらい似たもの同士」のことを表すようになりました。

アリスのひみつ

アリスのワンピースは水色じゃなかった？

アリスといえば「水色のワンピース」を思い浮かべる人も多いでしょう。アリスの物語が誕生したのは、1862年のこと。ルイス・キャロルが友人リデル家の3姉妹とボート遊びをしていた時に、そのうちの一人アリス・リデルを主人公にして即興で語って聞かせたものです。この時のお話を基に、キャロルは1864年、自らが描いた挿し絵入りの肉筆本をアリス本人にプレゼント。さらにその翌年には、この肉筆本を基にした『不思議の国のアリス』が出版され、これには人気風刺画家だったジョン・テニエルによる挿し絵が付けられました。ただし、これらの本はいずれも白黒で、この時点では「水色のワンピース」は登場していません。

その後、1890年に出版された特別版『子供部屋のアリス』では、ワンピースは黄色、腰回りのリボンは水色で彩色されました。その2年後、1892年に発売されたビスケット缶で、初めてワンピースが水色になったとか。そして1951年、ディズニー版アニメの公開によって「水色のワンピース＋白エプロン姿」のイメージが定着したようです。

（文・泉 花奈）

CHAPTER 07

好奇心旺盛なカキの物語

ディーとダムは、アリスにある物語を歌って聞かせる。
「ある日、セイウチと大工が海辺を歩いていると…」。

DVD 再生位置 0:13:25～0:14:44

MP4 再生位置 0:13:59～0:15:19

MP3 ファイル名「アリス(音声)07」

DEE: "The Walrus and the Carpenter."
DUM: Or "The Story of the Curious Oysters.'

DEE & DUM:
The sun was shining on the sea
❺ *Shining with all his might*
He did his very best to make
The billows smooth and bright
And this was odd because it was...
The middle of the night

❿ *The Walrus and the Carpenter were*
Walking close at hand
The beach was wide from side to side
But much too full of sand

" Mr. Walrus," said the Carpenter,
⓯ *" My brain begins to perk.*
We'll sweep this clear in half a year
If you don't mind the work."

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

❺ might: 力
❼ billow: 〈文語〉大波
❼ smooth: (水面が)静かな、波立たない
❽ odd: 奇妙な
❿ walrus: セイウチ
❿ carpenter: 大工
⓫ close at hand: すぐ近くに
⓯ perk: 活気づく

WALRUS: Work! Uh…brrrr.

DEE & DUM:

⓴ *" The time has come," the Walrus said,*
" …to talk of other things.
Of shoes and ships and sealing wax
And cabbages and kings
And why the sea is boiling hot
㉕ *And whether pigs have wings*

Calloo, callay, no work today
We're cabbages and kings."

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

㉒ sealing wax: 封ロウ。封筒や文書を封印したり、瓶などの容器を密封したりするために用いるロウ。
㉓ cabbage: キャベツ
㉔ boiling hot: 煮えたぎっている

シャドーイングのポイント

Or（2行目）は「オア」じゃなくて「オー」。イギリス英語の発音です。そのまままねして！

middle（9行目）の -dl-は、-d-のところで舌を前歯の後ろから離さずにくっつけたまま、-l- になだれ込みます。

shoesと ships（22行目）、cabbages and kings（23行目）に注目。英語圏では、このように語の頭に同じような音を持つ単語を繰り返し使うことがよくあります。頭で韻を踏んでいるので、こうした使い方を「頭韻」と言います。日本人にとって七五調がなじみ深いのと同じように、英語圏では頭韻を非常によく見かけます。

酒井先生からひとこと

このあたりからどんどんナンセンスに。full of sand（13行目）の部分、砂浜なんだから砂だらけなのが当たり前なのに……考えれば考えるほどおかしい！

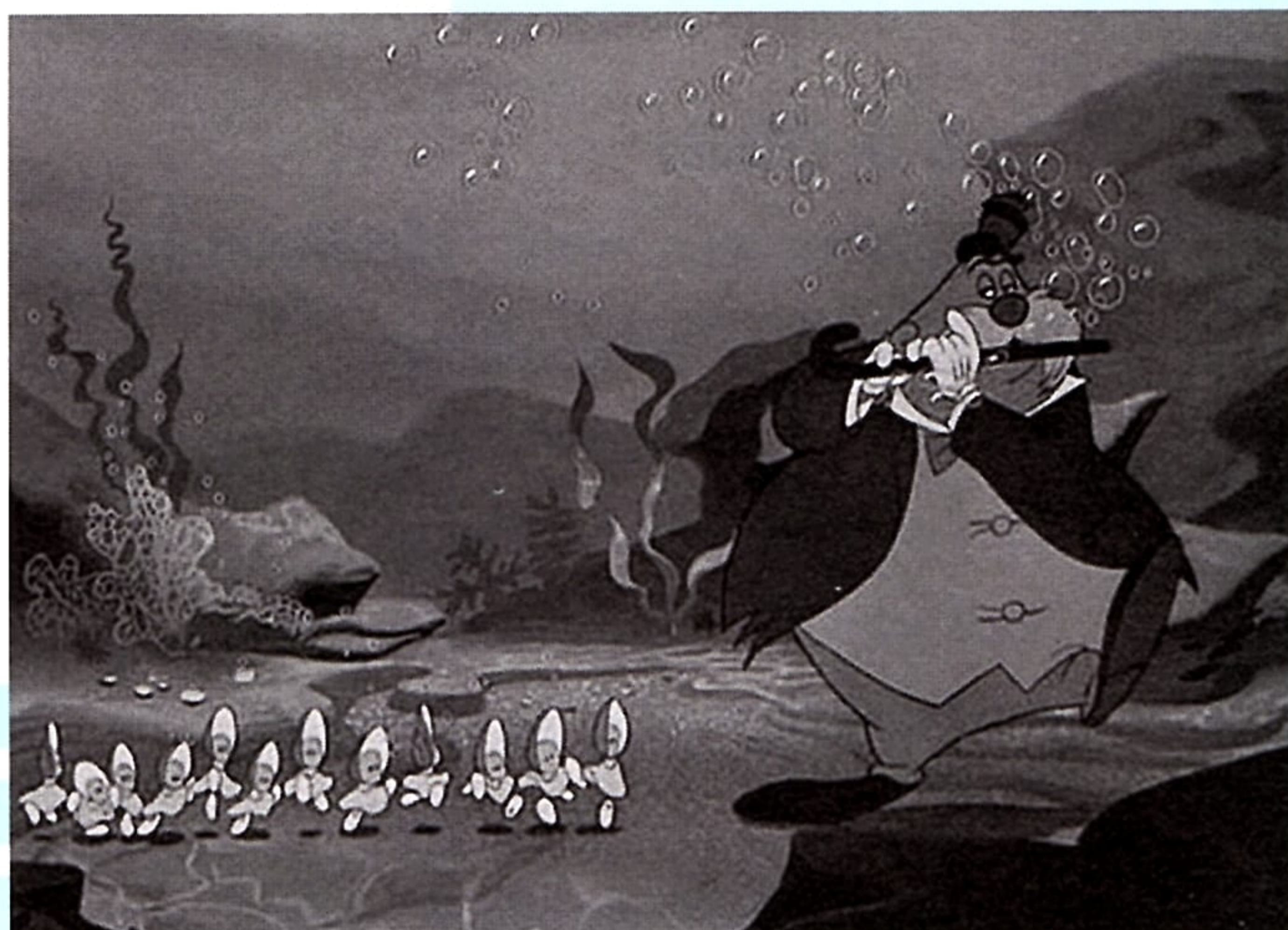
cabbages and kings（23行目）は「凡人と王様」というような意味。ちなみにDVDの日本語字幕では「おれたちゃキャベツだ王様だ！」と訳していますが、これもやけっぱちな感じでなかなかいいでしょ？

私は calloo, callay（26行目）のリズムが大好きで、オオカミの遠ぼえのようにほえたくなります。ちなみにこのフレーズ、原作では『鏡の国〜』の中の有名な「ジャバウォックの詩」に出てきます。

CHAPTER 08

セイウチと大工のたくらみ

セイウチと大工は、カキの子どもたちを散歩に連れ出そうとする。好奇心旺盛な子どもたちは…。

DVD	再生位置	0:14:44～0:17:43
MP4	再生位置	0:15:19～0:18:18
MP3	ファイル名「アリス(音声)08」	

WALRUS: Oh…oysters, come and walk with us. The day is warm and bright. A pleasant walk, a pleasant talk would be a sheer delight.
CARPENTER: Yes, and should we get hungry on the way, we'll stop and, uh…have a bite. ❺
WALRUS: Ahem!

DEE & DUM:
But mother oyster winked her eye
And shook her heavy head
She knew too well this was no time ❿
To leave her oyster bed

DEE & DUM: "The sea is nice. Take my advice, and stay right here," Mum said.
WALRUS: Yes, yes, of course, of course….
But, uh…ha ha! ⓯

WALRUS:
The time has come, my little friends
To talk of other things

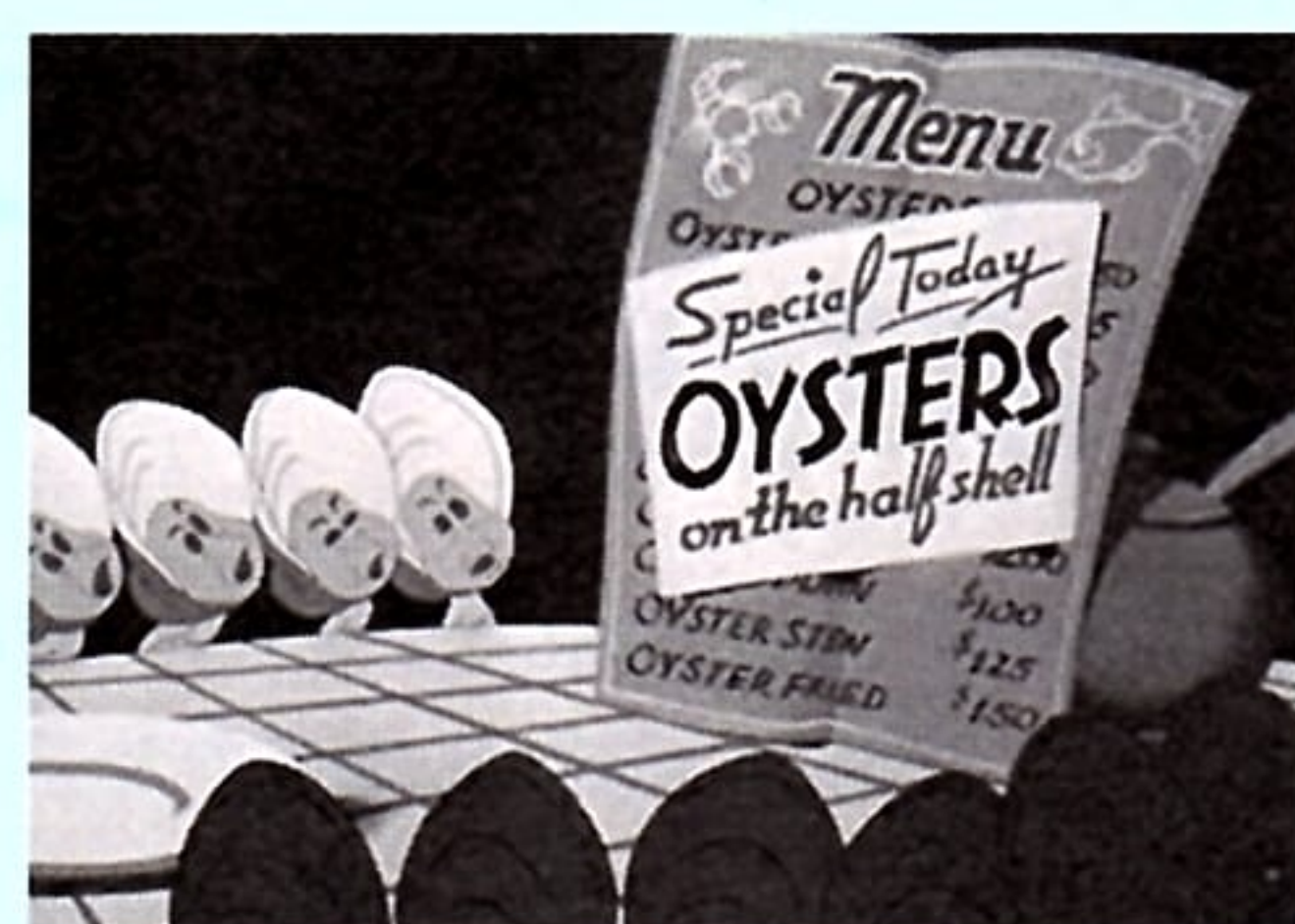
解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
❸sheer: まったくの
❺have a bite: 軽い食事をする
⓫oyster bed: カキ床

Of shoes and ships and sealing wax
⑳ *Cabbages and kings*

And why the sea is boiling hot and, uh…
Whether pigs have wings, ho ho
Calloo, callay, come run away
We're the cabbages and the kings

㉕ **WALRUS:** Uh, hummm…well, now, uh…let me see…. Ah! A loaf of bread is what we chiefly need.
CARPENTER: How about some pepper, salt, and vinegar, eh?
㉚ **WALRUS:** Well, yes, yes. Splendid idea. Ha ha. Very good, indeed. Now…if you're ready, oysters, dear…. Ha ha. We can begin the feed!
OYSTERS: Feed?
WALRUS: Oh, yes, uh….

㉟ **WALRUS:**
The time has come, my little friends
to talk of food and things
CARPENTER:
Of peppercorns and mustard seed
㊵ *And other seasonings*
We'll mix 'em all together
In a sauce that's fit for kings
Calloo, callay, we'll eat today
Like cabbages and kings

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㉘ How about ～?:「～はどう？、～はいかが？」【定番】
㉚ splendid: 素晴らしい
㊷ fit for ～: ～にふさわしい

シャドーイングのポイント

p. 35で紹介した頭韻のほかに、英語圏では言葉の最後に同じ音を持つ語を並べる（韻を踏む）のも大好きなんです。例えば、brightとdelight（2～3行目）、walkとtalk（3行目）、niceとadvice（12～13行目）、thingsとseasonings（37～40行目）……。これでもまだ全体の一部。特に歌の部分は、ほとんどすべての行で韻を踏んでいると言っても過言ではない！

hungry（4行目）は「アングリー」のように聞こえますね。

How about some ～？（28行目）はとても速い！　軽く「アバスム」と言って、続きは聞こえたとおりにシャドーイング。

酒井先生からひとこと

映像を見ると、カキのお母さんが見るカレンダーに「MARCH」とあるのが分かります。実は、英語圏では「カキを食べて安全なのは、SeptemberからAprilまでの"R"の付く月」と言われているんです。つまり、3月はカキのシーズン。お母さんは「食べられてしまうから行ってはダメよ」と心配しているのです。

adviceという言葉は、映画全体によく出てきます。アリスのような子どもたちは、常に大人からadviceをされていたのでしょうね。

CHAPTER 09

ディーとダムにさよなら

カキの物語を話し終えたディーとダムは、
また別の歌を歌い始める。あきれたアリスは…。

DVD 再生位置 0:17:43～0:19:16

MP4 再生位置 0:18:18～0:19:50

MP3 ファイル名「アリス(音声)09」

WALRUS: I, uh…I weep for you. I…. Oh, excuse me. I deeply sympathize, for I've enjoyed your company, oh, much more than you realize.

5 **DEE & DUM:** "Little oysters, little oysters!" But answer there came none. And this was scarcely odd because…they'd been eaten, every one!

WALRUS: Mmm, well, uh…. Ha ha, ha ha, ha
10 ha. Mmm, uh…. The time has come!

DEE & DUM:
We're cabbages and kings

DEE & DUM: The end.
ALICE: That was a very sad story.
15 **DUM:** Aye, and there's a moral to it.
ALICE: Oh yes, a very good moral…if you happen to be an oyster. Well, it's been a very

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

❷ I've enjoyed your company.: 「ご一緒できてよかった」【定番】

❼ they'd: they hadの短縮形。

⓯ moral: 教訓

nice visit….
DEE: Another recitation…
⑳ **ALICE:** I'm sorry, but….
DEE: …entitled "Father William"!
ALICE: But really I….
DUM: First verse.

DEE & DUM:
㉕ *" You are Old Father William,"*
The young man said,
" And your hair has become very white
And yet you incessantly
Stand on your head
㉚ *Do you think at your age*
It is right, is right?
Do you think at your age it is right?"

" Well, in me youth,"
Father William replied to his son,
㉟ *" I'd do it again and again and again*
And I'd do it again and again and again…."

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
⑲recitation: 暗唱
㉘incessantly: 絶え間なく
㉙stand on one's head: 逆立ちをする
㉟I'd: I wouldの短縮形。

シャドーイングのポイント

moral（15行目）は、よほど思い切らないとカタカナ英語の「モラル」から抜け出せません。「モロ」という感じが一番近いでしょうね。だからここは、清水の舞台から飛び降りるつもりでモロに「モロ」と言ってみましょう。

again and again and again（35行目）は「アゲンナダゲンナダゲン」という感じ。「アゲインアンドアゲイン」じゃないんですね！

酒井先生からひとこと

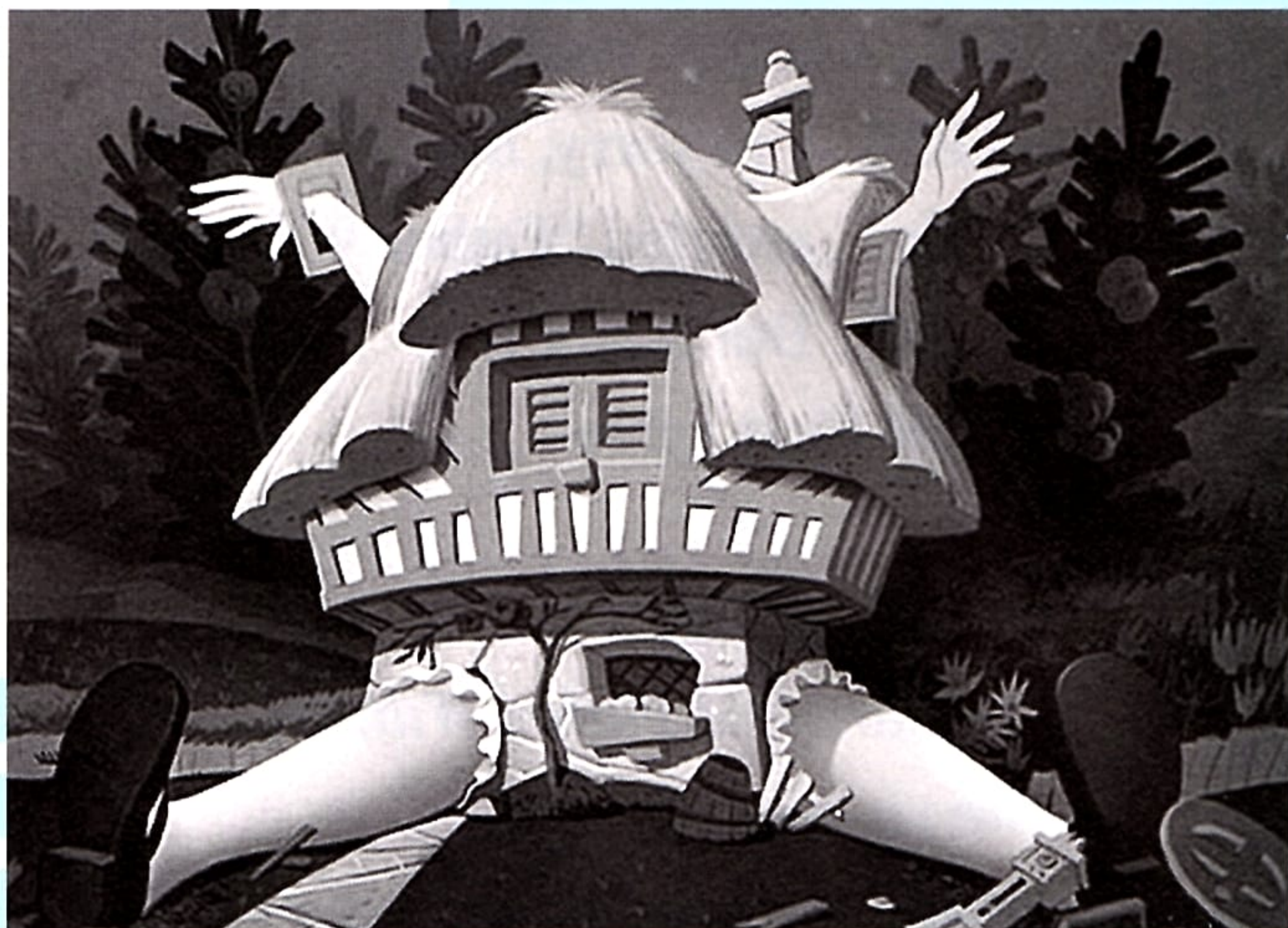
happen to be ～（17行目）は「もしたまたま～だったら」という意味。つまり、アリスは「もし私がカキだったら覚えておかなきゃね。でも人間だから関係ないけど」と言って、ディーとダムの発言をやんわり突っぱねているんです。

25行目からの "You are Old Father William" は、イギリスの桂冠詩人（王室に任命された詩人）であるロバート・サウジー（1774-1843）の教訓詩を基にしたパロディーです。原作では『不思議の国～』で、アリスがイモムシに暗唱して聞かせます。

CHAPTER 10

白ウサギの家で大騒動

ついに白ウサギを見つけたアリス。ところが、白ウサギに手袋を探すように命じられて…。

DVD	再生位置	0:19:16～0:21:23
MP4	再生位置	0:19:50～0:21:58
MP3	ファイル名「アリス(音声)10」	

ALICE: Now, I wonder who lives here.
RABBIT: Mary Ann! Oh, drat that girl. Where did she put them? Mary Ann!
ALICE: The rabbit!
❺ **RABBIT:** Mary Ann! No use! Can't wait! I'm awfully late! Oh, me, oh, my. Oh, me, oh, my.
ALICE: Excuse me, sir, but, but I've been trying to....
❿ **RABBIT:** Why, Mary Ann! What are you doing out here?
ALICE: Mary Ann?
RABBIT: Don't just do something! Stand there! No! No! Go! Go! Go get my gloves!
⓯ I'm late!
ALICE: But late for what? That's just what I....
RABBIT: My gloves! At once! Do you hear!
ALICE: Goodness! I suppose I'll be taking
⓴ orders from Dinah next.

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

❷drat ～:「～のやつめ！」。相手への不快感や失望を表す、古風な表現。

❺no use: 役に立たない。ここでは「役立たず！」くらいの意味。

⓭Don't just do something! Stand there!: Don't just stand there! Do something!(ぼさっと突っ立っているんじゃない！　何とかしろ！)と言おうとしたが、慌てて逆に言ってしまったもの。

ALICE: Hmm…now, let me see. If I were a rabbit, where would I keep my gloves?
Oh, thank you. Don't mind if I do.
Ooh! Oh, no, no! Not again!

㉕ **RABBIT:** Oh! Mary Ann! Now you see here, Mary Ann.
Help! Ooh! Woo! Ha! No! Help! Monster!
Help! Assistance!
ALICE: Oh, dear.
㉚ **RABBIT:** A monster! A monster, Dodo! In my house, Dodo!
ALICE: Dodo?
RABBIT: Oh, my poor little bitty house….
DODO: Steady, steady, old chap. Can't be as
㉟ bad as all that, you know.
RABBIT: Oh, my poor roof and rafters! Oh, my walls and…. There it is!
DODO: By Jove! Jolly well is, isn't it?
RABBIT: Well, do something, Dodo!
㊵ **DODO:** Yes, indeed. Extraordinary situation, but, uh….
RABBIT: But, but, but, but, but what?
DODO: But I have a very simple solution.
ALICE: Thank goodness.
㊺ **RABBIT:** Wh, wh, wh…what is it?
DODO: Simply pull it out the chimney.
RABBIT: Yes! Go on! Go on! Pull it out!
DODO: Who, me? Don't be ridiculous. What we need is a….

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㉑let me see:「さてと、どれどれ」【定番】
㉓Don't mind if I do.:「お言葉に甘えて」【定番】
㉔Not again!:「またなの！、もう嫌！」【定番】
㉕you see here:「いいか、よく聞け」。怒っているときに使う表現。【定番】
㉝bitty: つぎはぎの、寄せ集めの。イギリス英語の口語。
㉞Steady.:「落ち着け」【定番】
㊱rafter: (屋根の)たる木、はり
㊴do something:「何とかしろ」【定番】
㊼Go on!:「早くしろ！」。相手をせかすときの表現。【定番】

! シャドーイングのポイント

trying to ～（9行目）の ing はちゃんと言ってないですね。全体で「チャイントゥ」という感じ。
What are you（10行目）は、「ワットアーユー」じゃないですね。思い切って「ワルユー」と言うのだ！
help（27行目）は -p の音がほとんど聞こえません。
extraordinary（40行目）は「エストローディナー」という感じ？文字を追っていたら言えません。ひたすら耳を信じて！

酒井先生からひとこと

If I were ～, where would I … ?（21～22行目）の部分。would って難しそうに感じられますが、こんなふうに会話の中で自然に出てくるのです。
jolly well（38行目）は good や great の古い言い方。jolly は very とほぼ同じ意味です。
But I have a very simple solution.（43行目）のあたりで、ドードーがハンカチを袖に入れています。これ、イギリス人の紳士がよくやるしぐさです。

CHAPTER 11

ハシゴを持ったトカゲ

ドードーはトカゲのビルに頼んで、巨人と化したアリスを煙突から引っ張り出そうと試みる。

DVD 再生位置 0:21:23～0:22:39

MP4 再生位置 0:21:58～0:23:14

MP3 ファイル名「アリス(音声)11」

DODO: A lizard with a ladder!
RABBIT: Hmm? Oh, Bill! Bill! We need a lazard with a lidder. A lidder.... Can you help us?
❺ **BILL:** At your service, governor.
DODO: Well, me lad. Have you ever been down a chimney?
BILL: Why, governor, I've been down more chimneys....
❿ **DODO:** Excellent, excellent. You just pop down the chimney and pull that monster out of there.
BILL: Righto, governor. Monster? Aah! Aah!

DODO: Steady now. That's better. Bill lad.
⓯ You're passing up a golden opportunity.
BILL: I am?
DODO: You can be famous.
BILL: I can?
DODO: Of course! There's a brave lad. In you
⓴ go, now. Nothing to it, old boy. Simply tie

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

❸lazard: lizard(トカゲ)の言い間違い。
❸lidder: ladder(ハシゴ)の言い間違い。
❺At your service:「喜んで、お申し付けのとおりに」【定番】
❺governor: だんな。庶民が目上の人を呼ぶときに使う。
⓭righto: イギリス英語の口語で「よし分かった、合点だ」。
⓮lad: 男、やつ。イギリス英語の口語で、親しい人に対する呼び掛け。
⓯pass up ～: ～(機会など)を逃す・逸する
⓳There's a ～.:「それでこそ～だ」。相手を励ます表現。【定番】
⓴Nothing to it.:「簡単なことだ、何てことはない」【定番】

your tail around the monster's neck and drag it out.
BILL: But, but…but, governor….
DODO: Good luck, Bill.

㉕ **ALICE:** Ah, ah, ah…ah, ah, ah…ah, ah, ah, ah, ah…choo!

DODO: Well, there goes Bill….
ALICE: Poor Bill.

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㉔Good luck.:「幸運を祈る」【定番】
㉘Poor ～.:「かわいそうな～」【定番】

シャドーイングのポイント

Bill（2行目ほか）は、「ビル」ではなく「ビウ」のように聞こえますね。l の発音を「前歯の後ろに舌先を付けて……」と覚えている人のために説明すると、舌先が前歯の裏あたりを目指して移動しても、そこに届かないうちに次の単語に移ったり、文が終わったりして、結果的に「ル」よりは「ウ」に近い音になることがあります。特に、ここでの Bill のように、単語の最後が子音で終わって後ろに母音が続かない場合は、この傾向が強い。ぜひさまざまな l の音を、映画の中で獲得していってください。

governor（5行目）はカタカナ英語では「ガバナー」ですが、「ガヴナー」と聞こえるはず。

酒井先生からひとこと

Have you ever been down a chimney?（6～7行目）とビルに尋ねるドードー。こんなふうに聞いているのは、この後、何かたくらみがあるからに決まってます！

ドードーは身なりもよく、上流階級の気どったなまりで話しています。10行目の excellent も上流階級っぽい言い方です。

CHAPTER 12

化け物をいぶり出せ！

強硬手段に出るドードーたち。家に火をつけてアリスをいぶり出そうというので、さあ大変！

DVD　再生位置　0:22:39～0:24:36

MP4　再生位置　0:23:14～0:25:11

MP3　ファイル名「アリス（音声）12」

❶ **DODO:** Uh…perhaps we should try a more… energetic remedy.

RABBIT: Yes! Anything, anything, but hurry!

DODO: Oh, I propose that we, uh….

❺ **RABBIT:** Yes? Go on, go on. Yes? Yes?

DODO: I propose we, uh…. Dooo! By Jove! That's it! We'll burn the house down!

RABBIT: Yes, burn the house…. What?

ALICE: No!

❿ **DODO:** Oh-ho….

Oh, we'll smoke the blighter out

We'll put the beast to rout

Some kindling, a stick or two ah

This bit of rubbish ought to do

⓯ *We'll smoke the blighter out*

We'll smoke the monster out

RABBIT: No, no! Not my beautiful birdhouse!

DODO:

Oh, we'll roast the blighter's toes

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

❷remedy: 救済策、措置

❺Go on.: 「先を続けて」。相手に話の続きを促すときの表現。【定番】

⓫smoke ～ out: ～をいぶし出す

⓫blighter: 下等な男、嫌なやつ。イギリス英語の口語で、古風な表現。

⓬put ～ to rout: ～(敵など)を敗走させる

⓭kindling: 点火、発火

⓮rubbish: がらくた、生ごみ

⓳roast ～: ～をあぶる・火攻めにする

⓳toe: つま先

⑳ *We'll toast the bounder's nose*
Just fetch that gate, we'll make it clear
That monsters aren't welcome here

RABBIT: Oh, me, oh, my.
DODO: A match?
㉕ **RABBIT:** Match?
DODO: Thank you.

Without a single doubt
We'll smoke the monster out

RABBIT: *We'll smoke the monster....*
㉚ No! No! My poor house and furniture!
ALICE: Oh, dear, this is serious. I simply must.... Oh, a garden! Perhaps if I ate something, it would make me grow smaller.
RABBIT: Yoo hoo! Let go! Help!
㉟ **ALICE:** I'm sorry, but I must eat something.
RABBIT: Not me! You...you...you barbarian! Help! Monster! Help!
Ah! I'm late! Oh, dear. I'm here! I should be there! I'm late! I'm late! I'm late!
㊵ **DODO:** I say, do you have a match?
RABBIT: Must go! Goodbye! Hello! I'm late! I'm late! I'm late!
ALICE: Wait! Please wait!
DODO: Ah, young lady! Do you have a
㊺ match?
ALICE: No, I, I'm sorry but.... Mr. Rabbit!
DODO: No cooperation. No cooperation at all. Well, can't have monsters about. Jolly well, have to carry on alone.

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
⑳ toast ～: ～をこんがり焼く
⑳ bounder: ならず者、ごろつき。イギリス英語の口語で、古風な表現。
㊼ cooperation: 協力
㊽ can't have ～ about: 「この辺りに～を放っておくわけにはいかない」【定番】
㊾ carry on: 続ける

シャドーイングのポイント

blighter out、monster out（15～16行目）は、どちらも-rとo-がつながって1語のように聞こえます。こういったところも含めて、歌はできるだけそのままシャドーイングしてください。
歌をシャドーイングするときは、できれば最初の何回かは英語字幕やスクリプトを見ず、意味も考えないで！ モゴモゴ言うだけで構いません。何とか歌全体のリズムについていけるようになったら、字幕やスクリプトで英語を確かめます。ただし「英語のとおりに正しくシャドーイングできているかどうか」を確かめるのではなく、モゴモゴ部分がどんな言葉になっているかを見て「文字から想像する発音とはこんなに違うんだ！」と驚くだけにしましょう。

酒井先生からひとこと

p. 43にも書いたとおり、ドードーは気どった話し方をします。原作でジョン・テニエルが描いた挿し絵でも、ドードーはつえをついてどこか偉そうな感じ。ちなみにドードーは絶滅した鳥としても有名で、「古くさい考えの人物」の例えとして使われることも。

CHAPTER 13

花たちがしゃべった!

見たこともないチョウやハエを見つけたアリス。
その時、花たちに声をかけられて…。

DVD　再生位置　0:24:36 ~ 0:26:23

MP4　再生位置　0:25:11 ~ 0:26:58

MP3　ファイル名「アリス(音声)13」

❶ **ALICE:** Wait. Please! Just a minute!
Oh, dear. I'll never catch him while I'm this
small. Why…curious butterflies.
ROSE: You mean, bread-and-butterflies?
❺ **ALICE:** Oh yes, of course…mmm? Now, who
do you suppose…. A horsefly. I mean, uh…a
rocking horsefly.
ROSE: Naturally.
ALICE: I beg your pardon, but uh, did you….
❿ Oh, that's nonsense. Flowers can't talk.
ROSE: But of course we can talk, my dear.
SNAPDRAGON: If there's anyone worth
talking to.
MARGUERITE: Or about. Ha ha ha ha ha!
⓯ **VIOLET:** And we sing, too.
ALICE: You do?
TULIP: Ooh, yes. Would you like to hear "Tell
It To the Tulips"?
CAMPANULA: No! Let's sing about us!
⓴ **VIOLET:** We know one about the shy little
violets.

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

❸curious: 奇妙な、不思議な

❹bread-and-butterfly: 架空のチョウの名前。bread and butter(パンとバター)のbutterとbutterfly(チョウ)のbutterを掛けている。

❻horsefly: ウマバエ

❻I mean:「そうじゃなくて、つまり」。直前の発言を言い直す場合などに使う表現。【定番】

❼rocking horsefly: 架空のハエの名前。rocking horse(揺り木馬)のhorseとhorseflyのhorseを掛けている。

❽Naturally.:「もちろん、当然だ」【定番】

LILY 1: Oh, no, not that old thing.
LILY 2: Let's do "Lovely Lily of the Valley."
DAISY: How about a daisy duet?
㉕ **LILAC:** Oh, she wouldn't like that.
ROSE: Girls! We shall sing "Golden Afternoon." That's about all of us. Sound your "A," Lily.

LILY: *La....*
㉚ **VIOLET:** *Mi mi mi....*
MARGUERITE: *La la la....*

FLOWERS:
Little bread-and-butterflies kiss the tulips
And the sun is like a toy balloon
㉟ *There are get-up-in-the-morning glories*
In the golden afternoon

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

㉟get-up-in-the-morning glory: 架空の花の名前。get up in the morning(朝起きる)のmorningと、morning glory(アサガオ)のmorning を掛けている。

シャドーイングのポイント

Please!（1行目）は -l- の音が聞こえますね。p. 23 の 25 行目や p. 25 の 27 行目の please の音と比べて、どうでしょう？同じ単語でも、前後に続く単語や話者の気持ちなど、さまざまな要因でさまざまな音になります。その変化は、ほとんど無限と言っていいでしょう。

pardon（9行目）では、-d- の音がほとんど聞こえません。can't talk（10行目）は、間の2つの t がつながって1語のように聞こえます。

sing（15行目ほか）や、thing（22行目）で、-g の音は聞こえませんね。そのままシャドーイング！

酒井先生からひとこと

原作では、花たちとのエピソードは『鏡の国～』に出てきます。curious butterflies（3行目）は、「好奇心いっぱいの花」という意味ではなくて、アリスが「(私の)好奇心がそそられる花ねぇ」と言っているわけです。人気絵本シリーズ「おさるのジョージ」の原題は Curious George ですが、こちらは「好奇心いっぱいのジョージ」。curious の使い方にもいろいろあるんですね。

Golden Afternoon（26行目）は、『不思議の国～』の序章に登場する有名なフレーズ。ルイス・キャロルが3人の少女とボート遊びに出掛けた日の、美しい昼下がりを描写した表現です。

CHAPTER 14

花たちと奏でるハーモニー

「輝かしい午後」を歌う花たち。
その美しい歌声に、アリスはうっとりと聞きほれる。

DVD　再生位置　0:26:23～0:28:25

MP4　再生位置　0:26:58～0:28:59

MP3　ファイル名「アリス(音声)14」

❶ **FLOWERS:**
There are dizzy daffodils on the hillside
Strings of violets are all in tune
Tiger lilies love the dandelions
❺ *In the golden afternoon*
The golden afternoon

There are dog-and-cat-erpillars
And a copper centipede
Where the lazy daisies
❿ *Love the very peaceful life...they lead*

You can learn a lot of things
From the flowers
For especially in the month of June
Ah ah ah ah
⓯ *There's a wealth of happiness and romance*
All in the golden afternoon

All in the golden afternoon
The golden afternoon

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
❸ string: (楽器の)弦
❸ in tune: 調子が合って
❼ dog-and-cat-erpillar: 架空の昆虫の名前。cat(猫)とcaterpillar(イモムシ)のcatを掛けている。
❽ copper: 銅
❽ centipede: ムカデ
⓯ a wealth of ～: たくさんの～

ALICE:

⑳ *You can learn a lot of things*
From the flowers
For especially in the month of June
There's a wealth of happiness and romance

FLOWERS:

㉕ *The golden afternoon*

シャドーイングのポイント

リズムやハーモニーを大事にする詩では、言葉をまるで音符のように使います。この場面の歌では、とりわけ「音」が重視されて、韻がふんだんに使われています。

dizzy daffodils（２行目）は、d- が頭韻になっていますね。Tiger lilies love the dandelions（４行目）の部分は、l の音がいっぱい。Where the lazy daisies（９行目）は、lazy と daisies の音が似ています。こうした部分をちょっとだけ意識しながら、繰り返してみましょう。

酒井先生からひとこと

strings of violets（３行目）は、strings of violin（バイオリンの弦）に掛けています。violets と violin は、これまた頭韻ですね。

４行目の Tiger lilies love the dandelions では、tiger（トラ）と lion（ライオン）がしゃれになっています。

especially in the month of June（13 行目）とありますが、「アリス」の舞台であるイングランドでは、５～６月はとてもいい季節。天気がよく、花々が咲き誇る、１年で一番美しい時期です。

アリスのひみつ

写真家としても評価されたキャロル

ルイス・キャロルは本名をチャールズ・ラトウィッジ・ドジソンといい、1832年、イングランド北西部チェシャー州ダーズベリで、11人兄弟の３番目に生まれました。身長180センチ、茶色の巻き毛と青い目を持ったもの静かな容貌の持ち主で、1898年に65歳で亡くなるまで生涯独身を貫いています。「アリス」で一躍有名になりましたが、もともとは大学で数学と論理学を教えていた学者で、写真家としても名を残しています。

24歳のころ叔父の影響で写真に凝り始めたキャロルは、巧みな写真技術を駆使して、主に人物写真を数多く残しました。中でも、キャロルが最も多く撮った被写体が「少女」です。『不思議の国のアリス』のモデルとなった実在の少女アリス・リデルも被写体の一人で、彼女の写真は今でも残っています。

また、当時のヨーロッパ上流社会では写真撮影の需要が高かったことから、画家や人気舞台女優などの肖像も撮影。20年以上の長きにわたり写真芸術に傾倒しました。残された3000枚の写真を通じて、キャロルはヴィクトリア期における写真芸術の第一人者と見なされています。　　　　　（文・泉 花奈）

CHAPTER 15

私は雑草じゃない!

花たちは、アリスを植物だと思い込んでいる様子。
アリスに「どこの庭から来たのか」と問い詰める。

DVD　再生位置　0:28:25～0:30:11

MP4　再生位置　0:28:59～0:30:46

MP3　ファイル名「アリス(音声)15」

❶ **ALICE:** Oh, that was lovely!
ROSE: Thank you, my dear.
MARGUERITE: What kind of garden do you come from?
❺ **ALICE:** Oh, I don't come from any garden.
MARGUERITE: Do you suppose she's a wildflower?
ALICE: Oh, no. I'm not a wildflower.
ROSE: Just what species, or shall we say,
⑩ genus, are you, my dear?
ALICE: Well, I suppose you'd call me a genus humanus Alice.
MARGUERITE: Ever see an Alice with a blossom like that?
⑮ **SNAPDRAGON:** Come to think of it, did you ever see an Alice?
MARGUERITE: Yes. And did you notice her petals? What a peculiar color.
SNAPDRAGON: And no fragrance.
⑳ **MARGUERITE:** Ha ha ha! Just look at those stems!

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

❶lovely: すてきな、素晴らしい。イギリス英語でよく使われる。
❼wildflower: 野生の花
❾species: (生物学上の)種
⑩genus: (生物学上の)属
⑪you'd: you wouldの短縮形。
⑮Come to think of it, ～: 「そう言えば～、言われてみれば～」【定番】
⑱petal: 花弁
㉑stem: 茎

SNAPDRAGON: Rather scrawny, I'd say.
BABY ROSE: I think she's pretty.
MUM ROSE: Quiet, Bud.
㉕ **ALICE:** But I'm not a flower!
SNAPDRAGON: Aha! Just as I suspected! She's nothing but a common mobile vulgaris.
FLOWERS: Oh, no!
ALICE: A common what?
㉚ **SNAPDRAGON:** To put it bluntly…a weed!
ALICE: I'm not a weed!
TULIP: Well, you wouldn't expect her to admit it.
LILAC: Can you imagine?
㉟ **MARGUERITE:** Well, goodness!
LILY: Don't let her stay here and go to seed!
FLOWERS: Go on, now!
ROSE: Please, girls….
VIOLETS: We don't want weeds in our bed!
㊵ **FLOWERS:** Move along! Move along!
ALICE: All right, if that's the way you feel about it. If I were my right size, I could pick every one of you if I wanted to! And I guess that'd teach you.
㊺ **FLOWERS:** Ha ha ha ha!

ALICE: You can learn a lot of things from the flowers. Hmph! Seems to me they could learn a few things about manners.

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㉒scrawny: やせこけた
㉒I'd: I wouldの短縮形。
㉗common: よくある、ありふれた
㉗mobile: 移動できる、根無しの
㉗vulgaris: 「育ちの悪い、粗野な」を表す vulgar をもじって、植物の学術名のような響きにしたもの。
㉚to put it bluntly: 「有り体に言えば、露骨に言えば」【定番】
㊵Move along.: 「早く行け、立ち去れ」。相手を追い立てるときに使う表現。【定番】
㊹that'd: that wouldの短縮形。

シャドーイングのポイント

garden（３行目ほか）は、-de- の音が聞こえませんね。繰り返しますが、英語は書いてある文字をすべて声に出す言語ではないんです。特に、子音が連続するときは、声にならない文字がたくさん出てきます。カタカナ英語や発音記号は忘れて、実際の音でどう聞こえるのかを確かめてください。
wildflower（７行目）の -flower は「フラー」のような感じ。イギリスっぽい発音です。Move along!（40 行目）は、「ムーブアロング」ではなくて「ムーヴァロン」に近いですね。that'd（44 行目）の -d の音は聞こえません。

酒井先生からひとこと

１行目の lovely は、イギリス人が大・大・大好きな表現。お茶でも景色でも赤ちゃんでも、何に対しても、ほめるときはこの表現を使います。
if that's the way you feel about it（41 ～ 42 行目）は、「そっちがそうなら私だって……」という決まり文句です。

CHAPTER 16

イモムシとの出会い

森の奥から、不思議な歌が聞こえてくる。
歌声をたどると、そこにはイモムシがいた。

DVD 再生位置 0:30:11 ～ 0:32:18

MP4 再生位置 0:30:46 ～ 0:32:54

MP3 ファイル名「アリス(音声)16」

❶ **CATERPILLAR:**
A-E-I-O-U
A-E-I-O-U
A-E-I-O-U
❺ *O-U-E-I-O-A*
U-E-I-A
A-E-I-O-U

CATERPILLAR: Who…are…you?
ALICE: Why, I, I hardly know, sir. I've
❿ changed so many times since this morning, you
see….
CATERPILLAR: I do not see. Explain
yourself.
ALICE: I'm afraid I can't explain myself sir,
⓯ because I'm not myself you know.
CATERPILLAR: I do not know.
ALICE: But I can't put it any more clearly, for
it isn't clear to me.
CATERPILLAR: You? Who are you?
⓴ **ALICE:** Well, don't you think you ought to tell

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
⓫ see: 分かる
⓱ put it: 表現する、言う

me…cough cough…who…you are first.
CATERPILLAR: Why?
ALICE: Oh, dear. Everything is so confusing.
CATERPILLAR: It is not.
㉕ **ALICE:** Well, it is to me.
CATERPILLAR: Why?
ALICE: Well, I can't remember things as I used to, and….
CATERPILLAR: Recite.
㉚ **ALICE:** Hmm? Oh! Oh yes, sir. Um…. How doth the little busy bee improve each….
CATERPILLAR: Stop! That is not spoken correcti-cally. It goes…. How….
ALICE: Ha ha ha ha.

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㉑cough: ゴホン。せきの音。
㉙recite: 暗唱する
㉛doth: doesの古風な表現。
㉝correcti-cally: collectly(正しく)の言い間違い。

シャドーイングのポイント

this morning(10行目)は、this がほとんど聞こえません。ちなみに Good morning. というあいさつも「グモーニン」だったり、「モーニン」だったり、ただの「モーン」だったり、いろいろな音になります。どんなふうに発音するかは、言う人の気分、相手との親しさや関係などで決まります。使われる場面の数だけ、さまざまな「発音」があるんですね。なりきりシャドーイングをすれば、英語の音がその場面としっかり結び付いて、体の中に入ってきます。

酒井先生からひとこと

水タバコといい、*A-E-I-O-U* の歌のメロディーといい、アラブの雰囲気を漂わせるイモムシですね。*A-E-I-O-U*(ユー)と歌った後で、アリスに Who are you? (ユー) と聞く、とぼけた音遊びも。

you see と I do not see.(10～12行目)、you know と I do not know. (15～16行目) は、それぞれ言葉遊びになっています。日本語に例えると、「あのね」と言われて「どのね？」と聞き返すような感じです。

CHAPTER 17

大きくなりたいの

イモムシに「望みは何だ？」と聞かれたアリスは
「もう少し大きな体に戻りたい」と答えるが…。

DVD 再生位置 0:32:18～0:34:38

MP4 再生位置 0:32:54～0:35:14

MP3 ファイル名「アリス(音声)17」

❶ **CATERPILLAR:** Hmm! How doth the little crocodile improve his shining tail…and pour the waters of the Nile on every golden scale? How cheer…. How cheer…. Ahem!

❺ **ALICE:** Ha ha ha ha.

CATERPILLAR: How cheerfully he seems to grin. How neatly spreads his claws. And welcomes little fishes in with the gently smiling jaws.

❿ **ALICE:** Well I must say, I've never heard it that way before.

CATERPILLAR: I know. I have improved it.

ALICE: Well…. Cough cough…. If you ask me….

⓯ **CATERPILLAR:** You? Huh. Who are you?

ALICE: Cough cough, cough cough, ah-choo! Oh!

CATERPILLAR: You there! Girl! Wait! Come back! I have something important to

⓴ say!

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

❷pour ～: ～を浴びせる
❸the Nile: ナイル川
❸scale: うろこ
❻cheerfully: 機嫌よさそうに
❼grin: 笑い顔になる
❼claw: つめ

ALICE: Oh, dear. I wonder what he wants now. Oh! Well?

CATERPILLAR: Keep your temper.
ALICE: Is that all?
㉕ **CATERPILLAR:** No. Exacti-cally what is your problem?
ALICE: Well, it's exactic...exactic.... Well, it's precisely this. I should like to be a little larger, sir.
㉚ **CATERPILLAR:** Why?
ALICE: Well, after all...three inches is such a wretched height, and....
CATERPILLAR: I am exacti-cally three inches high, and this is a very good height indeed!
㉟ **ALICE:** But I'm not used to it, and you needn't ...shout!
Oh, dear.

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㉓keep one's temper: 短気を起こさない、怒りを抑える
㉕exacti-cally: exactly(正確に)の言い間違い。
㉘precisely: アリスがexacti-callyを言えないので言い換えたもの。
㉜wretched: 哀れな、惨めな。かしこまった表現。

シャドーイングのポイント

used to(35行目)は -ed が聞こえません。学校の授業でも、「ユーズド・トゥーではなくユーストゥと発音しましょう」のように教わったかもしれませんね。音が落ちる言葉は、used to 以外にもたくさんあります。シャドーイングをするうちに、そういった「発見」にたくさん出会うはずです。

酒井先生からひとこと

fishes(8行目)の部分、「fish は複数形でも fish なのでは?」と思った人もいるかもしれませんね。でもまあ、そういうことはどうでもいいとしましょう。私たちは「おお、覚えていたとおりじゃないことがあるんだ!」と驚いておけばよいのです。「正解は1つだけ」という束縛から解放されるためにも……。

イモムシさんの correcti-cally (p.53) と exacti-cally (p.55) は、「間違って」いますね。こうしたイモムシさんの妙な細かさが、実に面白い。私も授業中に exacti-cally と言ってしまいそうで怖いです。

CHAPTER 18

ヘビじゃないのに!

イモムシに教えられたとおりに、キノコを食べたアリス。
すると、みるみるうちに体が大きくなって…。

DVD 再生位置 0:34:38 ~ 0:36:52

MP4 再生位置 0:35:14 ~ 0:37:26

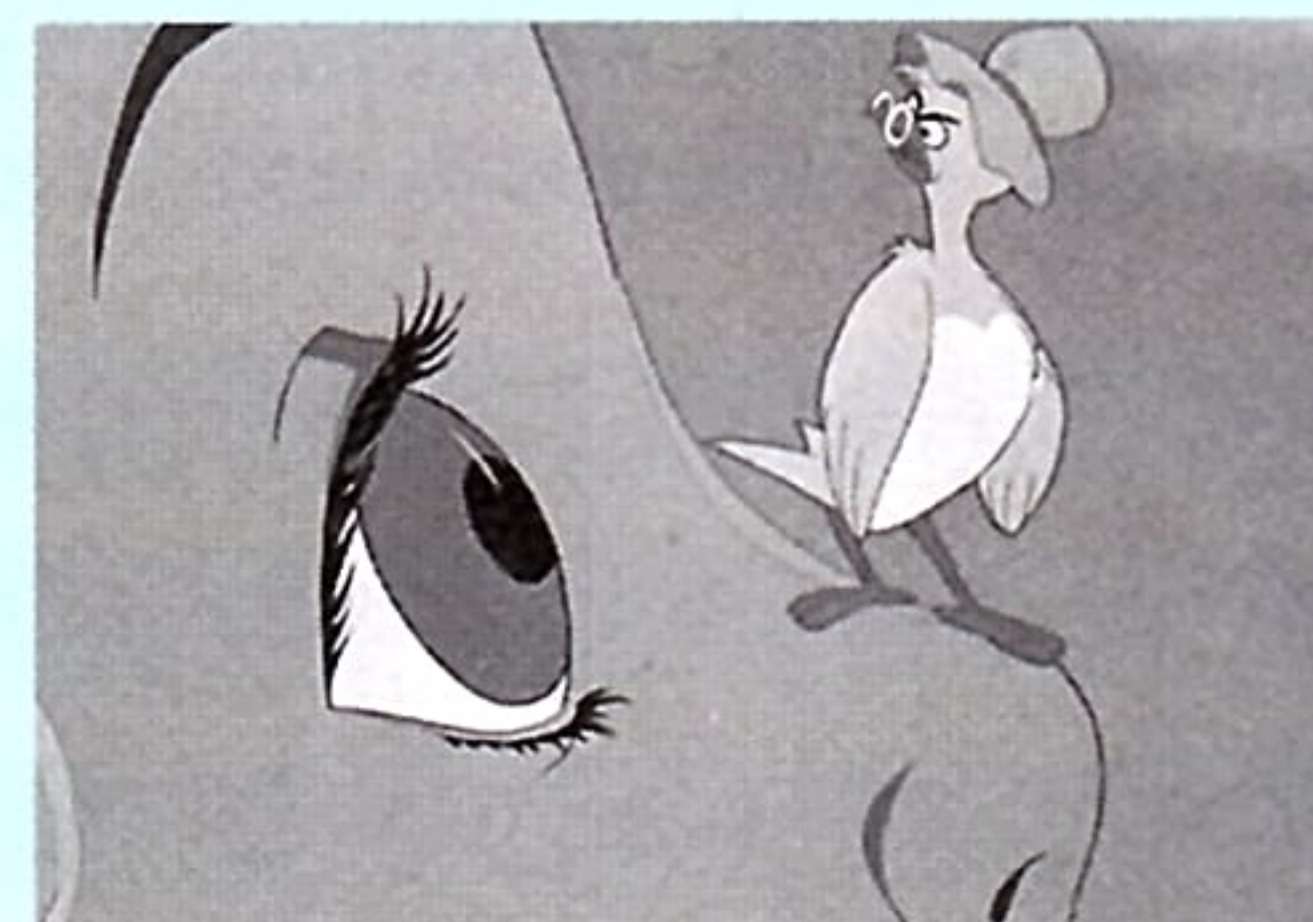
MP3 ファイル名「アリス(音声)18」

CATERPILLAR: By the way, I have a few more helpful hints. One side will make you grow taller.
ALICE: One side of what?
❺ **CATERPILLAR:** And the other side will make you grow shorter.
ALICE: The other side of what?
CATERPILLAR: The mushroom, of course!
ALICE: Hmm. One side will make me grow…
❿ but which is which? Hmm. After all that's happened, I…I wonder if I…. I don't care. I'm tired of being only three inches high.
Yi! Yi! Yi! Yi!Yi! Yi! Yi! Yi!

BIRD: Ah! A serpent! Help! Help! Serpent!
⓯ Serpent!
ALICE: Oh, but please, please!
BIRD: Off with you! Shoo! Shoo! Go away! Serpent! Serpent!
ALICE: But I'm not a serpent!
⓴ **BIRD:** So? Indeed? Then just what are you?

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
⓮ serpent: 「ヘビ」の文学的で古めかしい表現。
⓱ off with ~: 「~を追い払え」という意味の命令表現。ここではOff with you!で「あっちへ行け!」という意味。
⓱ shoo: (動物などを追い払うときの)シッ、シッ!

ALICE: I'm just a little girl.
BIRD: Little? Ha! Little? Ah ha ha ha ha!
ALICE: Well, I am. I mean, I was.
BIRD: And I suppose you don't eat eggs,
㉕ either.
ALICE: Yes, I do.
BIRD: I knew it. I knew it! Serpent!
Serpeeeeeeeeent!
ALICE: Oh, for goodness sake! Hmmm….
㉚ And the other side will…
BIRD: The very idea! Spend all my time
laying eggs for serpents like her!
Ahhhhhhhh!
Oh! Oh! Oh! Oh!Oh! Oh! Oh! Oh!
㉟ **ALICE:** Goodness. I wonder if I'll ever get the
knack of it.
There. That's much better. Hmm. I'd better
save these.

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㉙ for goodness sake:「お願いだから」。for God's sake の婉曲表現。【定番】
㉛ The very idea!:「とんでもない、あきれた」。怒りを表す表現。【定番】
㉟ get the knack of ～: ～のこつをつかむ
㊲ There.:「ようし、ほら」【定番】

シャドーイングのポイント

大きくなったアリスを、鳥が天敵であるヘビ（serpent）に間違えて大騒ぎするシーン。serpent（14 行目ほか）は「サーペンッ」よりは「サープンッ」に近いですね。これには、私も驚きました。私もカタカナ英語を忘れて、聞こえたとおりに繰り返さねば……。

酒井先生からひとこと

「片側は大きくなり、もう片側は小さくなる」というイモムシの助言はかなり難しい！ だってキノコは丸いから、「片側」も「もう片側」もない……。そこでキャロルは、アリスに両手を広げて 180 度離れたところからひとかけらずつ取らせます。こうすれば、必ず両側から取れるはず。こうした発想は、さすが数学者!?

The mushroom, of course！（8 行目）の of course は、「もちろん」ではなく「そんなことも分からんのか！」という気持ちで言っていることが、イモムシの様子でよく分かります。

CHAPTER 19

チェシャ猫との出会い

どこからともなく、不思議な歌を歌うチェシャ猫が現れる。
アリスは「どの道を進めばいいのか」と尋ねるが…。

DVD 再生位置 0:36:52～0:38:59

MP4 再生位置 0:37:26～0:39:34

MP3 ファイル名「アリス（音声）19」

ALICE: Now, let's see. Where was I? Hmm. I, I wonder which way I ought to go.

CHESHIRE CAT:
'Twas…brillig and the slithy toves
❺ *Did gyre and gimbel in the wabe*
All the mimsy were borogoves
And the mome raths outgrabe

ALICE: Now, where in the world do you suppose that….
❿ **CAT:** Lose something?
ALICE: Oh! Ha ha. Well, uh…. Ha ha ha. I, I was…no, no…. I, I mean…I, I was just wondering….
CAT: Oh, that's quite all right. Uh, one
⓯ moment, please. Ooh! Second chorus.

'Twas brillig and the slithy toves
Did gyre and gimbel in the wabe

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

❹'Twas: It wasの略。
❹brillig: broil ～(～を直火で焼く・網焼きにする)を基にした造語。
❹slithy: slimy(ねばねばした、ぬるぬるした)とlithe(しなやかな)を合わせた造語。
❹tove: 架空の動物の名前。
❺gyre: 回転運動、渦巻き
❺gimble: gimlet(ねじ切り)を基にした造語。
❺wabe: way(方角)とbefore、beyondなどのbe-を合わせた造語。
❻mimsy: miserable(哀れな、惨めな)とflimsy(もろい、壊れやすい)を合わせた造語。
❻borogove: 架空の鳥の名前。
❼mome rath: 「道に迷った架空の動物」を表す造語。
❼outgrabe: 「うなるような音」を表す造語。

ALICE: Why…why, you're a cat.
CAT: A Cheshire Cat.

⑳ *All the mimsy were the borogoves*

ALICE: Oh, wait. Don't go, please!
CAT: There you are. Third chorus.
ALICE: Oh, no, no, no. Thank you, but, but I just wanted to ask you which way I ought to go.
㉕ **CAT:** Well, that depends…on where…you want to get to.
ALICE: Oh, it really doesn't matter, as long… I….
CAT: Then…it really doesn't matter…which
㉚ way…you go. Ah hah, hah hah….

And the mome raths outgrabe

CAT: Oh, by the way…If you'd really like to know, he went…that way.
ALICE: Who did?
㉟ **CAT:** The white rabbit.
ALICE: He did?
CAT: He did what?
ALICE: Went that way?
CAT: Who did?
㊵ **ALICE:** The white rabbit.
CAT: What rabbit?
ALICE: But didn't you just say…. I mean…. Oh, dear!
CAT: Can you stand on your head?
㊺ **ALICE:** Oh!

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㉜you'd: you wouldの短縮形。

シャドーイングのポイント

チェシャ猫が歌っているのが、「ナンセンス詩」として英文学史上に残る「ジャバウォックの詩」。映画では、割と明るい調子で歌われていますね。私はもっとくぐもった、暗一い調子がよかった……。

それはさておき、これこそシャドーイングにぴったりの詩です。何といっても造語ばかりで、意味はさっぱり分からないので、音をそのまままねするしかない！ ぜひ、最初は英文を見ずにシャドーイングしてみてください。

酒井先生からひとこと

アメリカの作家マーティン・ガードナーが書いた原作の注釈本では、「ジャバウォックの詩」に出てくる造語の説明に5ページ以上を費やしています。この注釈では、キャロル自身による説明も紹介されていますが、中にはキャロルがふざけてもっともらしいことを言っただけなのではないか、と思われるようなものも。こうなると「正解」は謎に包まれて、いよいよ読み手側に解釈が委ねられます。

CHAPTER 20

奇妙なお茶会

チェシャ猫に教えられた道を進むと、
そこではにぎやかなお茶会が開かれていた。

DVD 再生位置 0:38:59～0:40:51

MP4 再生位置 0:39:34～0:41:27

MP3 ファイル名「アリス(音声)20」

CAT: However…if I were looking for a white rabbit…I would ask the Mad Hatter.

ALICE: The Mad Hatter? No, no, I do-, I do-, don't….

❺ **CAT:** Or…there's the March Hare…in that direction.

ALICE: Thank you. I, I think I shall visit him.

CAT: Of course…he's mad, too.

ALICE: But I don't want to go among mad

❿ people.

CAT: Oh, you can't help that. Most everyone's mad here. Ha ha ha ha ha! You may have noticed…that I'm not all there myself.

And the mome raths outgrabe….

⓯ **ALICE:** Goodness. If the people here are like that, I…I must try not to upset them.

ALICE: How very curious.

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

❷Mad Hatter: イカレ帽子屋

❺March Hare: 3月ウサギ。ここでは固有名詞だが、一般的には「3月の繁殖期のウサギ」のこと。

⓫can't help ～: ～は仕方ない・避けられない

MARCH HARE:
If there are no objections
⑳ *Let it be unanimous*
MAD HATTER: *Oh, a very merry un-birthday*
HARE: *A very merry un-birthday*
HARE & HATTER:
A very merry un-birthday to us

㉕ **HARE:** *A very merry un-birthday to me*
HATTER: *To who?*
HARE: *To me*
HATTER: *Oh, you*
HARE: *A very merry un-birthday to you*
㉚ **HATTER:** *Who, me?*
HARE: *Yes, you*
HATTER: *Oh, me*
HARE: *Let's all congratulate us with*
Another cup of tea
㉟ *A very merry un-birthday*
To...you

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
⑲objection: 反対
⑳unanimous: 全員一致した、満場一致の

シャドーイングのポイント

Oh, you can't help that.(11行目)は、can'tの-tとhelpの-lpが聞こえませんね。どちらも、子音の後ろに母音が続かないからです。そのままねしてシャドーイング！　このせりふは「それはしょうがないんじゃないの」というときの決まり文句なので、使い道には事欠かないはず……？

酒井先生からひとこと

チェシャ猫の印象は強烈ですね。受け答えがいかにも頭がよさそうで、いやらしい！
I'm not all there myself.(13行目)は聞き慣れない言い方かもしれませんが、「私は頭がおかしいのだ」という決まった表現です。そう言いながら、体が消えていくチェシャ猫。これは、not be there（そこに存在しない）に掛けたしゃれっ気のある映像表現です。

CHAPTER 21

「非誕生日」って?

イカレ帽子屋と３月ウサギの歌に聞き入るアリス。
聞けば、「非誕生日」のお祝いだというが…。

DVD	再生位置	0:40:51 ～ 0:43:00
MP4	再生位置	0:41:27 ～ 0:43:37
MP3	ファイル名「アリス(音声)21」	

HARE & HATTER: No room! No room! No room! No room! No room! No room! No room! No room!

ALICE: But I thought there was plenty of room. ❺

HARE: Ah, but it's very rude to sit down without being invited.

HATTER: I'll say it's rude. It's very, very rude, indeed!

❿ **DORMOUSE:** Very very very rude, indeed.

ALICE: Oh, I'm very sorry. But I did enjoy your singing, and I wondered if you could tell me....

HARE: You enjoyed our singing?

⓯ **HATTER:** Oh, what a delightful child! Things happen. So excited. We never get compliments. You must have a cup of tea!

HARE: Ah, yes, indeed. The tea, you must have a cup of tea!

⓴ **ALICE:** That would be very nice. I'm sorry I interrupted your birthday party. Thank you.

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

❶room: 空間、場所。「部屋」の基となっている意味。

❹plenty of ～: たくさんの～

⓱compliment: 賛辞、褒め言葉

HARE: Birthday? My dear child, this is not a birthday party!
HATTER: Of course not. This is an un-birthday party.
ALICE: Un-birthday? I'm sorry, but I don't quite understand.
HARE: It's very simple. Now, 30 days have Sept.... No. When.... An un-birthday...if you have a birthday, then...you.... Ha ha, she doesn't know what an un-birthday is.
HATTER: How silly! Ha ha ha ha! Well, I...I shall elucidate.

HARE & HATTER:
Now statistics prove
Prove that you've one birthday
Imagine just one birthday every year
Ah, but there are 364 un-birthdays
Precisely why we're gathered here to cheer

ALICE: Why, then, today's my un-birthday, too.
HARE: It is?
HATTER: What a small world this is.
HARE: In that case...

HARE: *A very merry un-birthday*
ALICE: *To me?*
HATTER: *To you*
HARE: *A very merry un-birthday*
ALICE: *For me?*
HARE: *For you*
HATTER: *Now blow the candle out, my dear*
And make your wish come true
HARE & HATTER:
A very merry un-birthday to you

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㉔ Of course not.:「そんな訳がない」【定番】
㉝ elucidate: 解明する、説明する
㉟ statistics: 統計
㊷ What a small world this is.:「世間は狭いね」【定番】
㊿ blow ～ out: ～を吹き消す
51 wish: 望み
51 come true: 実現する

シャドーイングのポイント

make your wish（51 行目）は「メイク・ユア・ウィッシュ」と言いたくなりますが、実際には make your がつながって「メイキョウィッシュ」のように聞こえます。見たとおりではなく、聞こえたとおりにシャドーイング！
have a cup of tea（17 行目ほか）もつながって「ハヴァカパティー」のように聞こえます。

酒井先生からひとこと

イカレ帽子屋の帽子に書かれている「10/6」は「10 シリング 6 ペンス」という意味。シリングもペンスもイギリスのお金の単位（シリングは現在は廃止）で、つまり帽子の値札が付いたままになっているのですね。
イカレ帽子屋のモデルとなったのは、オックスフォードに住んでいた発明好きの帽子屋さんといわれており、Mad Hatter と呼ばれていたそうです。皆さんもこの場面では、ぜひ頭がおかしくなってください。

CHAPTER 22

お茶を飲まずにお代わりなんて…

イカレ帽子屋と3月ウサギは、しきりに
お茶のお代わりを勧める。アリスは困惑してしまって…。

DVD 再生位置 0:43:00～0:44:09

MP4 再生位置 0:43:37～0:44:45

MP3 ファイル名「アリス(音声)22」

DORMOUSE: Twinkle, twinkle, little bat, how I wonder what you're at. Up above the world you fly, like a tea-tray in the sky.
ALICE: Oh, that was lovely.
❺ **HATTER:** And now, my dear, uh, you were saying that you would like to sit.... Pardon me. You were seeking some information of some kind?
ALICE: Oh, yes. You see, I'm looking for....
❿ **HATTER:** Clean cup! Clean cup! Move down!
ALICE: But I haven't used my cup.

HARE:
Clean cup, clean cup
Move down, move down
⓯ *Clean cup, clean cup move down*

HATTER: Would you like a little more tea?
ALICE: Well, I haven't had any yet, so I can't very well take more.
HARE: Ah, you mean you can't very well take

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
- ❶dormouse: ヤマネ。リスに似た小動物。
- ❶twinkle: きらきら光る
- ❶bat: コウモリ
- ❷be at ～: ～に取り掛かっている、～をやっている
- ❻Pardon me.: 「失礼、すみません」【定番】
- ❿move down: (席などを)奥に詰める
- ⓱can't very well ～: ～しにくい、～するわけにはいかない

⑳ less.
HATTER: Yes, you can always take more than nothing.
ALICE: But I only meant that....
HATTER: And now, my dear, something seems
㉕ to be troubling you. Won't you tell us all about it?
HARE: Start at the beginning.
HATTER: Yes, yes. And when you come to the end...ha ha ha...stop!

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㉕ trouble ～: ～を悩ませる・困らせる

シャドーイングのポイント

little bat（1行目）の little は、「リトル」ではなくて「リルー」という感じですね。

some information of some kind（7行目）で、some information のところは「サミンフメイシャン」と聞こえるはず。そして of は声に出さず、思い切って頭の中だけで言います。

clean cup（10行目ほか）の -l- や -p は、ほとんど聞こえません。move（10行目ほか）の -ve も同じ。すっとぼけた調子で「キーンカッ、キーンカッ、ムーダン、ムーダン」のようにシャドーイングしてみましょう。

酒井先生からひとこと

このあたりは The Mad Tea Party（はちゃめちゃなお茶会）として有名な場面ですが、本当に頭がおかしくなりそうですね。カップが汚れたならカップを取り替えればいいのに、新しいカップのある席に移るだなんて。このおかしな2人組については、3月のウサギは盛りがついて狂ったようになり、帽子屋は水銀を使う（当時は帽子のフェルトの加工に水銀が使われていた）ので頭がおかしくなった、という説もあります。

イカレ帽子屋は、お皿を紅茶に付けて食べています。本当はビスケットを紅茶に浸すもので、この動作は dunk と呼ばれます。バスケットボールの「ダンクシュート」もここから来ている！

CHAPTER 23

「cat」が巻き起こす大騒動

これまでのいきさつを話し始めるアリス。
ところが、ヤマネは「cat」という単語に反応して…。

DVD	再生位置	0:44:09～0:45:35
MP4	再生位置	0:44:45～0:46:11
MP3	ファイル名「アリス(音声)23」	

ALICE: Well, it all started while I was sitting on the riverbank with Dinah.
HARE: Very interesting. Who's Dinah?
ALICE: Why, Dinah's my cat. You see....
❺ **DORMOUSE:** Cat? Cat!

HATTER: Hurry!
HARE: Get the jam! Quick! Get the jam! Put it on his nose!
HATTER: On his nose, on his nose.
❿ **DORMOUSE:** C-c-cat....
HATTER: Oh.... Oh, my goodness. Those are the things that upset me.
HARE: See all the trouble you've started?
ALICE: But really, I didn't think that....
⓯ **HARE:** Ah, but that's the point. If you don't think, you shouldn't talk.
HATTER: Clean cup, clean cup, move down, move down, move down!
ALICE: But I still haven't used....

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
⓯ that's the point: 「そこが重要な点だ」【定番】

⑳ **HARE:**
Move down, move down
Move down, move down

HATTER: And now, my dear, as you were saying?
㉕ **ALICE:** Oh, yes. I was sitting on the riverbank, with, uh…with…you know who.
HATTER: I do?
ALICE: I mean my c-a-t.
HATTER: Tea?
㉚ **HARE:** Just a half a cup if you don't mind.
HATTER: Come, come, my dear, don't you care for tea?
ALICE: Why yes, I'm very fond of tea, but….
HARE: If you don't care for tea, you could at
㉟ least make polite conversation.
ALICE: Well, I've been trying to ask you….
HARE: I have an excellent idea. Let's change the subject.

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㉛ Don't you care for ～?:「～はいかが?、～はいりませんか?」。人に食べ物や飲み物などを勧めるときの表現。【定番】
㉝ fond of ～: ～が大好きな
㊳ subject: 話題

シャドーイングのポイント

冒頭のアリスのせりふで強く言われているのは、Well...all...star...sit...riv...Din...ですね。...の部分は適当にもごもごして、リズム優先でシャドーイングしてください。17行目ではまた「キーンカッ、ムーダン」が出てくるので、周りに人のいないときに大声で！

酒井先生からひとこと

アリスはDormouseに気を遣ってcatと言わずにc-a-tと言ったのですが、今度はイカレ帽子屋が「ティー」に反応して、お茶をくれようとします。トホホ……。

Dormouseは、dormitory（寮＝眠る場所）と最初の部分のつづりが同じ。つまり、dorm＋mouseでdormouseというわけ。まさに、ヤマネは「冬眠するネズミ」ってことですね。だから、映画でもDormouseはかわいく眠そうにしています。

As you were saying?（23行目）は、話がずれたのを元に戻すために相手を促すときの決まり文句。ちょっと堅苦しい表現です。

CHAPTER 24

白ウサギとの再会

お茶会でのやりとりに、うんざりしていたアリス。
そこへ、慌てた白ウサギが駆け込んでくる。

DVD	再生位置　0:45:35～0:46:36
MP4	再生位置　0:46:11～0:47:12
MP3	ファイル名「アリス(音声)24」

HATTER: Why is a raven like a writing desk?
ALICE: Riddles? Let me see, now. Why is a raven...like a writing desk?
HATTER: I beg your pardon?
⑤ **ALICE:** Why is a raven like a writing desk?
HATTER: Why is a what?
HARE: Careful. She's stark-raving mad.
ALICE: But...but it's your silly riddle. You just said....
⑩ **HATTER:** Steady. Don't get excited.
HARE: How about a nice cup of tea?
ALICE: Have a cup of tea, indeed! Well I'm sorry, but I just haven't the time.
HARE: The time! The time! Who's got the
⑮ time?

RABBIT: No, no, no, no. No time, no time, no time. Hello. Goodbye. I'm late! I'm late!
ALICE: The white rabbit!
RABBIT: Oh, I'm so late. I'm so very very
⑳ late.

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
❶raven: オオガラス
❷riddle: なぞなぞ
❼stark-raving mad: 完全に気が狂った

HATTER: Well, no wonder you're late. Why, this clock is exactly two days slow.
RABBIT: Two days slow?
HATTER: 'Course you're late. Ha ha ha. My goodness. We'll have to look into this. A-ha! I see what's wrong with it. Why, this watch is full of wheels.

❷❺

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
❷❹ 'course: of courseの、口語での発音どおりの表記。
❷❺ look into ～: ～を調査する

シャドーイングのポイント

Why is ～ like ...? はなぞなぞの決まった言い方で、「～と……の共通点と言えば？」という感じ。Why is a raven like a writing desk?（1行目）をリズミカルにまねしてみましょう。Why と rav- と writ- と des- を強く言って、後の音は聞こえるままに適当に言えば OK！

'Course you're late（24行目）は本来は of course ですが、of の音が落ちています。

full of（27行目）は、つながって1語のように聞こえますね。

酒井先生からひとこと

two days slow（23行目）の部分も、ナンセンスですね～。何日遅れているかなんて、普通の時計では分からないのに……。でも「アリス」が書かれた当時は、太陽暦と太陰暦で2日のずれがあったと言われているので、これに基づいているのかも？

アリスのひみつ

世界の奇才による「アリス・オマージュ」

「アリス」を基にした映像作品は、これまでに数多く生み出されてきました。そして、来たる2010年はアリス映画の「復活年」と位置付けてよいかもしれません。

独特の映像センスで知られる奇才ティム・バートン監督は、モーションキャプチャー・アニメーションと実写とを融合させてアリスを３Ｄ映画化（2010年、アメリカで公開予定）。アリス役には、オーストラリア出身の新進女優ミア・ワシコウスカを起用。『シザーハンズ』（1990年・米）や『チャーリーとチョコレート工場』（2005年・米）などの映画でも組んだバートンの親友、ジョニー・デップがイカレ帽子屋として出演することも話題となっています。

一方、ロック界の問題児マリリン・マンソンも、キャロルを題材にしたファンタジー・ホラー映画でいよいよ監督デビュー（2010年、アメリカで公開予定）。マンソンはキャロル役で主演も務め、モデル出身のリリー・コールがアリスを演じます。

世界屈指のクリエーターたちによる新たな「アリス・オマージュ」、公開が待ち遠しいですね。

（文・泉 花奈）

CHAPTER 25

イカレた時計

白ウサギの時計を「修理」し始めるイカレ帽子屋。
バターやジャムなどを時計に塗りたくって…。

DVD	再生位置 0:46:36～0:48:20
MP4	再生位置 0:47:12～0:48:57
MP3	ファイル名「アリス(音声)25」

RABBIT: Oh, my good watch! Oh, my wheels! My springs! But but but….
HATTER: Butter! Of course, it needs some butter! Butter!
❺ **HARE:** Butter!
RABBIT: But, but…butter?
HATTER: Butter. Oh, thank you butter. That's fine.
RABBIT: Oh, no no, no no no, you'll get
❿ crumbs in it!
HATTER: Oh, this is the very best butter. What are you talking about?
HARE: Tea?
HATTER: Tea? Oh, I never thought of tea. Of
⓯ course tea.
RABBIT: No! Not tea!
HARE: Sugar?
HATTER: Sugar. Two spoons. Just two spoons. Thank you. Yes.
⓴ **RABBIT:** Please be careful!
HARE: Jam?

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
❿crumbs: (パンなどの)くず
⓫very best: 最高の、最上級の
⓬What are you talking about?: 「何を言ってるんだ、つまらないことを言うな」【定番】

HATTER: Jam! I forgot all about jam. Just shows you what a person'll do.
HARE: Mustard?
㉕ **HATTER:** Mustard, yes. Mu — mustard? Don't let's be silly. Lemon. That's different, that's.... There. That should do it.

HATTER: Look at that!
HARE: It's going mad.
㉚ **ALICE:** Oh, my goodness.
RABBIT: Oh, dear.
HARE: Mad watch! Mad watch! Mad watch! There's only one way to stop a mad watch.

HATTER: It's two days slow, that's what it is.
㉟ **RABBIT:** Oh, my watch.
HATTER: It was?
RABBIT: And it was an un-birthday present, too.
HARE: Well, in that case....

㊵ **HARE & HATTER:**
A very merry un-birthday to you

ALICE: Mr. Rabbit! Oh, Mr. Rabbit! Oh, now where did he go to?

HARE & HATTER:
㊺ *A very merry un-birthday to us, to us*
A very merry un-birthday to us, to us....

ALICE: Of all the silly nonsense. This is the stupidest tea party I've ever been to in all my life.

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㉖Don't be silly.:「ばかなことを言うんじゃない、ふざけるんじゃない」【定番】

シャドーイングのポイント

What are you talking about?（12行目）の冒頭は、p. 40の10行目と同じように「ワルユ」ですね。まず「ワルユ」と短く言って、「トー」に力が入り、「キンバウ」と続ける。全体で「ワルユトーキンバウ」という感じでしょうか。

これまでも何度か解説してきましたが、What are のように、語末の子音と次の単語の母音はつながって発音されることがよくあります。そんなわけで、Look at that!（28行目）は「ルッカッダッ」ですね！

酒井先生からひとこと

時計のエピソードには、ディズニー映画ならではのユーモラスな「しつこさ」がありますね。特に、イカレ帽子屋があれこれ時計にぶっかけた後で、最後にMustard?（24行目）と聞かれて急に常識的（？）になるところが秀逸。

これまで出てきたsilly（26行目ほか）は、どちらかというと相手への親しみが感じられる「おばかさんね」というニュアンスでした。ところが、ここではアリスは心底ばかばかしいと腹を立てているので、sillyよりも意味の強いstupidをさらに強調して、stupidest（48行目）と言っています。

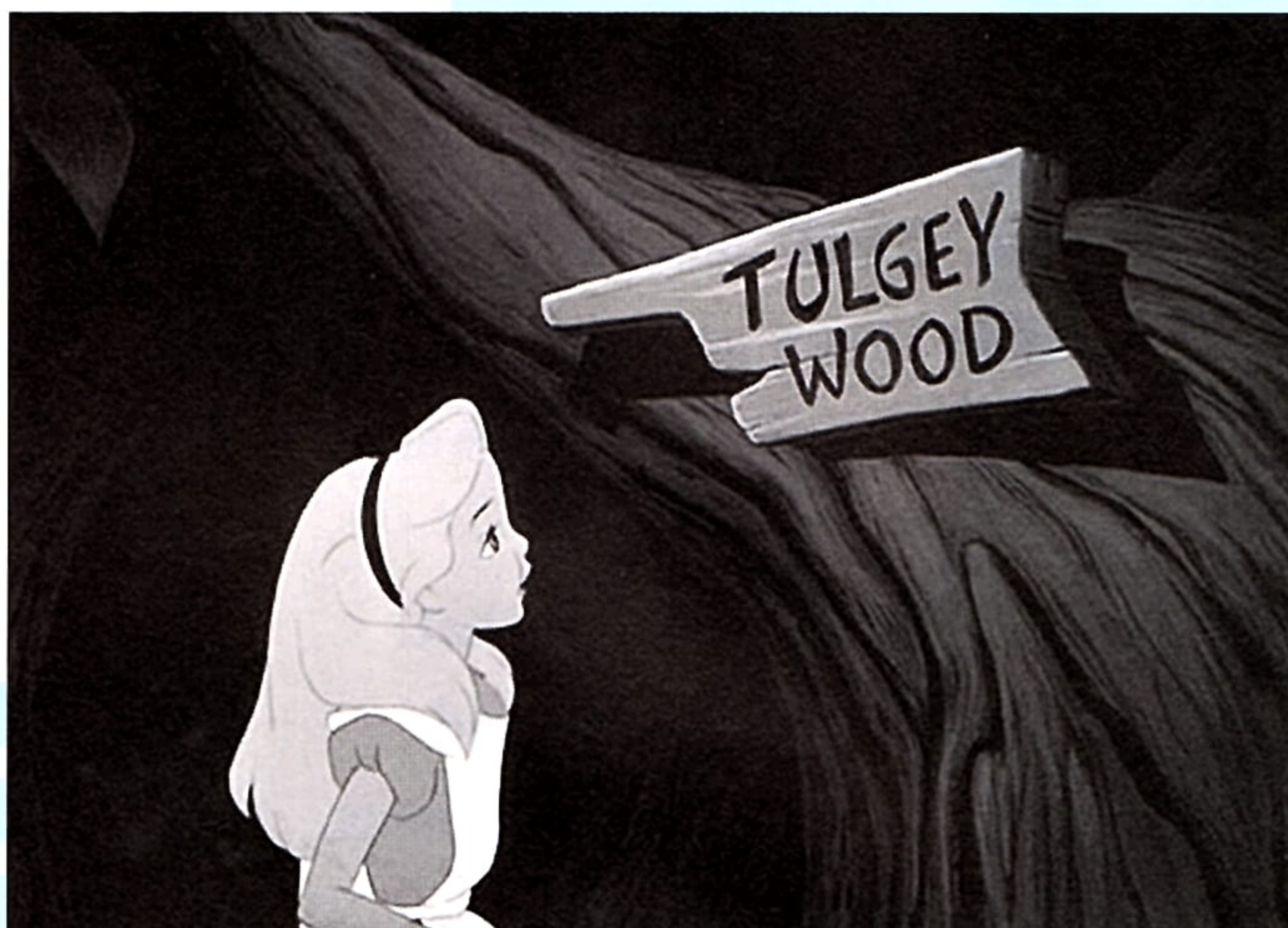
CHAPTER 26

帰り道はどこ?

ようやくお茶会から逃げ出したアリスは
家へ帰る道を探すが、森の中へと迷い込んでしまう。

DVD 再生位置 0:48:20～0:52:18

MP4 再生位置 0:48:57～0:52:54

MP3 ファイル名「アリス(音声)26」

ALICE: Well, I've had enough nonsense. I'm going home. Straight home. That rabbit. Who cares where he's going anyway? Why, if it hadn't been for him, I....

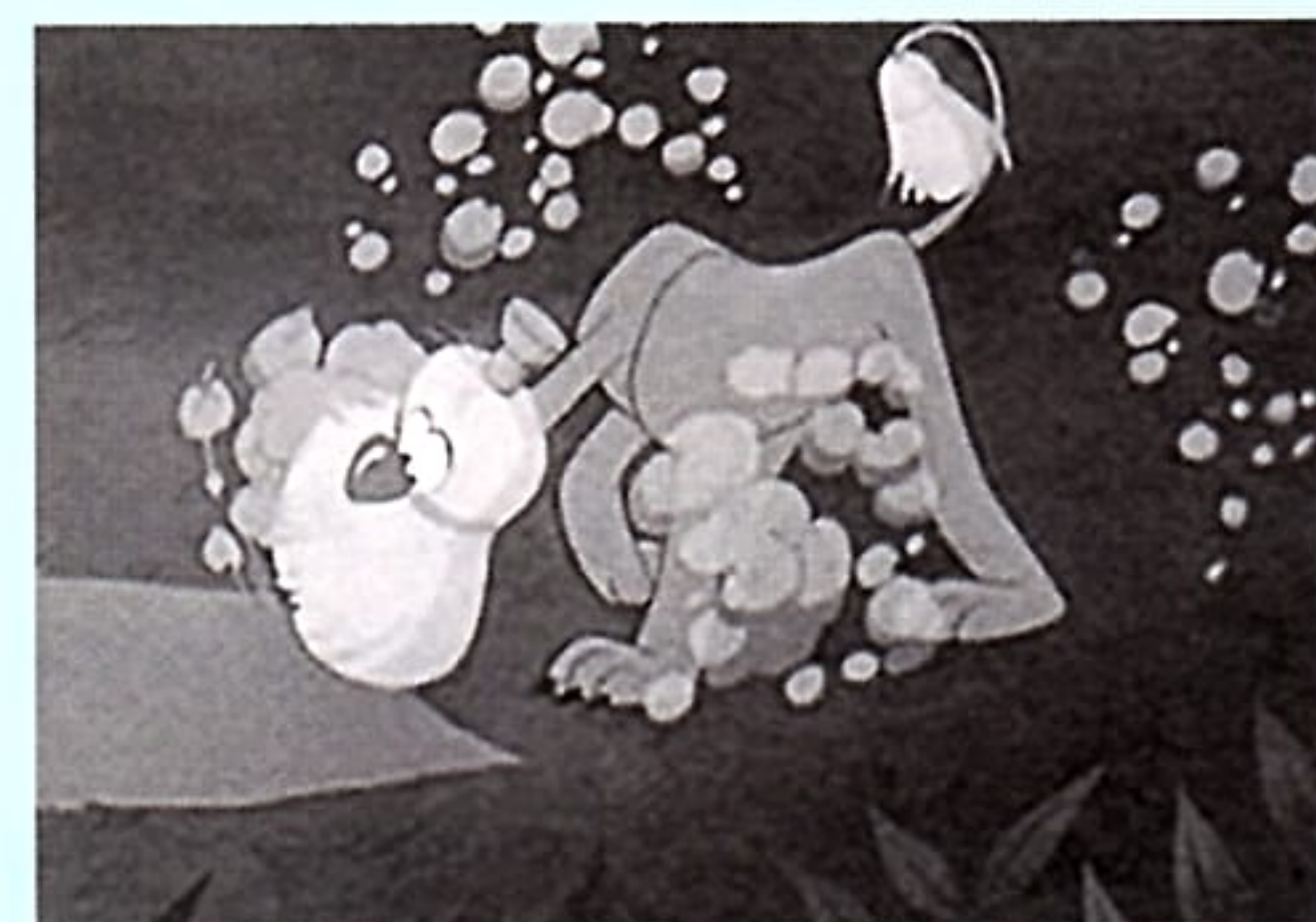
❺ **ALICE:** "Tulgey Wood." Hmm. Curious. I don't remember this. Now, let me see... Oh! Mmm, no, no, please. No more nonsense. Now, if I came this way, I should go back this way. I, I beg your pardon. Goodness.
❿ When I get home, I shall write a book about this place. If I, if I ever do get home.
Oh, um, excuse me! Um, could one of you tell me.... Uh...ha ha, never mind.

ALICE: Oh, dear. It's getting dreadfully dark,
⓯ and nothing looks familiar. I shall certainly be glad to get out of...oh!
It would be so nice if something would make sense for a change.

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

❷ Who cares ～?: 「～なんて誰が気に留めるものか、～なんてどうでもいい」【定番】
❸ if it hadn't been for ～: 「もし～さえなかったら」【定番】
❺ tulgey: 「深くて暗い」を意味するとされる造語。
❼ No more ～.: 「～はもう結構」【定番】
⓭ never mind: 「何でもない、気にしないで」。直前の発言や行動を取り消すときの表現。【定番】
⓮ dreadfully: いやに、ひどく
⓯ familiar: 見覚えのある
⓱ make sense: 意味を成す、道理にかなう
⓲ for a change: ここら辺で、気分転換に

ALICE: Oh! "Don't step on the mome raths."
⑳ The mome raths? Oh! A path! Oh, thank goodness. Ah, I just I knew I'd find one sooner or later. If I hurry, perhaps I might even be home in time for tea. Oh, won't Dinah be happy to see me. I just can't wait till I.... oh!
㉕ Oh, dear. Now I, now I shall never get out.

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㉑ sooner or later: 遅かれ早かれ
㉓ in time for ～: ～に間に合って

シャドーイングのポイント

騒々しいお茶会から、静かで不気味な森へ。この場面では、アリスが一人でゆっくりと話しているので、シャドーイングしやすいはず。不安げに歩みを進めるアリスになりきって、気持ちを込めてシャドーイングを！

When I get home, I ～（10行目）の部分は、すごく早口。文字を追わずに音だけまねして。

酒井先生からひとこと

Chapter 13～14で花たちが歌う場面や、ここでの森の生き物たちの描写は、ディズニーに限らず、すべてのアニメーションの原点といえるのでしょうね。実際には動くことのないものやしゃべることのないものたちを動かし、歌わせるのですから。animationという言葉には、「命のないものにanima（生命、魂）を吹き込んでいきいきと動かす」という意味があるんですよ。

CHAPTER 27

アリスの反省

完全に道に迷ってしまったアリスは、
好奇心が強すぎる自分を深く反省する。

DVD　再生位置　0:52:18～0:54:29

MP4　再生位置　0:52:54～0:55:06

MP3　ファイル名「アリス(音声)27」

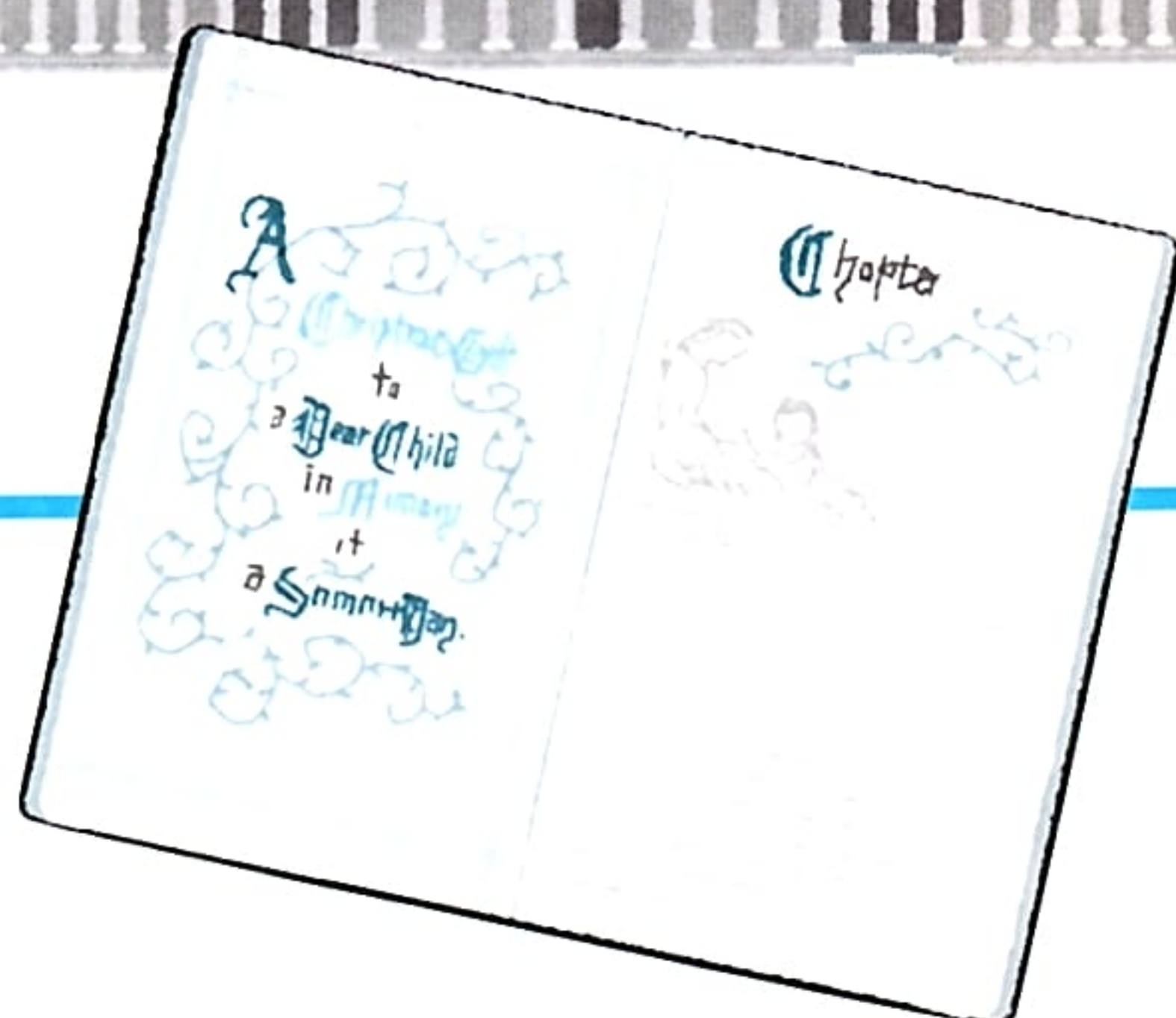
ALICE: Well…when, when one's lost, I, I suppose it's good advice to stay where you are …until someone finds you. But…but who'd ever think to look for me here?
❺ Good advice. If…if I'd listened earlier, I wouldn't be here. But, but that's just the trouble with me. I give myself very good advice….

But I very seldom follow it
❿ *That explains the trouble that I'm always in*
Be patient is very good advice
But the waiting makes me curious
And I'd love the change
Should something strange begin

⓯ *Well…I went along my merry way….*
And I never stopped to reason
I should've known
There'd be a price to pay…someday
Someday

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
❶lost: 道に迷って
❸who'd: who wouldの短縮形。
❺I'd: I hadの短縮形。
❾seldom ～: めったに～しない
⓭I'd: I wouldの短縮形。
⓰reason: 論理的に考える
⓲there'd: there wouldの短縮形。
⓲price: しっぺ返し、対価

⑳ *I give myself...very good advice*
But I very seldom follow it
Will I ever learn...to do the things I should?

CHORUS:
Will I ever learn
Learn to do the things I should?

シャドーイングのポイント

この場面も、アリスの心細い気持ちを想像しながらじっくりシャドーイングしましょう。すすり泣きまで演じる場合は、周りに人がいないことを確かめて！

good advice（２行目ほか）は「グッド・アドバイス」ではなく「グダッヴァィス」という感じですね。「ヴァィ」を強く言って、リズミカルに！

酒井先生からひとこと

この場面でのアリスの歌もそうですが、映画の中には決まり文句がいっぱい出てきます。意味が分からなくても、聞こえたまましっかりシャドーイング。やがてさまざまな映画や海外ドラマを見る中で、何度も同じ表現に出会うでしょう。そしてある時突然、何と言っているのか一瞬で分かるようになるんです。

アリスのひみつ

20年を経てイギリスに戻った肉筆本

キャロル自身が書き、1864年にアリス・リデルに贈られた肉筆本（p. 33参照）をめぐっては、さらなるストーリーがあります。

1928年、夫を亡くした75歳のアリスは、相続税にあてるためにこの肉筆本を売ることにしました。肉筆本が本国・イギリスから離れることに議論が飛び交う中、同年４月、ロンドンのサザビーで競売がスタート。結果、イギリスで競売にかけられた本として史上最高額の１万5400ポンド（当時の７万7000ドル相当）という高値で、アメリカの古物商A.S.W.ローゼンバックに落札されました。

半年後の10月、彼はその約２倍の15万ドルで、ビクターの創始者であり億万長者の収集家でもあるエルドリッジ・ジョンソンに肉筆本を売却。1945年にジョンソンが他界すると、1946年にニューヨークで競売にかけられ、前述のローゼンバックが５万ドルで再び落札しました。ところが、アメリカの議会図書館の司書であったルーサー・エバンスが「原本はイギリスに返されるべき」として、肉筆本を購入するための資金を一般から募ったのです。この試みが成功し、エバンスは1948年にイギリスに渡り、肉筆本を大英博物館の原稿部門（現在の大英図書館）に寄贈しました。キャロルが書いた「アリス」は、20年にわたる異国の旅を経て故郷にたどり着いたのです。

（文・泉　花奈）

CHAPTER 28

女王に会いに

再び姿を現したチェシャ猫。道を尋ねるアリスに対し、「女王に会いに行くべきだ」と告げる。

DVD 再生位置 0:54:29～0:55:39

MP4 再生位置 0:55:06～0:56:14

MP3 ファイル名「アリス(音声)28」

CAT:
Hmm hmm hmm hmm hmm
And the mome raths outgrabe

ALICE: Oh, Cheshire Cat, it's you!
❺ **CAT:** Whom did you expect? The white rabbit, perchance?
ALICE: Oh, no, no, no, no. I'm through with rabbits. I wanna go home, but I can't find my way.
❿ **CAT:** Naturally. That's because you have no way. All ways here, you see, are the Queen's ways.
ALICE: But I've never met any queen.
CAT: You haven't? You haven't? Oh, but you
⓯ must! She'll be mad about you. Simply mad.

And the mome raths outgrabe

ALICE: Please! Please! How can I find her?
CAT: Well, some go this way, some go that

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
❻ perchance: 恐らく、多分
❼ through with ～: ～にはうんざりで、～とは縁を切って
⓯ mad about ～: ～に夢中になって、～に頭にきて。ここでは両方の意味が考えられる。

way, but as for me, myself, personally, I prefer

⑳ the shortcut.

ALICE: Oh!

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

⑲ as for ～: ～に関して言えば

⑲ prefer ～: ～を好む

⑳ shortcut: 近道

シャドーイングのポイント

I wanna go home（8行目）とチェシャ猫に訴えかけるアリスの悲痛な叫びをまねしてみましょう。そして、上流階級の出身と思われるアリスが wanna（want to の「崩れた」形）を使っているところに注目！ gonna（going to の「崩れた」形）や wanna は、慣れないとなかなかさらっと言えませんが、ここはアリスの気持ちになってそのまま！

You haven't!（14行目）の言い方が大げさで面白い。これも、そのまままねして！

Please! Please!（17行目）は、また「ピーズ」に近い音です。

酒井先生からひとこと

19行目の as for me, myself, personally は、全部同じ意味です。その直前の some go this way, some go that way といい、要するにチェシャ猫はもったいぶってなかなか道を教えない！で、結局、映画の最後のエピソードである女王とのやりとりに突入しますが、実は、原作にはもっといろいろなエピソードがあります。アニメの制作者もエンディングへの近道を選んだような……!?

CHAPTER 29

バラを赤く塗ろう

女王に会うために、お城にやってきたアリス。
庭では、トランプたちがバラをペンキで塗っている。

DVD 再生位置 0:55:39～0:57:19

MP4 再生位置 0:56:14～0:57:55

MP3 ファイル名「アリス(音声)29」

CARDS:

Da dee dee da da da
Doodle dee do dee do dee do
Bum bum bum bum

❺ *Painting the roses red*
We're painting the roses red
We dare not stop or waste a drop
So let the paint be spread
We're painting the roses red
❿ *We're painting the roses red*

Oh-h-h-h
Painting the roses red
And many a tear we shed
Because we know they'll cease to grow
⓯ *In fact, they'll soon be dead*

Oh!
And yet, we go ahead
Painting the roses red

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

❼dare: あえて～する
❼waste ～： ～を無駄にする
⓭shed ～: ～(涙)を流す
⓮cease to ～: ～するのをやめる
⓱yet: けれども、それにもかかわらず

Painting the roses red
⑳ *We're painting the roses red*
ALICE: *Oh, pardon me, but Mr. Three*
Why must you paint them red?

CARDS: Huh? Oh!
THREE: Well, the fact is, Miss, we planted the
㉕ white roses by mistake. And....

CARDS:
The Queen, she likes them red
If she saw white instead
She'd raise a fuss and each of us
㉚ *Would quickly lose his head*

ALICE: Goodness.

CARDS:
Since this is the thought we dread
We're painting the roses red

㉟ **ALICE:** Oh, dear. Then let me help you.

ALICE: *Painting the roses red*
ALL: *We're painting the roses red*
Don't tell the Queen what you have seen
Or say that's what we said
㊵ *But we're painting the roses red*
ALICE: *Yes, painting the roses red*

CARDS: Not pink. Not green.
ALICE: Not aquamarine.

ALL: *We're painting the roses red*

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㉔Miss: お嬢さん。女性に対する呼び掛け。
㉙She'd: She wouldの短縮形。
㉙raise a fuss: 大騒ぎする、興奮する
㉝dread ～: ～を恐れる・ひどく怖がる
㉟let me ～:「私に～させて」。手伝いなどを申し出るときの表現。【定番】

シャドーイングのポイント

トランプの歌は意外と早口なので、一字一句もらさずシャドーイングしようとしても無理！ 聞こえる音、強く言われている音だけを繰り返すつもりでどうぞ。例えば Painting the roses red（5行目ほか）は「ペン」と「ロー」と「レッ」だけ言えばいいでしょう。それでも速くてシャドーイングできないという場合は、どんどん飛ばしましょう。（つまり、シャドーイングしなくて結構！）

酒井先生からひとこと

red の韻を踏んでいる個所がたくさんあります。意識しながらリズミカルに歌ってみましょう。ところで、red と韻を踏む語の中には、最後の -d が聞こえる場合と聞こえない場合があります。映画の中で歌っている人は意識していないでしょうが、前後の音とか、アクセントの位置とか、さまざまな要因で -d の音が声になるかどうかが決まってくるのです。よく聞いて、聞こえたとおりにまねしてください。ちなみに、兵士たちはかすかにイギリスの庶民のなまりになっています。

ついでに、mistake（25 行目）の -ke はこんなにゆっくり言っているのに、聞こえませんね。

CHAPTER 30

女王様のお出ましだ

皆の前に姿を現した女王は、バラが赤く
塗られていることに気付いて激怒し、犯人捜しを始める。

DVD 再生位置 0:57:19～0:59:42

MP4 再生位置 0:57:55～1:00:19

MP3 ファイル名「アリス(音声)30」

CARDS: The Queen! The Queen! The Queen! The Queen!
COMMANDER: Cards, halt! Count off.
CARDS: One, two, three, four, five, six, seven,
❺ eight, nine, ten, Jack!
ALICE: The rabbit!
RABBIT: Her…Her Imperial Highness, Her… Her Grace, Her Excellency, Her Royal Majesty, the Queen of Hearts!
❿ **CARDS:** Yeah!
RABBIT: And the King.
KING: Hooray!
QUEEN: Hmmm! Who's been painting my roses red? Who's been painting my roses red?

⓯ **QUEEN:**
Who dares to taint with vulgar paint
The royal flowerbed?
For painting my roses red
Someone will lose his head

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

❸halt: 軍隊などの号令で「止まれ！」。
❸count off: 軍隊などの号令で「番号！」。
❼Her Imperial Highness: 皇太子妃、妃殿下
❽Her Grace: 閣下婦人
❽Her Excellency: 閣下婦人
❽Her Royal Majesty: 女王陛下
⓬hooray: 万歳
⓰taint with ～: ～で染める
⓰vulgar: 下品な、悪趣味の

⑳ **THREE:** Oh no, Your Majesty, please. It's all his fault.

TWO: Not me, Your Grace. The Ace! The Ace!

QUEEN: You?

㉕ **ACE:** No, Two!

QUEEN: The Deuce, you say?

TWO: Not me! The Trey!

QUEEN: That's enough! Off with their heads!

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

⑳ Your Majesty: 陛下
㉒ ace: （トランプの）1の札
㉖ deuce: （トランプの）2の札
㉗ trey: （トランプの）3の札
㉘ That's enough!: 「もういい！、もううんざりだ！」【定番】
㉘ off with ～: ～を切り離す

シャドーイングのポイント

チャプター29で、歌の最後の方にgreenとaquamarineが出てきましたね（p. 79の42～43行目）。そしてこのチャプターの冒頭は、The Queen!の4連発!!!! 「イーン」の音が繰り返されていることに気付いたでしょうか？ この鋭い「イーン」の音を十分に意識して、そのまま叫びましょう。ただし、人のいないところで……。

酒井先生からひとこと

Her Imperial Highness, Her Grace, Her Excellency, Her Royal Majesty（7～8行目）は、どれも「妃殿下、女王陛下」などに当たる言葉ですが、いくつも繰り返すことで、女王の恐さを表現しているのだと思われます。

この場面でトランプがいきいきと行進する様子は、ディズニー・アニメの原点と言えますね。映画『美女と野獣』（1991年・米）でも食器たちが同じようなパレードをしていました。

CHAPTER 31

女王様にごあいさつ

女王に帰り道を尋ねようとしたアリスだが、
「礼儀正しくしなさい」と注意されてしまう。

DVD 再生位置 0:59:42～1:01:05

MP4 再生位置 1:00:19～1:01:42

MP3 ファイル名「アリス(音声)31」

CARDS:
They're going to lose their heads
For painting the roses red
It serves them right, they planted white
❺ *And roses should be red*
Oh, they're going to lose their heads

QUEEN: Silence!
ALICE: Oh, please, please. They were only trying....
❿ **QUEEN:** And who is this?
KING: Well, well, well, now. Let me see, my dear. It certainly isn't a heart. Do you suppose it's a club?
QUEEN: Why, it's a little girl.
⓯ **ALICE:** Yes, and I was hoping....
QUEEN: Look up. Speak nicely. And don't twiddle your fingers! Turn out your toes. Curtsy. Open your mouth a little wider, and always say, "Yes. Your Majesty!"
⓴ **ALICE:** Yes. Your Majesty!

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

❹ serve ～ right: ～(人)にとって当然の報いとなる、自業自得だ
⓱ twiddle ～: ～をいじる
⓲ curtsy: ひざを曲げてお辞儀をする

QUEEN: Now, um, where do you come from? And where are you going?
ALICE: Well, um, I'm trying to find my way home.
㉕ **QUEEN:** Your way? All ways here are my ways!
ALICE: Well, yes, I know. But I was just thinking….
QUEEN: Curtsy while you're thinking. It
㉚ saves time.
ALICE: Yes, Your Majesty. But I was only going to ask….
QUEEN: I'll ask the questions! Do you play croquet?
㉟ **ALICE:** Why, yes, Your Majesty.
QUEEN: Then let the game begin!

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㉞croquet: クロケー。木製の球を木づちで打つゲーム。

シャドーイングのポイント

please, please（8行目）の -l- の音は、p. 23 の 25 行目などと違って少し聞こえますね。いわゆる「発音」には無限の変化形があることを再認識しておきましょう。

16 行目から、女王がアリスに礼儀を教えています。恐ろしい女王の言い方を、なりきりシャドーイングでまねしてみましょう。そして、アリスが半分「ばかばかしい」と思いながら女王のせりふを大げさに繰り返すところも、気持ちを込めてなりきりシャドーイング！

I'll ask the questions!（33 行目）の部分、I（私）は普通、極めて弱く発音され、せいぜい「ア」くらいにしか聞こえませんが、ここでは「アィ」と相当強く言われている！「質問するのはあなたじゃなくて私よ！」という気持ちが表れています。傲慢な女王になったつもりで、迫力満点のなりきりを。

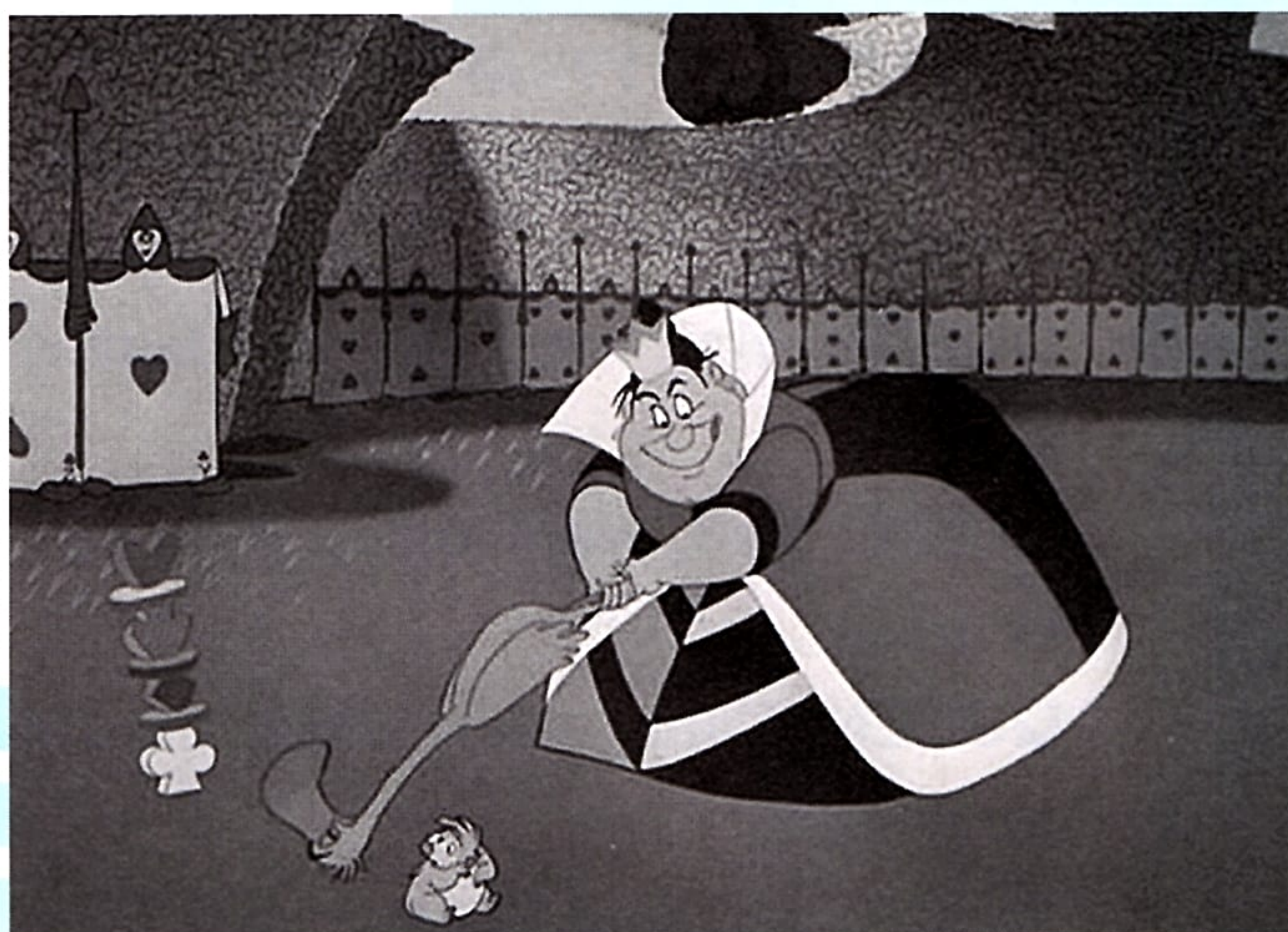
酒井先生からひとこと

チャプター 27 でアリスが泣きながら反省の歌を歌うところに続き、この場面で女王がわが物顔にわめくところも、なりきりシャドーイングがしやすいですね。ここは一つ、自分を解放するつもりで大声で叫んでみませんか？

CHAPTER 32

クロケーの試合

女王とクロケーの試合をすることになったアリス。
家臣たちは、女王が勝つよう苦心する。

DVD	再生位置	1:01:05 ~ 1:04:18
MP4	再生位置	1:01:42 ~ 1:04:55
MP3	ファイル名「アリス(音声)32」	

KING: To your places. To your places. By order of the King. Hurry, hurry, hurry!

COMMANDER: Shuffle deck!
Cards, cut!
❺ Deal cards!
Cards, halt!

QUEEN: Silence!

QUEEN: Off with his head!
KING: Off with his head. Off with his head.
❿ By order of the King. Uh, you heard what she said.
QUEEN: You're next…
ALICE: Oh, but….
QUEEN: …my dear.
⓯ **ALICE:** Yes. Your Majesty.

ALICE: Ohh. Ha ha ha ha! Stop!
QUEEN: Of all the impossible….

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

❶by order of ~: ~の命令により
❸shuffle ~: ~(トランプの札)を切る・めちゃくちゃに交ぜる
❸deck: (トランプなどの)1束
❹cut ~: ~(トランプの札)の山を2つに分ける
❺deal ~: ~を配る・分配する

ALICE: Do you want us both to lose our heads?

⑳ **FLAMINGO:** Uh-huh.

ALICE: Well, I don't.

CAT:

La la la da da dum
La la la hmm

シャドーイングのポイント

5行目のDeal cards! の -l は、後に母音が続かないにもかかわらずかなり聞こえます。珍しい例ですが、これも聞こえたまま繰り返しましょう。……と言いつつ、こんなふうにいちいちlの音がどの程度聞こえるかを意識しながら繰り返していたら、とてもシャドーイングなどできません。だって、発音の変化形は無限にあるのですから。

こうやってlの音の微妙な違いを指摘するのは、皆さんに「こんなにいろいろなlの音があるのではたまらない！」とあきらめてもらうためです。くれぐれも「よし、すべてのlの音をマスターしてやる！」などと張り切らないように。

酒井先生からひとこと

クロケーって、要するにゲートボールの基になったスポーツですね。そういえば私も、ケンブリッジ大学の芝生の上でやったことがありました……１度だけ。優雅な気晴らしです。緑が濃かったことをよく覚えています。イギリスは湿気が多いのか、１年中、芝生は青々！

CHAPTER 33

娘の首をはねろ!

三度(みたび)現れたチェシャ猫のせいで
アリスは女王の機嫌を損ねてしまい…。

DVD	再生位置　1:04:18 ~ 1:05:30
MP4	再生位置　1:04:55 ~ 1:06:07
MP3	ファイル名「アリス(音声)33」

CAT: I say, how are you getting on?
ALICE: Not at all.
CAT: Beg pardon?
ALICE: I said, not at all.
❺ **QUEEN:** Who are you talking to?
ALICE: Oh, a cat, Your Majesty.
QUEEN: Cat? Where?
ALICE: There! Oh. Oh, there he is again!
QUEEN: I warn you, child. If I lose my
❿ temper, you lose your head! Understand?
CAT: You know, we could make her really
angry. Shall we try?
ALICE: Oh, no, no!
CAT: Oh, but it's loads of fun.
⓯ **ALICE:** No, no, no. Stop! Oh, no!

RABBIT: Oh my fur and whiskers!
KING: Oh, dear! Save the Queen!
QUEEN: Someone's head will roll for this!
Yours! Off with her….
⓴ **KING:** But, but, but, but…consider, my dear.

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します

❶How are you getting on?:「調子はどう?、どうしてる?」【定番】
❷not al all: 少しも、全然。ここでは「(調子は)全く よくない、最悪だ」という意味。
❾lose one's temper: 腹を立てる、激怒する
⓮loads of ~: 大量の~

Couldn't she have a trial? Huh? First?
QUEEN: Trial?
KING: Well, just a little trial? Hmm?
QUEEN: Hmm.... Very well then. Let the
㉕ trial begin!

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㉑ trial: 裁判

シャドーイングのポイント

We could make her really angry.（11～12行目）は、「もしやろうと思うならね」という意味を強めるために、could を強調しています。最初の c- の音は激しく！　チェシャ猫のいじわるな言い方もまねしてシャドーイング！

Stop!（15行目）は、-p の音が聞こえませんね。こうした「消える音」にはもう慣れましたか？

roll（18行目）はものすごい巻き舌！　そのままままねして言ってみよう。

酒井先生からひとこと

原作では、アリスは裁判でパイ泥棒の嫌疑をかけられてしまいます。チャプター 30 のトランプのパレード同様、裁判での女王の傲慢なふるまいもディズニーの演出ですが、どちらも映画のスパイスとしてうまく効果を上げていますね。

アリスのひみつ

こんなものも! アリスグッズあれこれ

個性豊かなキャラクターが次々に登場する「アリス」の物語だけに、世界中で関連グッズが作られ、コレクターも多いのはうなずけるところ。古くはクッキー缶から、最近ではエコ対策のタンブラーまで、アリスの関連グッズは枚挙にいとまがありません。

大好きなキャラクターになりきりたい（？）方にオススメなのが、コスプレグッズ。水色のワンピース、エプロン、ペチコート、リボン、ソックスがそろったディズニー監修の公式アリス・コスチュームのほか、白ウサギの帽子や女王の王冠、双子のディーとダムのプロペラ付き帽子といったマニアックなアイテムも。チェシャ猫に至っては、セクシーなミニスカートのコスチュームまで販売されています。

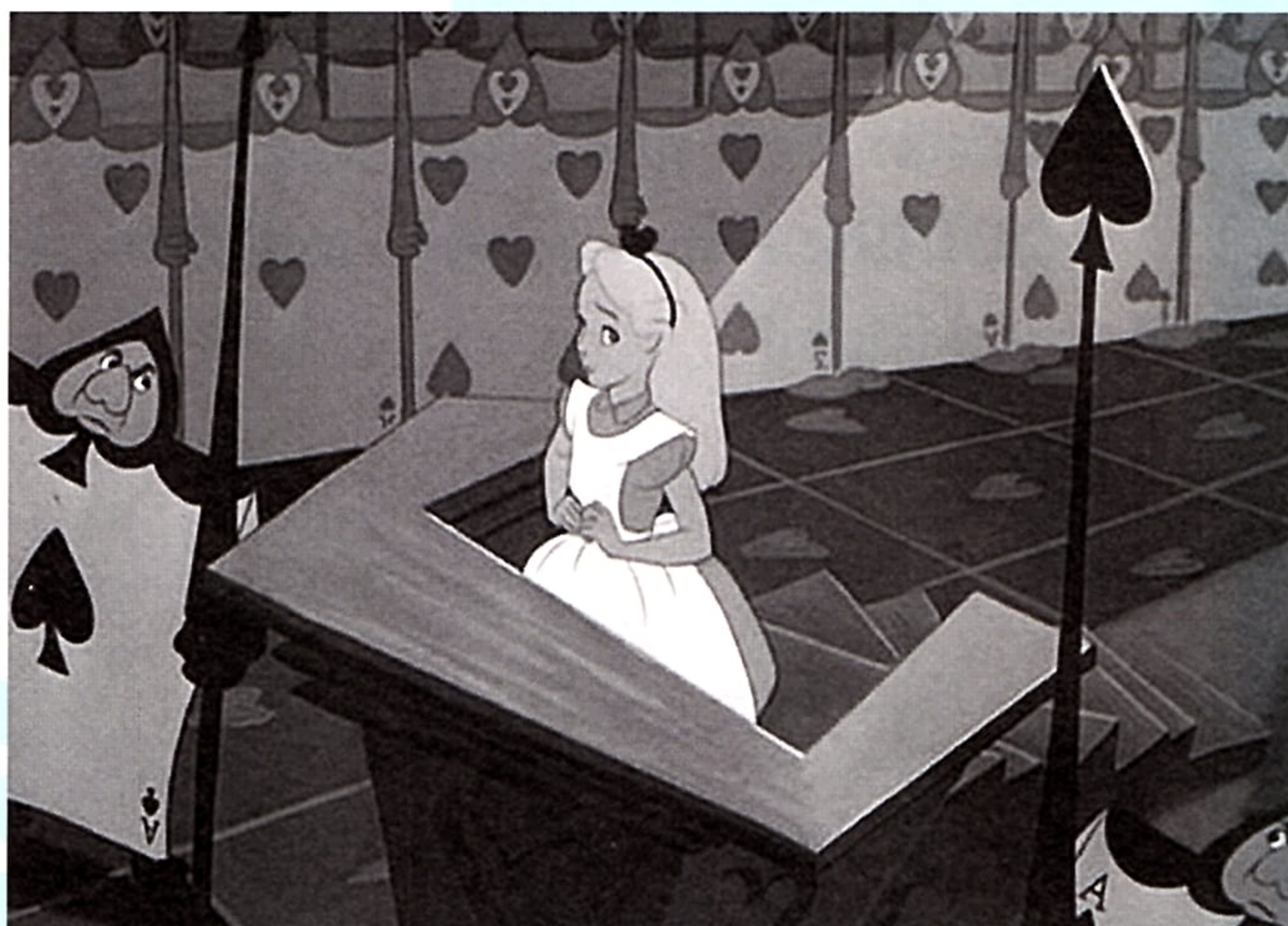
このほかにも、アリスとチェシャ猫をかたどった塩こしょう入れや、トランプをかたどった庭用の踏み石、白ウサギの像が付いた郵便受けなどなど……。アリスグッズのラインナップは、小物や食器、家具、ガーデニング用品や洋服に至るまで実にさまざま。オンラインショップで購入できるグッズも多いので、あなたも「ワンダーランド」してみては？

（文・泉 花奈）

CHAPTER 34

裁判にかけられるアリス

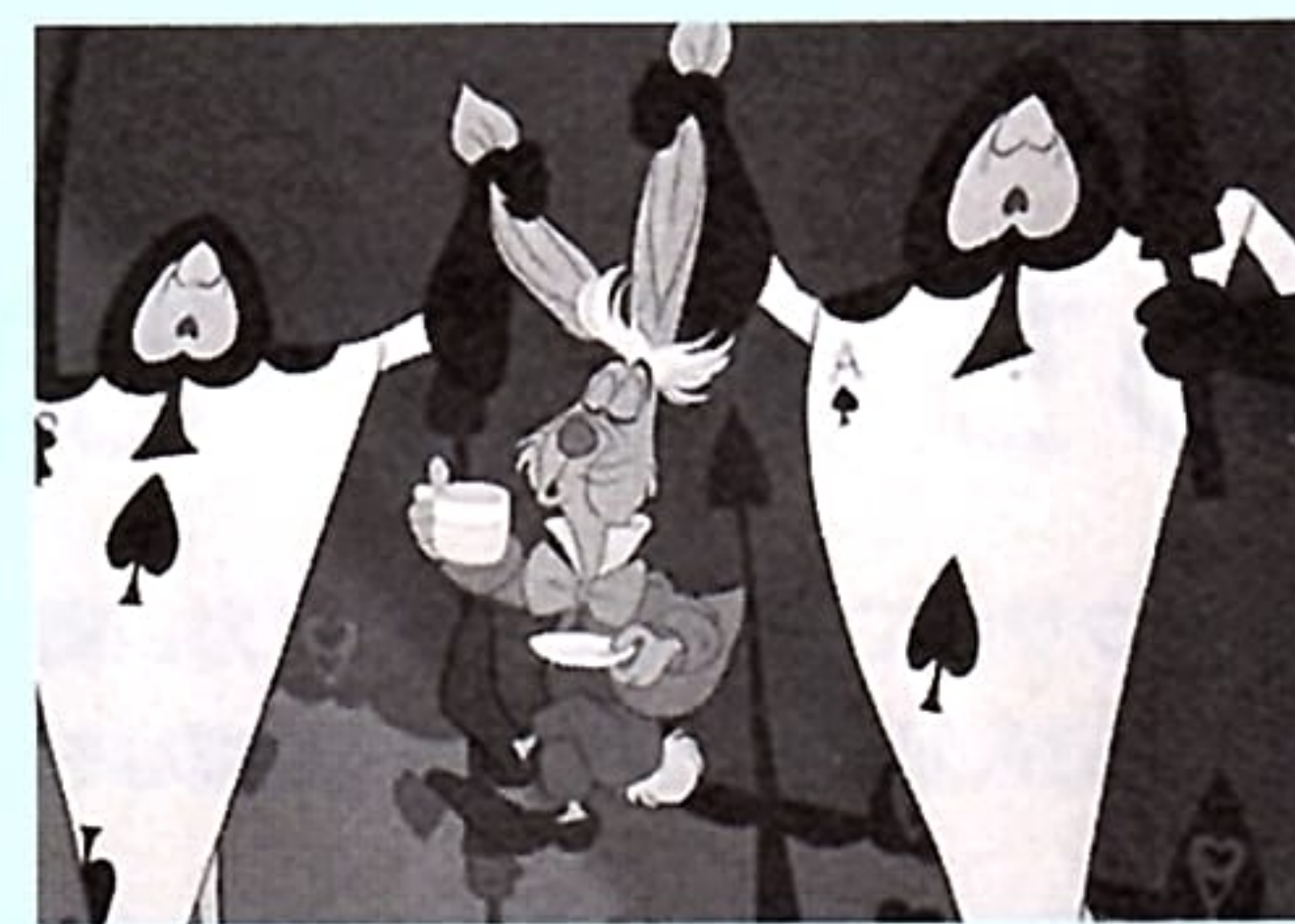
法廷で裁かれることになったアリス。
証人として、まずは３月ウサギが呼ばれる。

DVD	再生位置	1:05:30 ～ 1:07:14
MP4	再生位置	1:06:07 ～ 1:07:52
MP3	ファイル名「アリス（音声）34」	

RABBIT: Huh. Your Majesty…members of the jury, loyal subjects…
KING: Ahem.
RABBIT: …and the King.
❺ The prisoner at the bar is charged with enticing Her Majesty, the Queen of Hearts, …into a game of croquet, and thereby willfully, and with malice aforethought…teasing, tormenting, and otherwise annoying our beloved….
❿ **QUEEN:** Never mind all that! Get to the part where I lose my temper.
RABBIT: …thereby causing the Queen to lose her temper.
QUEEN: Now, are you ready for your
⓯ sentence?
ALICE: Sentence? But there must be a verdict first.
QUEEN: Sentence first! Verdict afterward.
ALICE: But that just isn't the way….
⓴ **QUEEN:** All ways are….
ALICE: Your ways, Your Majesty.

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
❷ jury: 陪審員団
❷ loyal subject: 忠臣。loyalは「忠実な」、subjectは「臣下、臣民」。
❺ prisoner: 囚人
❺ bar: 被告席
❺ charged with ～: ～の罪で告発されて
❺ entice ～ into ...: ～をそそのかして…させる
❼ willfully: わざと
❽ with malice aforethought: 犯意を持って
❽ tease ～: ～をからかう
❽ torment: ～をひどく苦しめる・困らせる
❾ annoy ～: ～をいらいらさせる・悩ませる
⓮ Are you ready for ～?:「～の準備はよいか？、～の心構えはできているか？」【定番】
⓯ sentence: 判決
⓰ verdict: 評決

QUEEN: Yes, my child. Off with her....
KING: But consider, my dear, uh, we've called no witnesses. Couldn't we hear maybe one or two? Huh? Maybe?
QUEEN: Oh, very well, but get on with it!

KING: First witness. First witness. Hurry up. Call the first witness.
RABBIT: The March Hare.
KING: Uh, oh, oh, what do you know about this unfortunate affair?
HARE: Nothing.
QUEEN: Nothing whatever?
HARE: Nothing whatever!
QUEEN: That's very important! Jury, write that down.
ALICE: Uh, "unimportant," Your Majesty, means of course....
QUEEN: Silence! Next witness.
RABBIT: The Dormouse.

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㉔witness: 目撃者、証人
㉖get on with it:「早くしろ、急げ」【定番】
㉛affair: 事件、出来事

シャドーイングのポイント

白ウサギは検察官として、淡々とした口調でまじめくさったことを述べています。そのまままねしてみよう！

酒井先生からひとこと

白ウサギの読み上げる訴状では、「故意に」という意味に当たるwillfully、with malice aforethought（7～8行目）という言葉が繰り返されています。続くteasing、tormenting、annoyingもどれも「嫌がらせ」という意味です。実は、法律用語では多義語による誤読を防ぐために、似た意味の言葉を重ねて、その部分が重要であることを示すのです。

それにしてもunfortunate affair（31行目）だなんて、王様まで大げさですね！

CHAPTER 35

めちゃくちゃな証言

3月ウサギに続いてヤマネ、イカレ帽子屋も証言台へ。
ところが、証言はどれもいい加減なものばかりで…。

DVD　再生位置　1:07:14～1:08:26

MP4　再生位置　1:07:52～1:09:03

MP3　ファイル名「アリス(音声)35」

QUEEN: Well!
CARDS: Shh!
QUEEN: What have you to say about this?
DORMOUSE: Twinkle, twinkle, little bat.
❺ How I wonder....
QUEEN: That's the most important piece of evidence we've heard yet. Write that down!
JURIES: Twinkle, twinkle. Twinkle, twinkle....

❿ **ALICE:** Twinkle, twinkle. What next?
RABBIT: The Mad Hatter.
HATTER: Oh!
QUEEN: Off with your hat!
HATTER: Oh, my.
⓯ **KING:** And, where were you when this horrible crime was committed?
HATTER: I was home drinking tea. Today, you know, is my un-birthday.
KING: Why, my dear, today is your
⓴ un-birthday, too.

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
❼evidence: 証拠

QUEEN: It is?
HARE & HATTER: It is?
ALL: It is?

ALL: *A very merry un-birthday*
㉕ **QUEEN:** *To me?*

ALICE: Oh, no.

ALL: *To you*
A very merry un-birthday
QUEEN: *For me?*
㉚ **ALL:** *For you*
HATTER: *Now blow the candle out, my dear*
And make your wish come true
ALL: *A very merry un-birthday to you*

シャドーイングのポイント

ヤマネの「きらきら光るコウモリ」の歌では、例によって little（4行目）が「リルー」と聞こえますね（p. 64の1行目参照）。それにしてもヤマネのかわいいこと！

酒井先生からひとこと

What next?（10行目）は、「この先どうなることやら」というアリスの気持ちが表れた表現です。

horrible crime（15～16行目）だなんて、またもや大げさに言っている！

そして、また un-birthday の歌が始まってしまった……ナンセンス！　うんざりするアリス……悪夢の再来です！

CHAPTER 36

大きくなれば こっちのもの！

アリスは、ポケットにキノコを入れていたことを思い出す。
早速かじると、みるみるうちに体が大きくなって…。

DVD　再生位置　1:08:26 ～ 1:10:14

MP4　再生位置　1:09:03 ～ 1:10:51

MP3　ファイル名「アリス(音声)36」

ALICE: Oh! Your Majesty.
QUEEN: Yes, my dear?
ALICE: Look, there he is now.
QUEEN: Huh? What? Who?
ALICE: The Cheshire Cat. (5)
QUEEN: Cat!
DORMOUSE: Cat! Cat! Cat, cat, cat....

HARE: There he goes, there he goes.
HATTER: Oh, this is terrible. Help! Help!
KING: Stop him! (10)
HARE: Stop him! Catch him.
HATTER: Somebody help me! Catch him! Get me the jam! The jam!
KING: The jam! The jam! By order of the King! (15)
QUEEN: The jam. Let me have it!

QUEEN: Somebody's head is going to roll for this! A-ha!
ALICE: The mushroom.

⑳ **QUEEN:** Off with her….

ALICE: Oh, pooh. I'm not afraid of you. Why, you're nothing but a pack of cards.
KING: Rule 42: All persons more than a mile high…must leave the court immediately.
㉕ **ALICE:** I am not a mile high. And I am not leaving.
QUEEN: Sorry. Rule 42, you know.
ALICE: And as for you, Your Majesty. Your Majesty, indeed. Why, you're not a queen.
㉚ You're just a…a fat, pompous, bad-tempered, old ty-…tyrant.
QUEEN: And, uh, what were you saying, my dear?
CAT: Well, she simply said that you're a fat,
㉟ pompous, bad-tempered, old tyrant! A ha ha ha!
QUEEN: Off with her head!
KING: You heard what Her Majesty said! Off with her head!

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㉔court: 法廷
㉚pompous: 尊大な、気取った
㉚bad-tempered: 気難しい、怒りっぽい
㉛tyrant: 暴君

酒井先生からひとこと

またcatに反応して逃げ出すヤマネ。チャプター23のお茶会と同じパターンです！
そして、とんでもないナンセンスなお話も、いよいよクライマックスから大団円へ……。

CHAPTER 37

ふしぎの国は夢の国？

追っ手から必死で逃げようとするアリス。
ところが、元の世界へと続くドアは鍵が掛かったままで…。

DVD	再生位置　1:10:14 ～ 1:12:49
MP4	再生位置　1:10:51 ～ 1:13:34
MP3	ファイル名「アリス(音声)37」

ALL:
Forward, backward, inward, outward
Here we go again
No one ever loses and no one can ever win
❺ *Backward, forward, outward, inward*
Bottom to the top....

QUEEN: Off with her head! Off with her head!

HATTER: Just a moment. You can't leave a tea
❿ party without having a cup of tea, you know.
ALICE: But I can't stop now.
HARE: Ah, but we insist! You must join us in a cup of tea.

QUEEN: Off with her head!

⓯ **ALICE:** Mr. Caterpillar, what will I do?
CATERPILLAR: Who are you?
ALICE: Cough cough....

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
⓬ insist: 強く主張する、せがむ

QUEEN: There she goes! Don't let her get away! Off with her head!

⑳ **DOORKNOB:** Ohh! Still locked, you know.
ALICE: But the Queen! I simply must get out.
DOORKNOB: But you are outside.
ALICE: What?
DOORKNOB: See for yourself.
㉕ **ALICE:** Why…why, that's me! I'm asleep.

QUEEN: Don't let her get away! Off with her head!

ALICE: Alice, wake up. Please wake up, Alice! Alice! Please wake up, Alice. Alice!
㉚ Alice! Alice!

TEACHER: Alice! Alice! Will you kindly pay attention and recite your lesson?
ALICE: Hmm? Oh. Uh, how doth the little crocodile improve his shining tail and pour the
㉟ waters of the….
TEACHER: Alice, what are you talking about?
ALICE: Oh, I'm sorry. But you see, the Caterpillar said….
TEACHER: Caterpillar? Oh, for goodness
㊵ sake. Alice, I…. Oh, well. Come along. It's time for tea.

CHORUS:
Alice in Wonderland
Over the hill or here or there
㊺ *I wonder where*

解説 ※❶❷❸…は本文中の行数を表します
㊴ for goodness sake:「まったくもう、お願いだから」。あきれたときなどに使う表現。【定番】
㊵ Come along.:「さあさあ、来なさい」【定番】

酒井先生からひとこと

これまでの登場人物が次々に出てきて、悪夢が悪夢を呼ぶ(？)中、アリスは元の世界への道を必死で走ります（オールキャスト出演のコーカスレースは必見！）。閉まったままのドアの鍵穴から元の世界をのぞいて、外にいる自分にAlice, wake up. と呼び掛けるシーンも秀逸です！

ディズニー版アニメの魅力はテンポのよさですが、原作の魅力は底知れぬナンセンスさです。原作の奔放な展開にうまく乗れると、ほかの本では味わえない吹っ切れた世界を堪能できます。できたらシャドーイングのほかに「多読・多聴」も楽しんで、ぜひいつか原作を読んでみてください！（多読・多聴・シャドーイングについて、詳しくは http://tadoku.org を見てね）

Present!

合計10名様に プレゼント!

ここで紹介した本を それぞれ5名様にプレゼントします。 巻末の「プレゼント応募はがき」で、 どしどしご応募ください!

①

②

①『LIVE from オーストラリア 学んで旅するシドニー&メルボルン』
(木谷朋子著/ジャパンタイムズ/定価1890円[税込])

旅行や留学先として人気のオーストラリア。シドニーは旅する気分で、メルボルンは留学気分で、オーストラリア英語を学ぶことができます。現地情報もたっぷり掲載し、付録CDには現地の生の音声を収録。ワーキングホリデーに興味がある人にもおすすめの一冊です。

②『世界の名作で多読・多聴トレーニング ウォーミングアップ編 グリム童話』 『世界の名作で多読・多聴トレーニング 実践編 O・ヘンリー』
(いずれも学研/定価1470円[税込])

多読・多聴ファンに絶対おすすめの新刊を2冊セットでプレゼント! 英文スクリプト&音声がPSPやiPodで持ち運べるので、スキマ時間に多読・多聴を楽しめます。1日たった2分の学習だから、三日坊主になりません。いずれも厳選6作品を収録。CD&CD-ROM2枚組。

Gakken MOOK
英語耳&英語舌シリーズ⑥
映画で英語シャドーイング[ふしぎの国のアリス]

2009年8月16日発行

発行人:安養寺重樹
編集人:金谷敏博
編集長:小野史子
編集担当:髙野直子
編集:いしもとあやこ
DVD、CD-ROM企画・編集:森村繁晴(ポルタ)
編集協力:石田高広、友田空、戸田荒樹
企画協力:大賀美弥子
英文校正:Nobu Yamada、Vicki Glass
コラム執筆:泉花奈

アートディレクション:武藤一将
デザイン:武藤一将デザイン室
本文イラスト:三木もとこ
本文写真:亀井宏昭

DVD製作協力:株式会社ブレーントラスト
CD-ROM製作協力:中録サービス株式会社

DTP協力:株式会社ジャパンアート
印刷所:図書印刷株式会社
発行所:株式会社学習研究社
〒141-8510 東京都品川区西五反田2-11-8

【ご注意ください!】
PSP、iPodなどのMP3/MP4プレーヤー、iTunes、DVDプレーヤー、パソコン本体などの使い方やサポートについては、販売店ならびに各メーカーにお問い合わせください。編集部では、これらについてのお問い合わせには対応できません。あらかじめご了承ください。

【この本に関する各種お問い合わせ先】
◎編集内容については、
Tel:03-6431-1581(編集部直通)
◎在庫、不良品(落丁・乱丁)については、
Tel:03-6431-1205(雑誌販売部)
◎それ以外のこの本についてのお問い合わせは下記まで。
〒141-8510 東京都品川区西五反田2-11-8
学研 お客様センター『英語耳&英語舌シリーズ⑥ 映画で英語シャドーイング[ふしぎの国のアリス]』係
◎ほかの学研商品に関するお問い合わせは下記まで。
Tel: 03-6431-1002(学研お客様センター)

料金受取人払郵便

千鳥支店承認

807

差出有効期間
平成22年7月
8日まで
（切手不要）

郵便はがき

146-8755

東京都千鳥支店 私書箱第2号

株式会社 学習研究社

『英語耳＆英語舌シリーズ⑥
映画で英語シャドーイング
[ふしぎの国のアリス]』編集部行

プレゼント応募はがき

KOKO

●ご記入いただいたご住所やお名前などは、応募者へのプレゼントの送付、企画の参考および商品情報のご案内の目的のみに利用いたします。ほかの目的では使用いたしません。それらがご不要の場合はご記入いただかなくても結構です。

ふりがな お名前	年齢　　歳　男・女
ご住所　〒	
TEL　　（　　　）	ご購入時期　　月　初旬 中旬 下旬
ご購入書店名	
Eメールアドレス	
ご職業	英語の資格・検定でお持ちの点数・級

学研から企画のためのアンケートのお願い等のご案内等をお送りする場合があります。
それらが不要な場合は、右の枠内に×を記入してください。　□
※アンケートはがきの個人情報に関するお問い合わせは
→　03-6431-1191までお願い致します。
（商品に関するお問い合わせ窓口ではありません）

キリトリ線

アンケートはがきの個人情報に関するお問い合わせは→03-6431-1191までお願い致します。